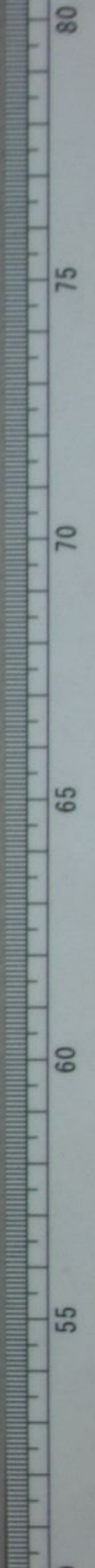


虎溪月窟不必要

通志

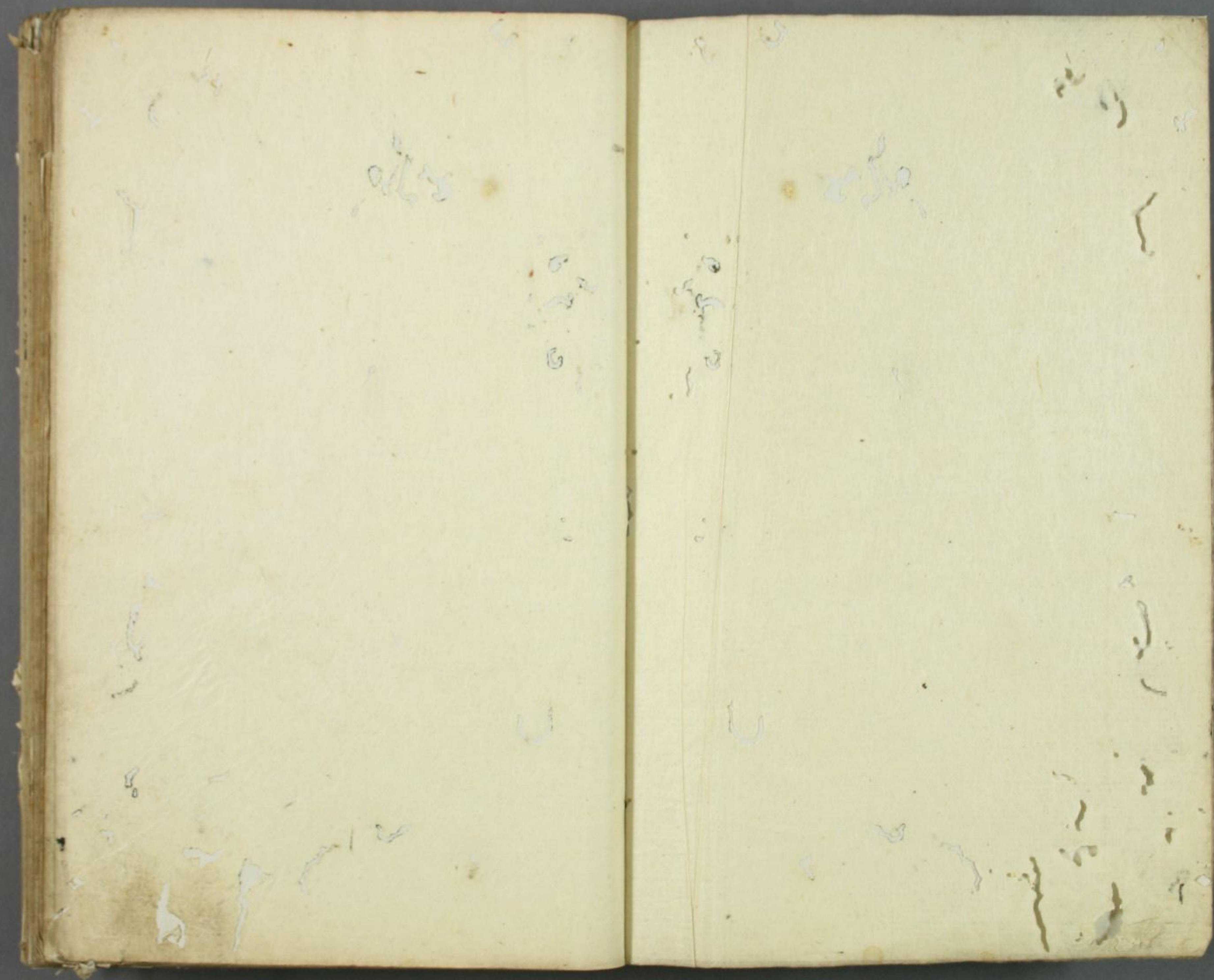
46
4186



201
4186

昭和四年正月廿日
高田 早苗





草書
一
一



福

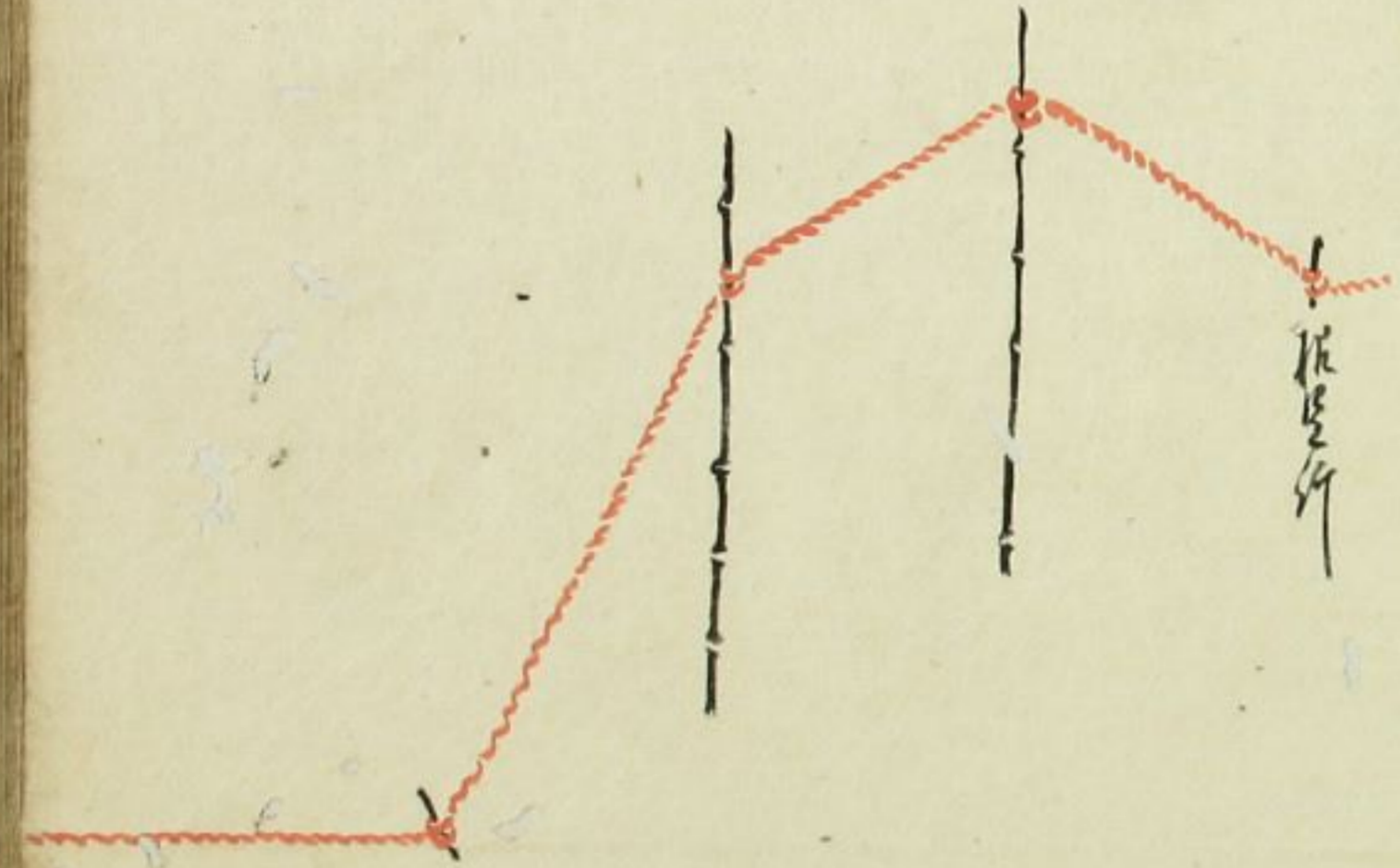
Faint bleed-through or ghosting of calligraphy from the reverse side of the page.

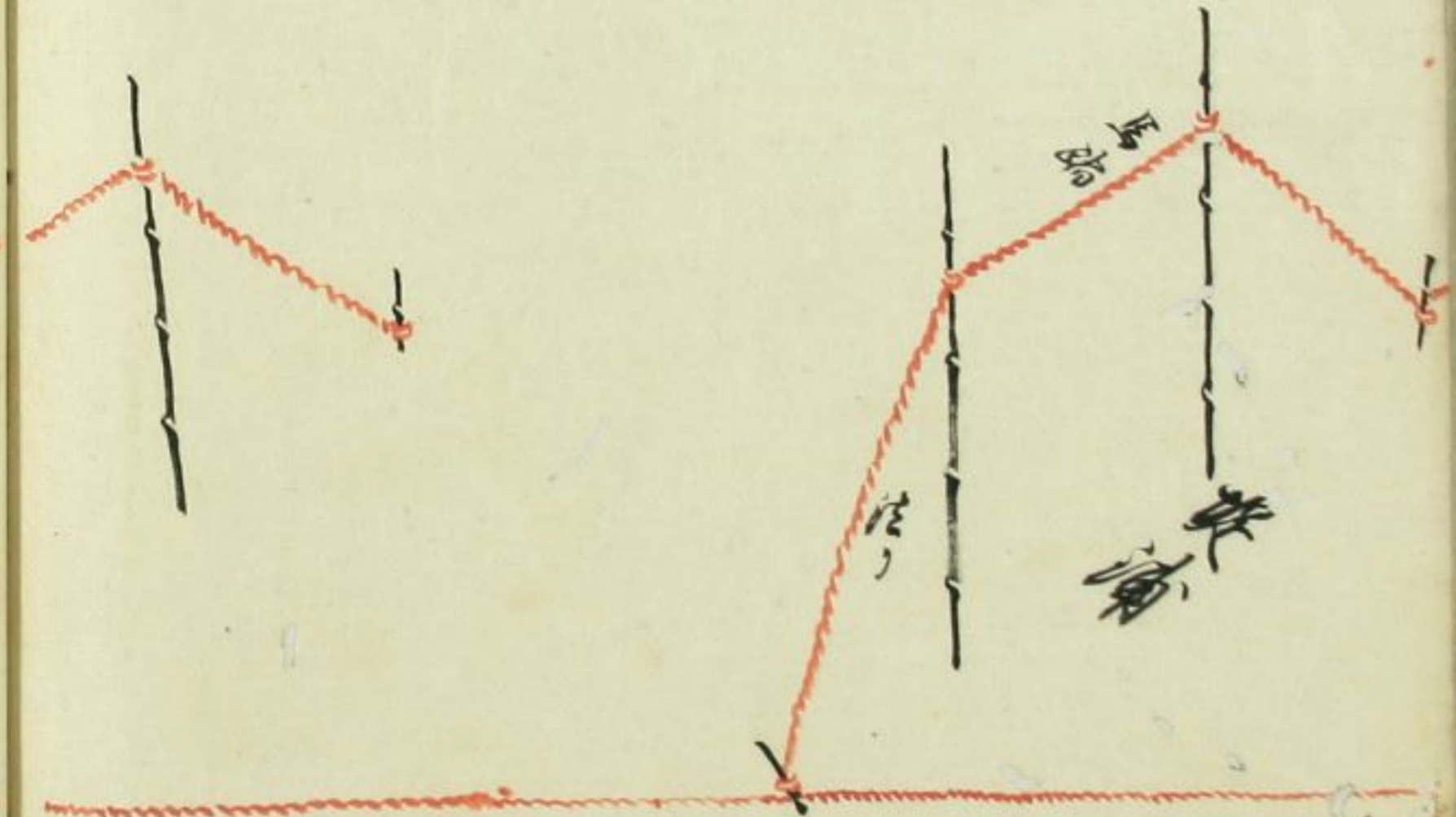
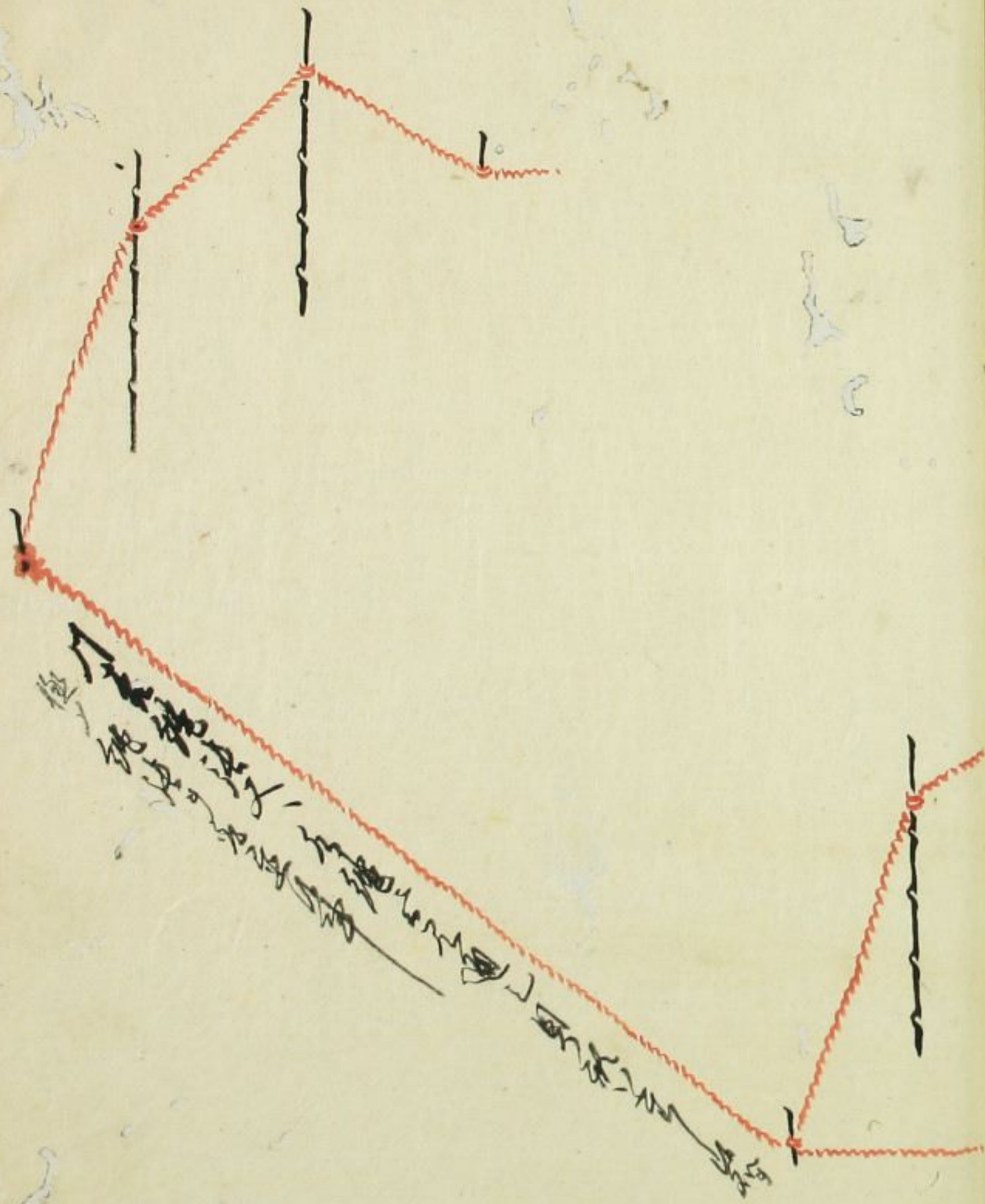


新坡施海之事

丁法行

吃貝歌
丁法行





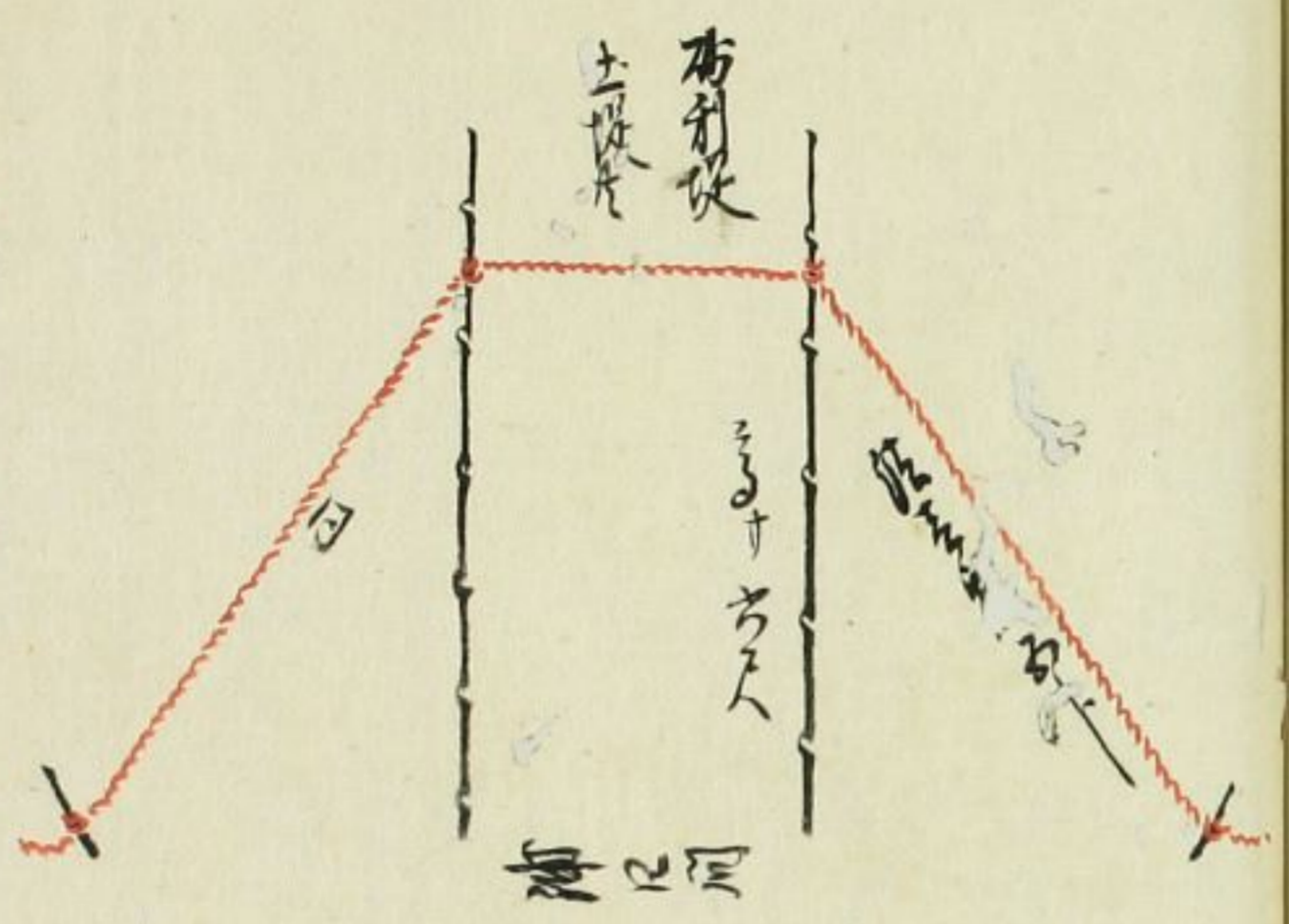
此之樂川在德波之北通一... 此之樂川在德波之北通一...
 此之樂川在德波之北通一... 此之樂川在德波之北通一...

右新堤繩張ハ河原ヨリ田代川ヨリ長堤名ヨリ曲リト
 付ルルナシト云フ毎竹ヲ建テ通ルル繩ヲ引置テ
 定ム曲リテ長堤名ヨリ長堤ヲ張置ル

但堤ヨリ右堤有シ未ク是レハ和ハ長堤ヨリナリ
 地氣ニニ下ナリ能ク初年ノ下張ヲ入ル極メ
 或法ヤト初年ハ和ハ未ク是レナリト云フ
 或下張竹ノ下ナリ是レハ未ク是レナリト云フ

○ 右法ノ事

但年々古クニ法ニ別ナリト云フ
 片法ノ事ニ云フ同ナリ
 右法ニ別ニ建竹ノ口ニ端ナリ
 加ヘ右法ニ別ナリ
 法ニ別ナリト云フ
 右法ノ事ニ云フ同ナリ
 右法ニ別ニ建竹ノ口ニ端ナリ
 加ヘ右法ニ別ナリ



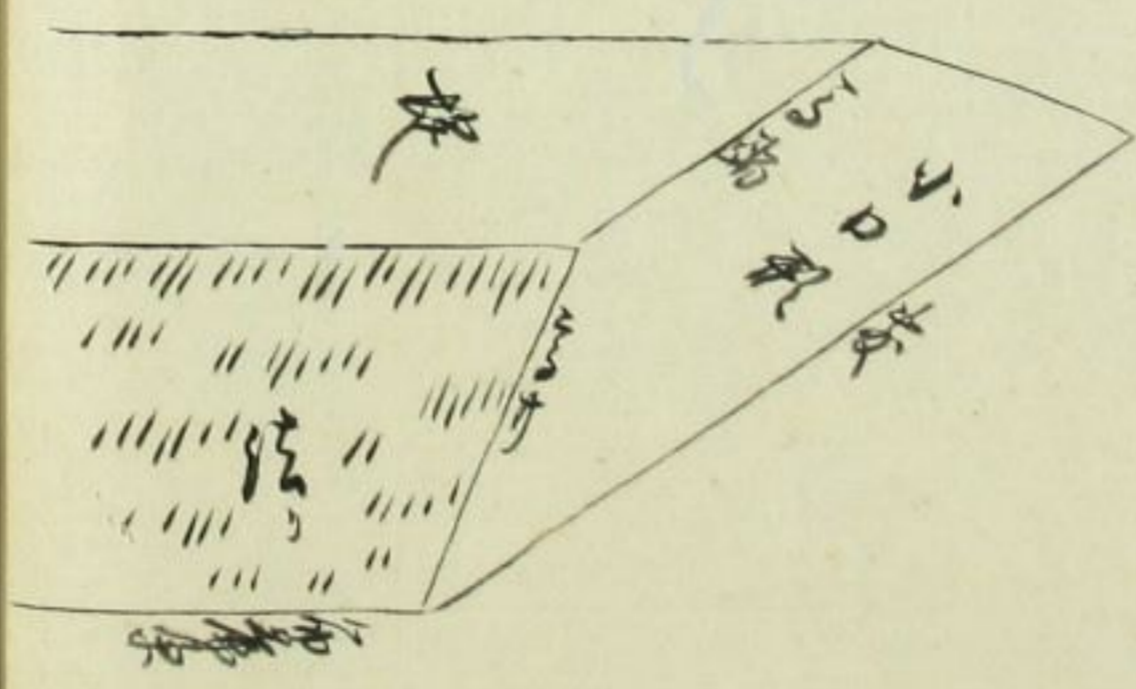
右堤ノ法極ナリ別流ノ用ハ河原ヨリ長堤名ヨリ曲リト
 付ルルナシト云フ毎竹ヲ建テ通ルル繩ヲ引置テ
 定ム曲リテ長堤名ヨリ長堤ヲ張置ル

此言丈其分の日事ヲ新案ト仕テるもの也
 條言ハ和名有ルモノハ古語同シ事トシテ
 月御人ノ名ヲ古句ニヤメテ之ヲ和名トシテ
 能ク有ル也

一 坂名指河

今河ノ名
 古河ノ名

此河引道給事
 但今河ノ名古語ニ別リテ今河
 今河ノ名古語ニ別リテ今河
 今河ノ名古語ニ別リテ今河
 今河ノ名古語ニ別リテ今河



有ルモノ古語ノ人ノ別名ト人別ノ種ヲ有テ居ル由ナリ
 今河ノ名古語ニ別リテ今河ノ名古語ニ別リテ今河ノ名古語ニ別リテ今河
 今河ノ名古語ニ別リテ今河ノ名古語ニ別リテ今河ノ名古語ニ別リテ今河
 今河ノ名古語ニ別リテ今河ノ名古語ニ別リテ今河ノ名古語ニ別リテ今河

一 土堤ハ古語ニ別リテ今河ノ名古語ニ別リテ今河ノ名古語ニ別リテ今河
 今河ノ名古語ニ別リテ今河ノ名古語ニ別リテ今河ノ名古語ニ別リテ今河
 今河ノ名古語ニ別リテ今河ノ名古語ニ別リテ今河ノ名古語ニ別リテ今河
 今河ノ名古語ニ別リテ今河ノ名古語ニ別リテ今河ノ名古語ニ別リテ今河
 今河ノ名古語ニ別リテ今河ノ名古語ニ別リテ今河ノ名古語ニ別リテ今河

○是方人足積る事

一 筋定法也吉州之好り、少物通の百好と積る也
一 是五作、或子百好及

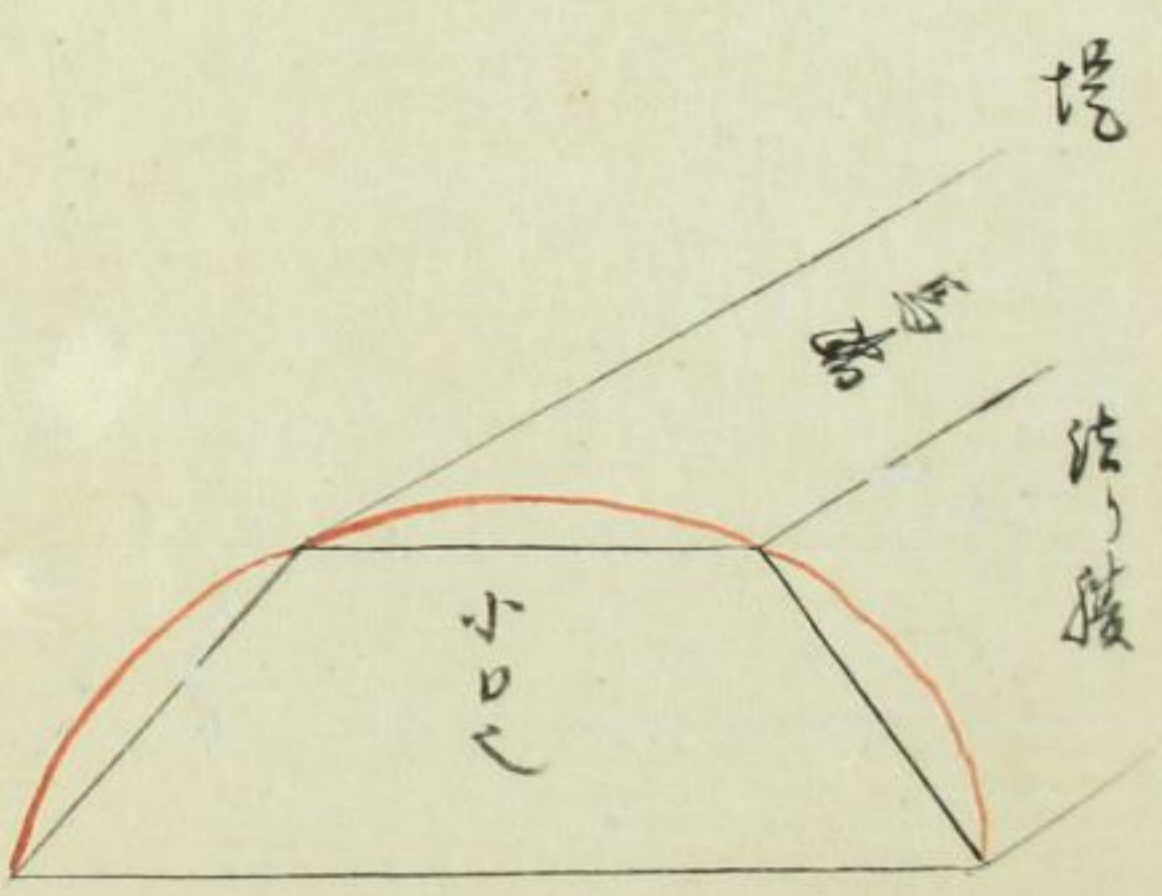
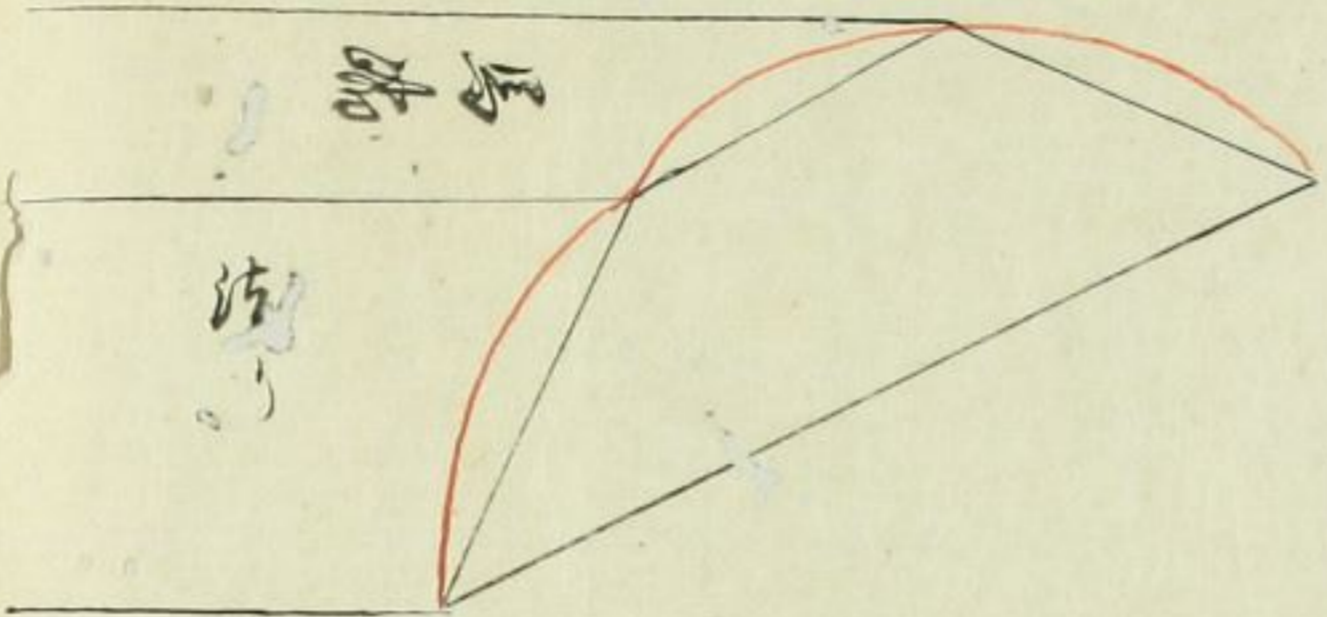
定法

吉作 吉州 吉州 吉州 吉州
吉州 吉州 吉州 吉州 吉州
吉州 吉州 吉州 吉州 吉州
吉州 吉州 吉州 吉州 吉州

口 口 口 口 口
口 口 口 口 口
口 口 口 口 口
口 口 口 口 口

有名関東相教休方関様土指編定事との入用之旨
月海之旨、之旨之

○悦取の旨の之旨取事



平切ノ横切面ニ於テ是レノ如キニ

曲線トシテ見テ之ヲ見ルニ其ノ形

也

ニテ

ニ

也

但

此ノ形ニ於テ

其ノ形ニ於テ

其ノ形ニ於テ

横切面ノ形

其ノ形ニ於テ

此ノ形ニ於テ

一 補説 筋原折 日 人 案 切 骨 更 三 分 一
三 人 間 一 分 三 筋 三 分 一

右利 境 土 指 又 間
三 分 一 人
三 筋 三 分 一
交 三 分 一

右 入 間

筋 原 折 筋 原 折 筋 原 折
三 分 一 人

一 境 与 法 筋 原 折 筋 原 折 筋 原 折
三 分 一 人
三 筋 三 分 一
交 三 分 一

右 筋 原 折 筋 原 折 筋 原 折
三 分 一 人
三 筋 三 分 一
交 三 分 一

三 分 一 人

一 境 与 法 筋 原 折 筋 原 折 筋 原 折
三 分 一 人
三 筋 三 分 一
交 三 分 一

○堤切洲の海之事

昔言に洲の事は

堤切洲は海河

川有五人

上

喜八人

日記今平物と云ふ事

下

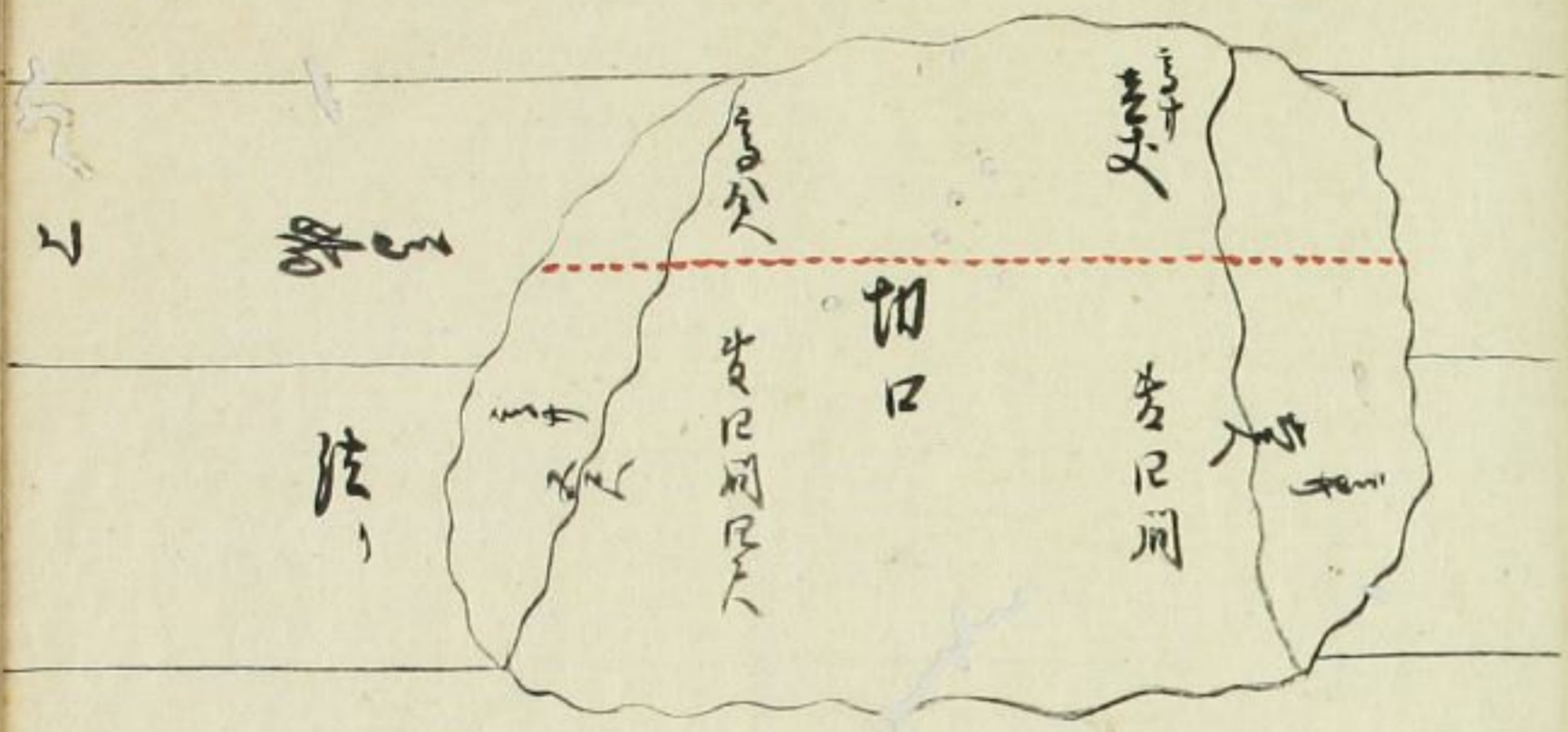
川有五人

喜八人

古くは九人

交

上は河内人
下は河内人
手取河内人



一 堤切洲の海河

川有五人

喜八人

日記今平物と云ふ事

川有五人

喜八人

上は河内人
下は河内人
手取河内人

石堤洲の事は昔の事なり
是れ平河内人の所なり
其の事も昔の事なり
其の事も昔の事なり
其の事も昔の事なり

○ 切洲地紙切洲事

一 切洲地紙切洲事

切洲地紙切洲事

切洲地紙切洲事

切洲地紙切洲事

切洲地紙切洲事

切洲地紙切洲事

切洲地紙切洲事

切洲地紙切洲事

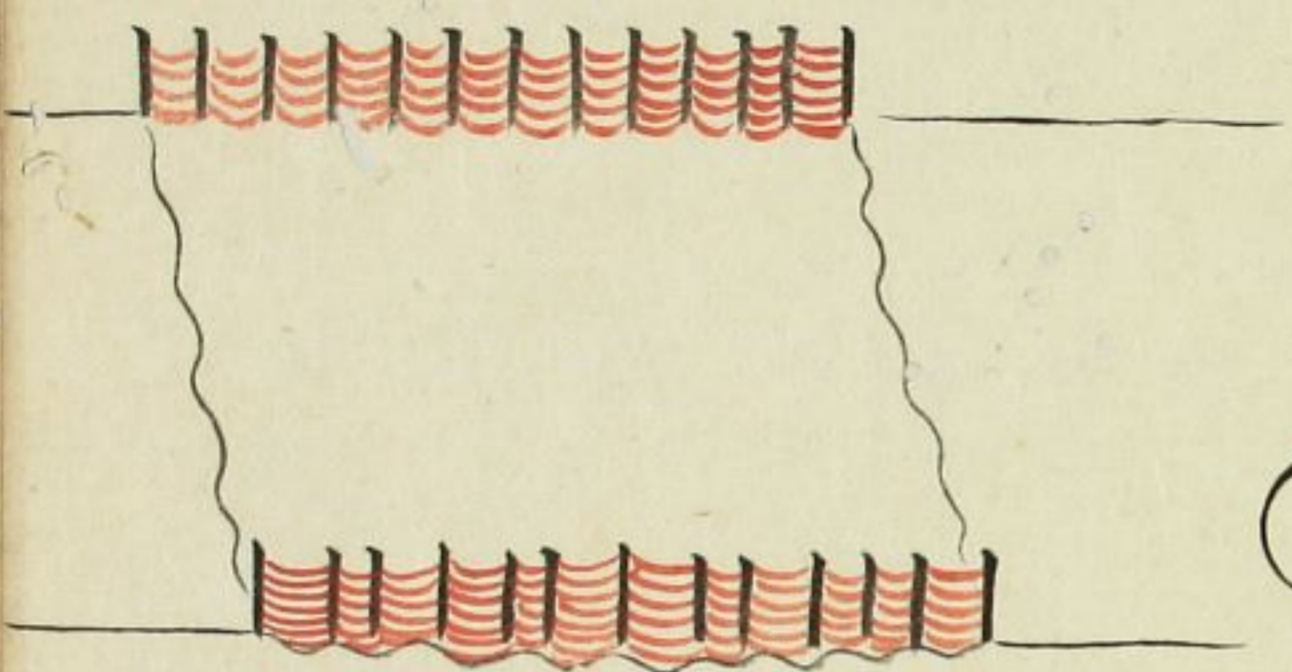
右ノ切洲地紙切洲事ノ事
 凡ノ事ニシテ考ルニ

○ 右切洲地紙切洲事

切洲地紙切洲事

切洲地紙切洲事

切洲地紙切洲事



左行の巻首に「...」 日名出守也

地取 但馬守

平人... 但馬守... 地取

倉在可解捨身之記

右松河之邊... 守... 記

... 松河... 守... 記

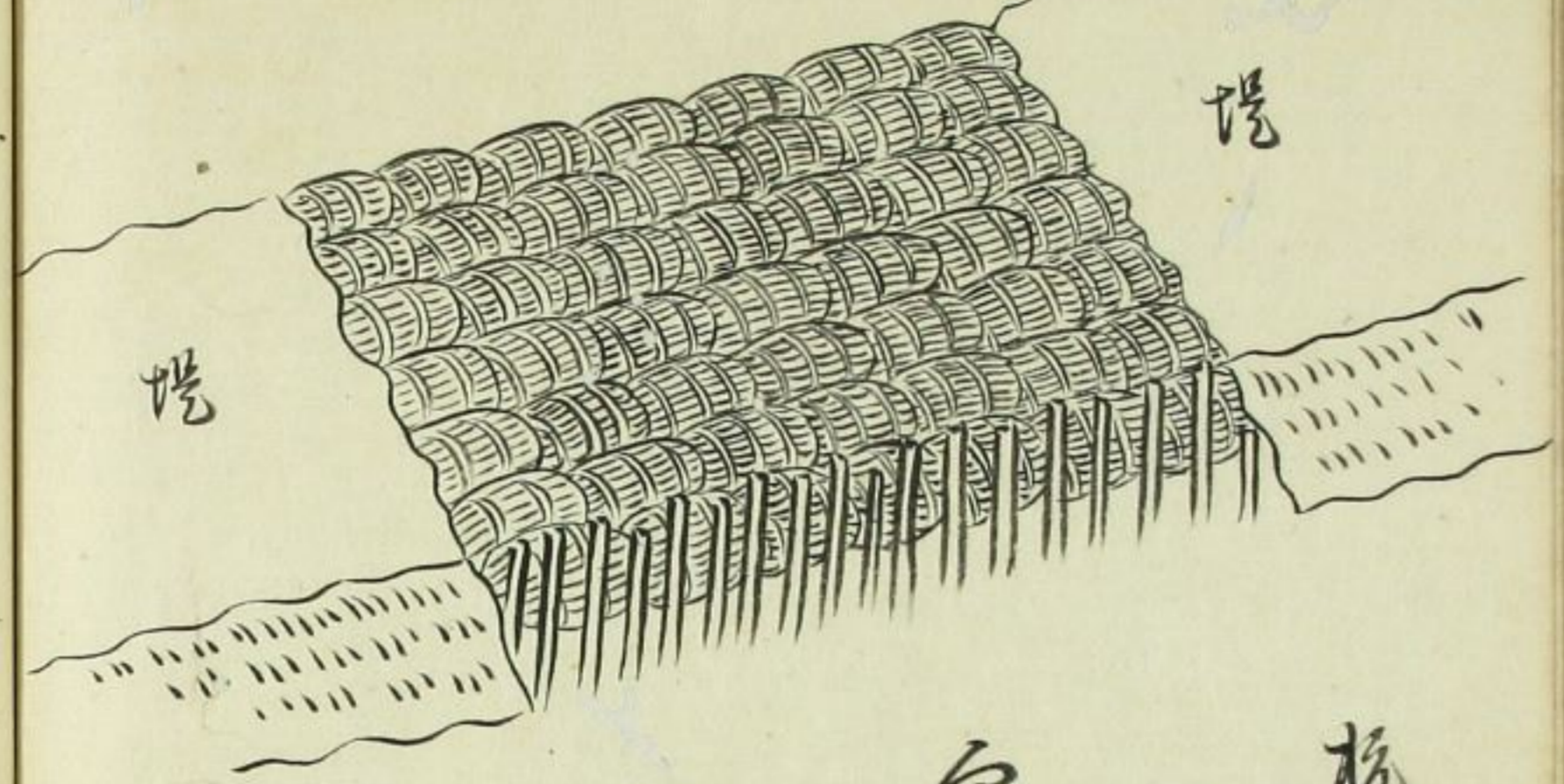
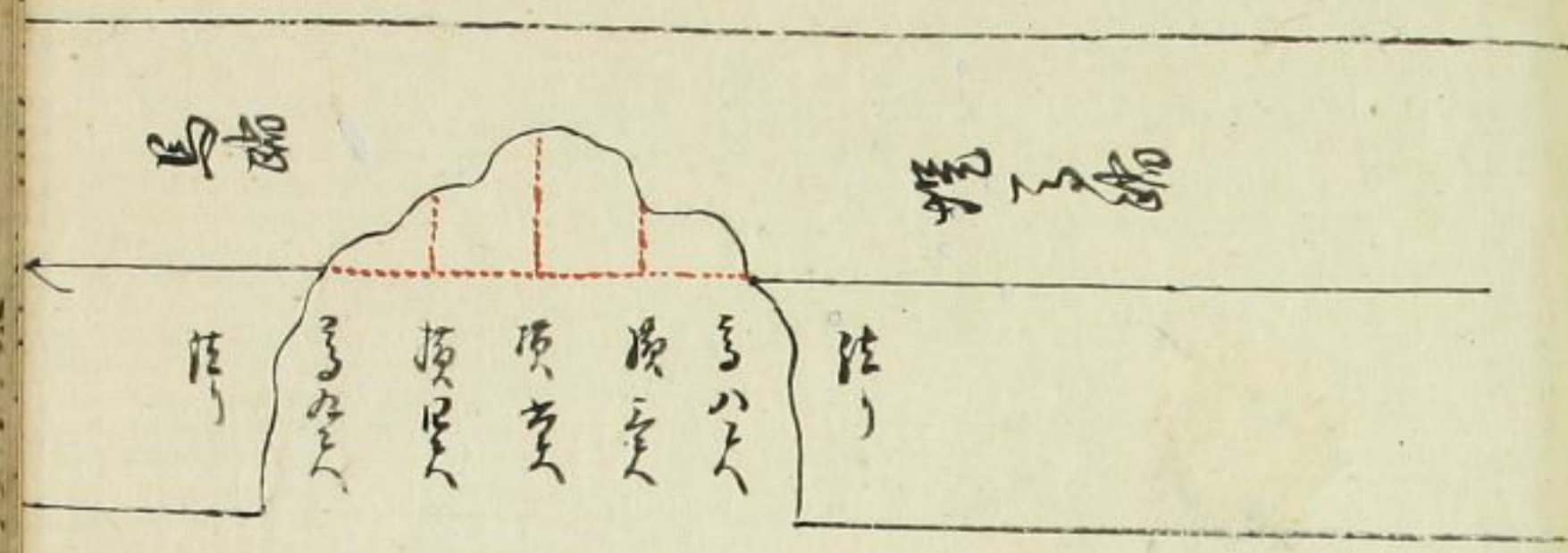
○ 關水原土儀ノ切事

但馬守入 持儀

... 但馬守... 持儀

鏡土高野屋 但馬守

... 鏡土高野屋



○ 塔分列目録之序

今別世務州 三六八人
 此別世務州 三六八人
 合算三六八人
 在入司
 三六八人
 此別世務州 三六八人
 合算三六八人
 此別世務州 三六八人
 合算三六八人
 此別世務州 三六八人
 合算三六八人
 此別世務州 三六八人
 合算三六八人
 此別世務州 三六八人
 合算三六八人

塔分列目録之序
 三六八人

三六八人
 此別世務州 三六八人
 合算三六八人

三六八人
 此別世務州 三六八人
 合算三六八人

但此塔分列目録之序
 三六八人

そのたの所 振うと云う事 御座り

一 石籠の首州

手物 御座る
女 御座る

石籠の首州 御座る

石籠の首州 御座る

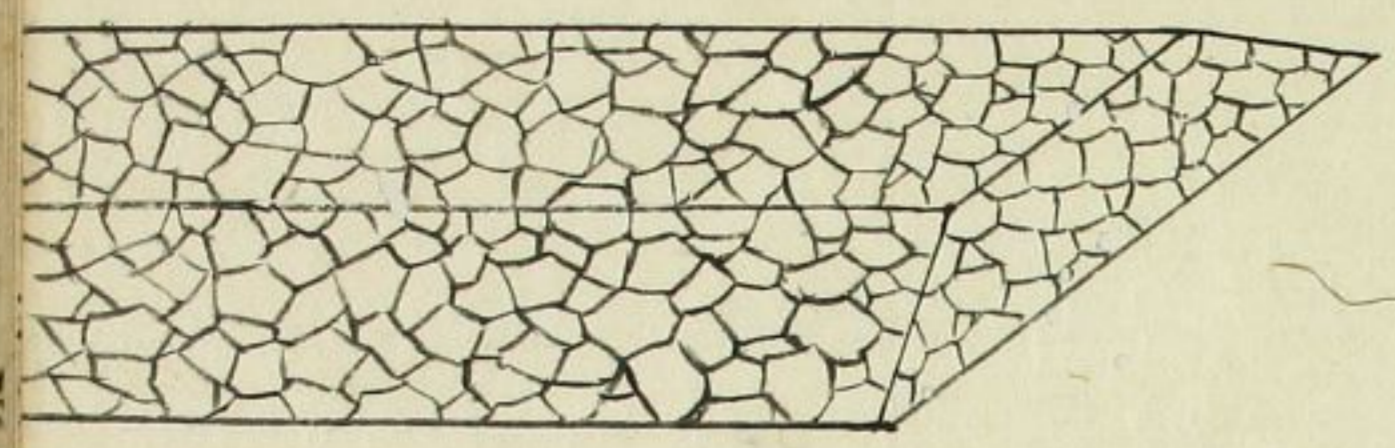
但 石籠
御座る

石籠の首州 御座る

石籠の首州 御座る

石籠の首州 御座る

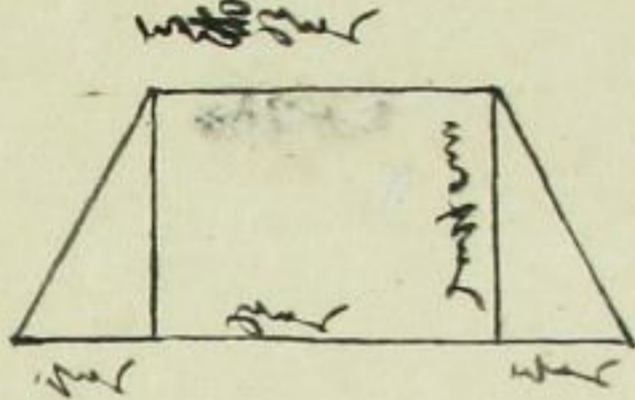
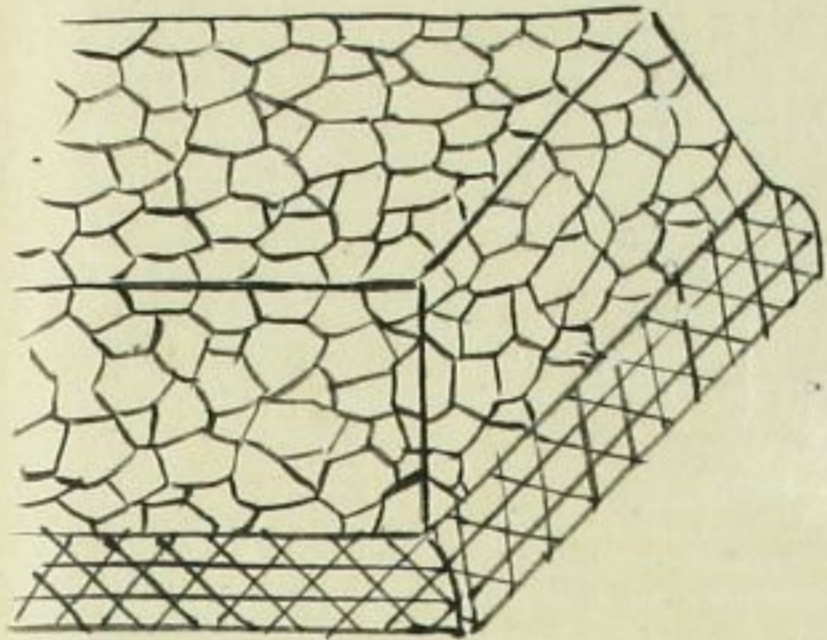
石籠の首州 御座る



石籠の首州 御座る

石籠の首州 御座る

石籠の首州 御座る



○ 石積
石出

一 石出在石間

此石出在石間

石

集法在石間

此石積之建之法而卜之、乃石之也

石以石積、此石積之也

石積
石出

石積

石積

石積

石積

一 石積之石

○ 石積之石

一 石積之石

此石出在石間

石

集法在石間

○ 石積之石

石

石

石

石

石

山所 王権上人 〇
 山所 王権上人 〇
 山所 王権上人 〇
 山所 王権上人 〇
 山所 王権上人 〇
 山所 王権上人 〇
 山所 王権上人 〇
 山所 王権上人 〇

○ 石名図記

山所 王権上人 〇
 山所 王権上人 〇
 山所 王権上人 〇
 山所 王権上人 〇

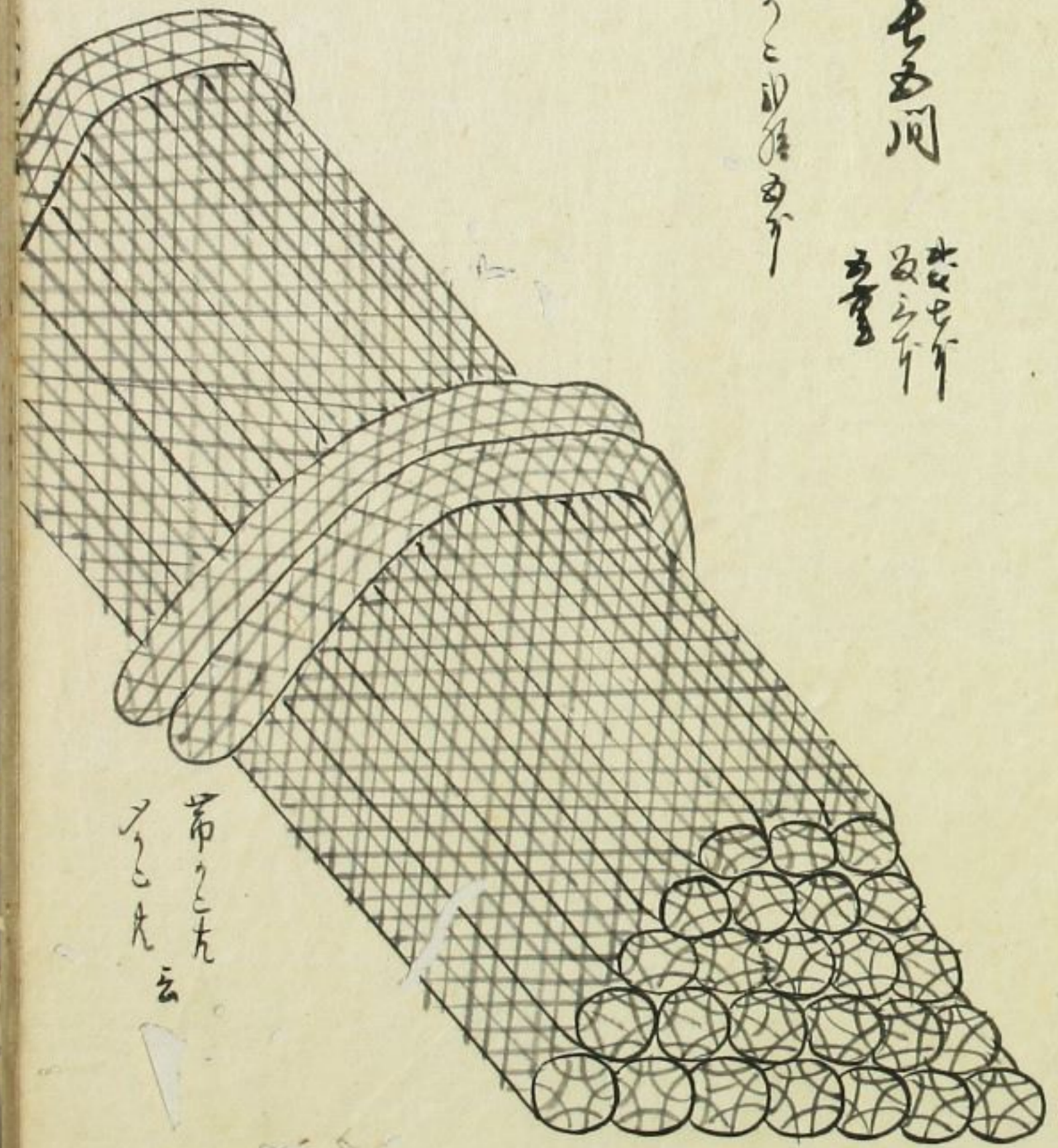
山所 王権上人 〇
 山所 王権上人 〇
 山所 王権上人 〇
 山所 王権上人 〇

石名山所 〇

但川紙紙の利 〇
 〇
 〇

一 蛇巻時経之事

〇
 〇



一 出巻玉網

出巻玉網

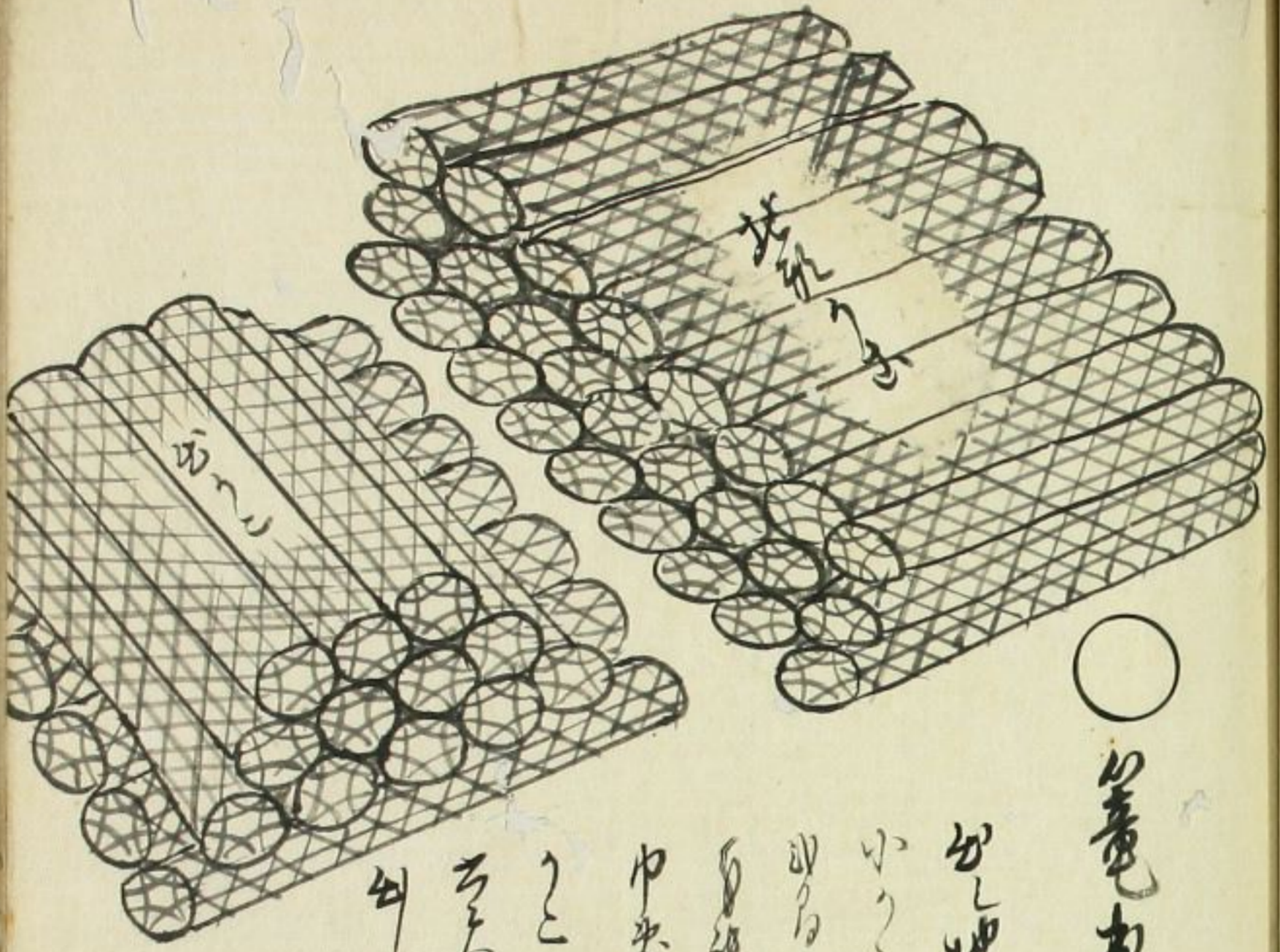
此はセキ
及シテ
五巻

帯
ノ
先

○ 蛇巻出巻の事

右の巻法は、魚の出入り
を容易にせしむるに
用ひたる也。其の
形は、蛇の腹の如し
なり。其の網の
目は、大なる者
と小なる者とを
交互に用ひたる
也。其の網の
縁は、厚く
縫ひたる也。

其の形は、蛇の腹の如しなり。
其の網の目は、大なる者
と小なる者とを交互に用ひ
たる也。其の網の縁は、厚く
縫ひたる也。



○ 表紙の作りかた

かし地紙地紙の間に紙をしいてこゝろへ紙の
 かりこゝろへ地紙と紙をしいてこゝろへ紙の
 かりこゝろへ紙と紙をしいてこゝろへ紙の
 かりこゝろへ紙と紙をしいてこゝろへ紙の
 かりこゝろへ紙と紙をしいてこゝろへ紙の
 かりこゝろへ紙と紙をしいてこゝろへ紙の
 かりこゝろへ紙と紙をしいてこゝろへ紙の
 かりこゝろへ紙と紙をしいてこゝろへ紙の

右を左へ折るなり小るゝとが(折下らば平しあトシ
 子をあやむと曲るなり)
 へうこひや出し少き思ひのこひ境成り多則におひの元
 へんこひ何れなりは出し曲るなり折るなり折るなり
 帯りこゝろへ紙と紙をしいてこゝろへ紙の
 かりこゝろへ紙と紙をしいてこゝろへ紙の

卯分を五周

亥の分
辰の分
酉の分

うこを五周

ノ

辰の分
酉の分
亥の分

卯分を五周
酉分を五周
辰分を五周
亥分を五周

卯分を五周

亥の分
辰の分
酉の分

卯分

卯分を五周
酉分を五周
辰分を五周
亥分を五周

うこを五周

ノ
あつらうこ
あつらうこ
あつらうこ

卯分を五周

亥の分
辰の分
酉の分

卯分

卯分を五周
酉分を五周
辰分を五周
亥分を五周

うこを五周

ノ
あつらうこ
あつらうこ
あつらうこ

卯分を五周
酉分を五周
辰分を五周
亥分を五周

卯分を五周
酉分を五周
辰分を五周
亥分を五周
卯分を五周
酉分を五周
辰分を五周
亥分を五周

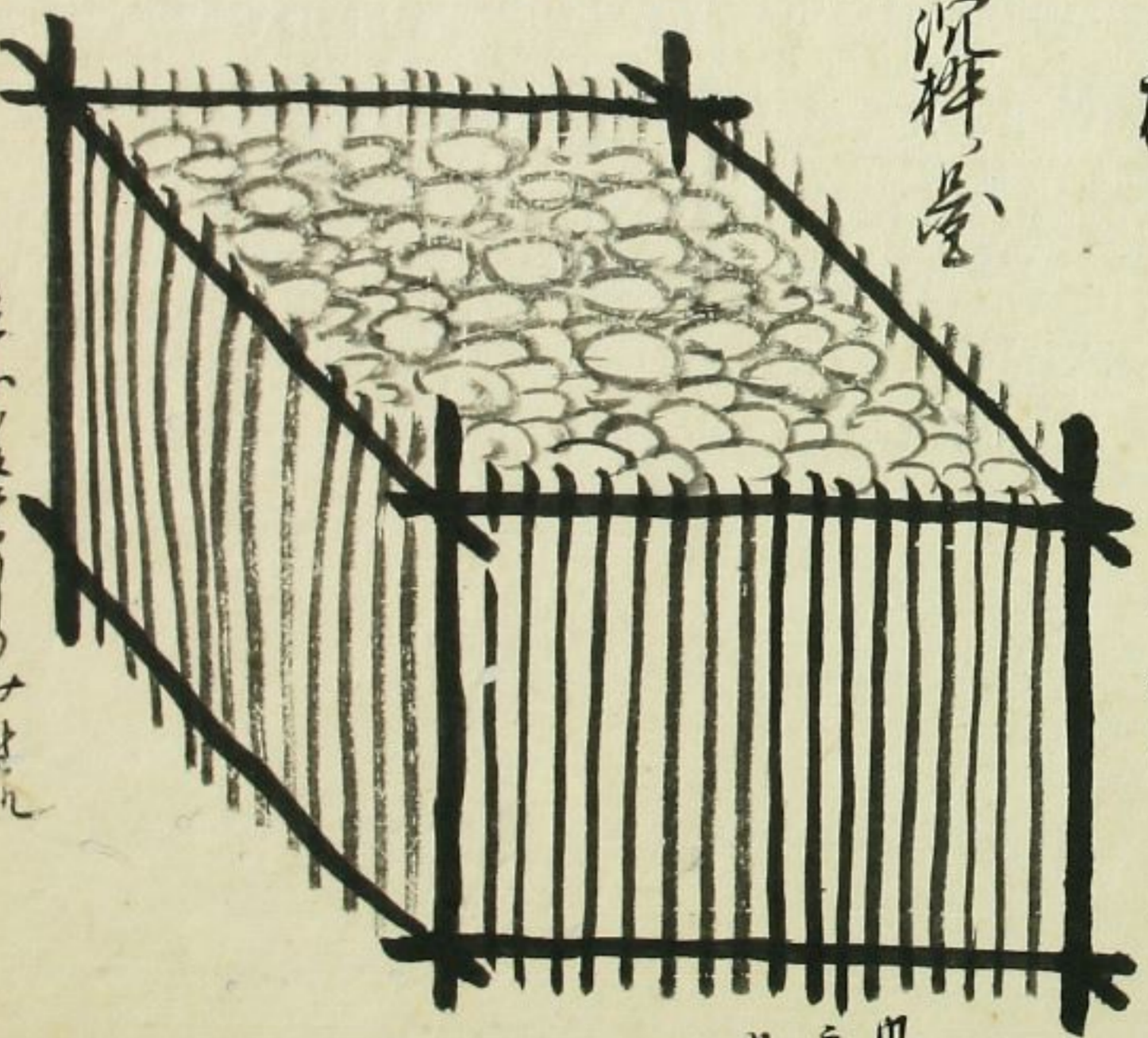
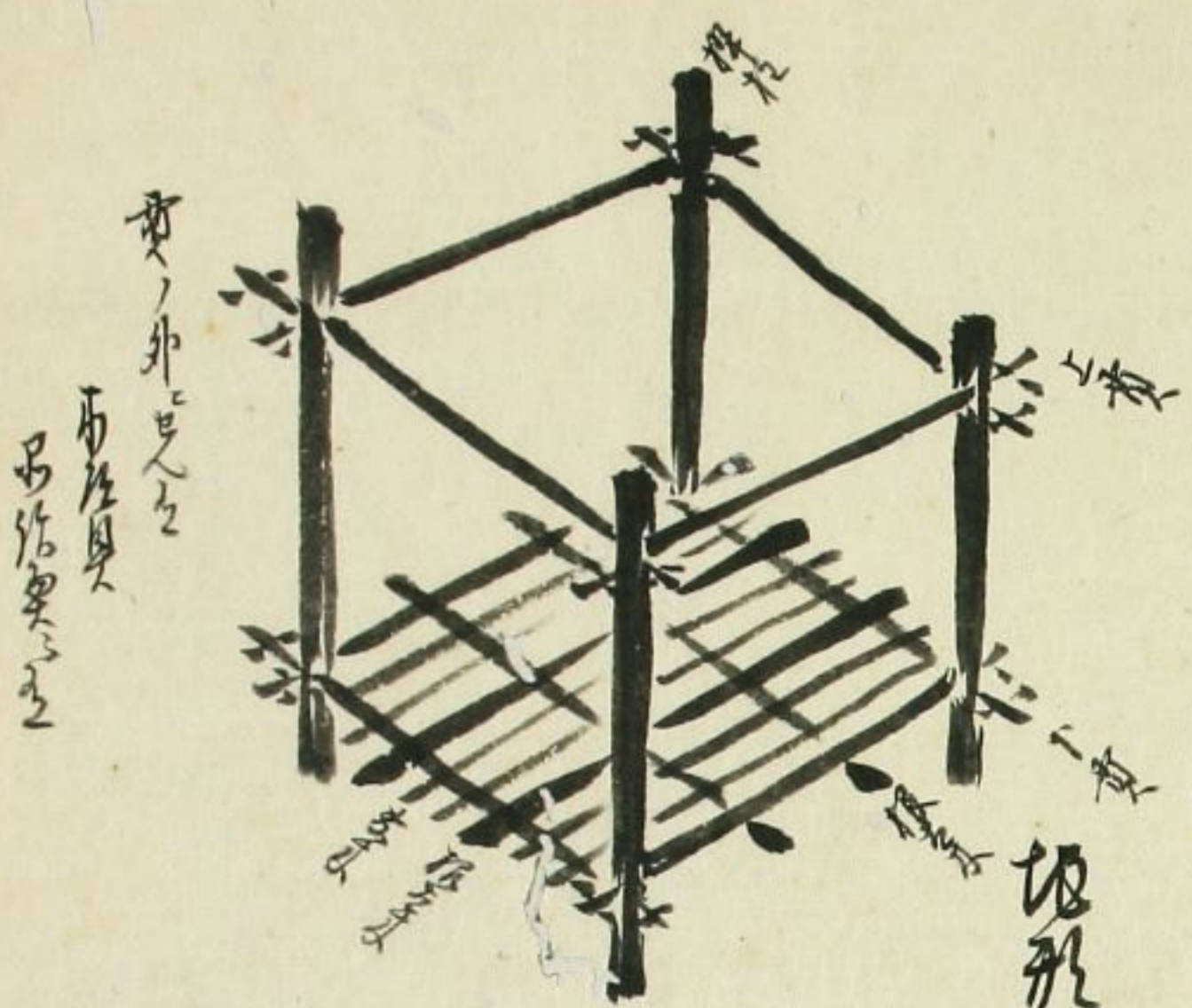
○ 陸奥 富良野 川 古巻出 事

一 方門 古巻出 事

勿海 古巻出 事
 勿海 古巻出 事
 勿海 古巻出 事
 勿海 古巻出 事
 勿海 古巻出 事

方出 方概

勿海 古巻出 事



方出 方概

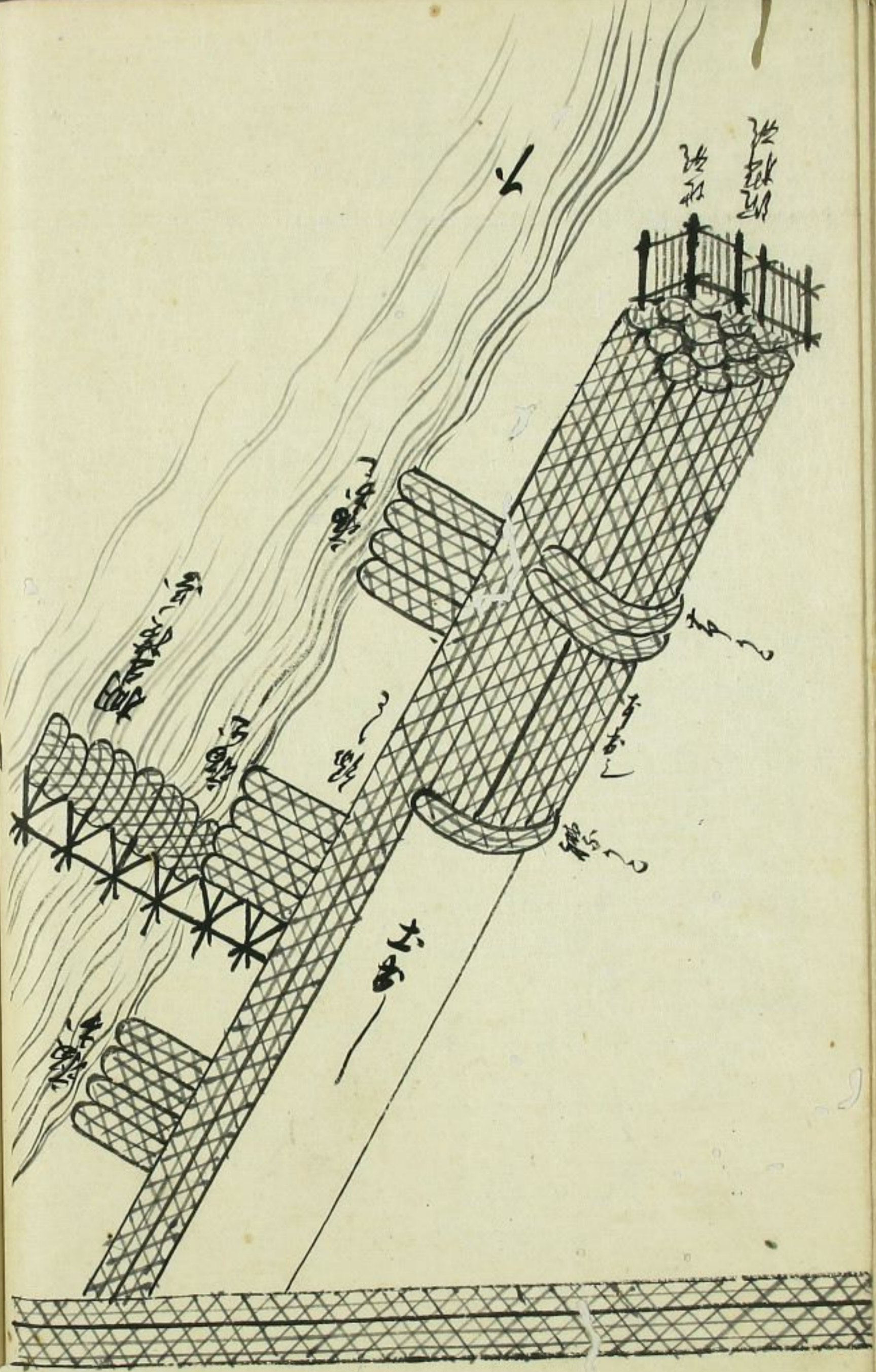
勿海 古巻出 事

勿海 古巻出 事



後之

船



船
比
船

↑

船

船

一 河津吉組

心法 三つあし人
武州国守

時右三輝三人

合

右八人

此後此名は河津吉組の
二上之七羽の如く
河津吉組の如く
河津吉組の如く

雅市口守

長吉人
赤口守

輝松

そのうち年費は別仕込 長吉の口守

岡市口守

長吉人
赤口守

費小

そのうち年費は別仕込

岡市口守

長吉人
赤口守

輝松

そのうち年費は別仕込 長吉の口守

岡市口守

長吉人
赤口守

費小

岡市口守

長吉人
赤口守

輝松

そのうち年費は別仕込

岡市口守

長吉人
赤口守

そのうち年費は別仕込

左口守

そのうち年費は別仕込

合

河津吉組

有る由深之氣石海一切短一或結之石ヲ入ルルノ一
 川上ノ石ヲ入ルルノ一或結之石ヲ入ルルノ一
 以テ其ノ石ヲ入ルルノ一或結之石ヲ入ルルノ一
 階ノ部ニ有リルルルルルルルルルルルルルルルルルルル
 以テ其ノ石ヲ入ルルルルルルルルルルルルルルルルルルル
 中ノ石ヲ入ルルルルルルルルルルルルルルルルルルルル
 河原ノ石ヲ入ルルルルルルルルルルルルルルルルルルルル
 以テ其ノ石ヲ入ルルルルルルルルルルルルルルルルルルル
 ノノノノノノノノノノノノノノノノノノノノノノノノノノノ
 以テ其ノ石ヲ入ルルルルルルルルルルルルルルルルルルル
 以テ其ノ石ヲ入ルルルルルルルルルルルルルルルルルルル
 以テ其ノ石ヲ入ルルルルルルルルルルルルルルルルルルル

中ノ石ヲ入ルルルルルルルルルルルルルルルルルルルル
 以テ其ノ石ヲ入ルルルルルルルルルルルルルルルルルルル
 以テ其ノ石ヲ入ルルルルルルルルルルルルルルルルルルル
 以テ其ノ石ヲ入ルルルルルルルルルルルルルルルルルルル
 以テ其ノ石ヲ入ルルルルルルルルルルルルルルルルルルル
 以テ其ノ石ヲ入ルルルルルルルルルルルルルルルルルルル
 以テ其ノ石ヲ入ルルルルルルルルルルルルルルルルルルル
 以テ其ノ石ヲ入ルルルルルルルルルルルルルルルルルルル
 以テ其ノ石ヲ入ルルルルルルルルルルルルルルルルルルル
 以テ其ノ石ヲ入ルルルルルルルルルルルルルルルルルルル
 以テ其ノ石ヲ入ルルルルルルルルルルルルルルルルルルル
 以テ其ノ石ヲ入ルルルルルルルルルルルルルルルルルルル
 以テ其ノ石ヲ入ルルルルルルルルルルルルルルルルルルル

○ 蛇籠石ノ事

一 名 西 州 と 幸 行 之 矣 々 々 々

也 幸 行 之 矣 々 々 々

日 幸 行 之 矣 々 々 々

日 幸 行 之 矣 々 々 々

日 幸 行 之 矣 々 々 々

日 幸 行 之 矣 々 々 々

日 幸 行 之 矣 々 々 々

日 幸 行 之 矣 々 々 々

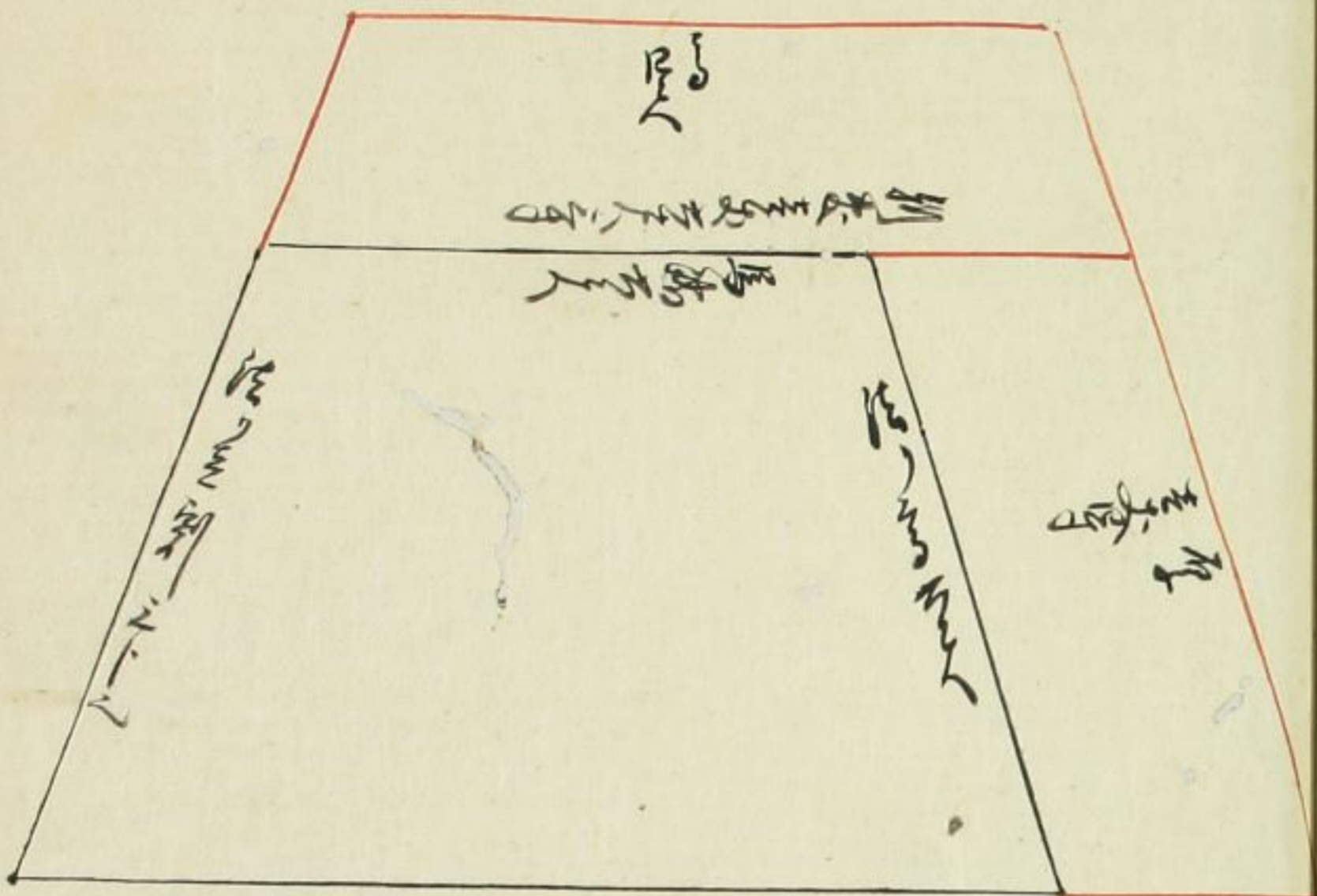
日 幸 行 之 矣 々 々 々

此 方 之 幸 行 之 矣 々 々 々
但 幸 行 之 矣 々 々 々
幸 行 之 矣 々 々 々

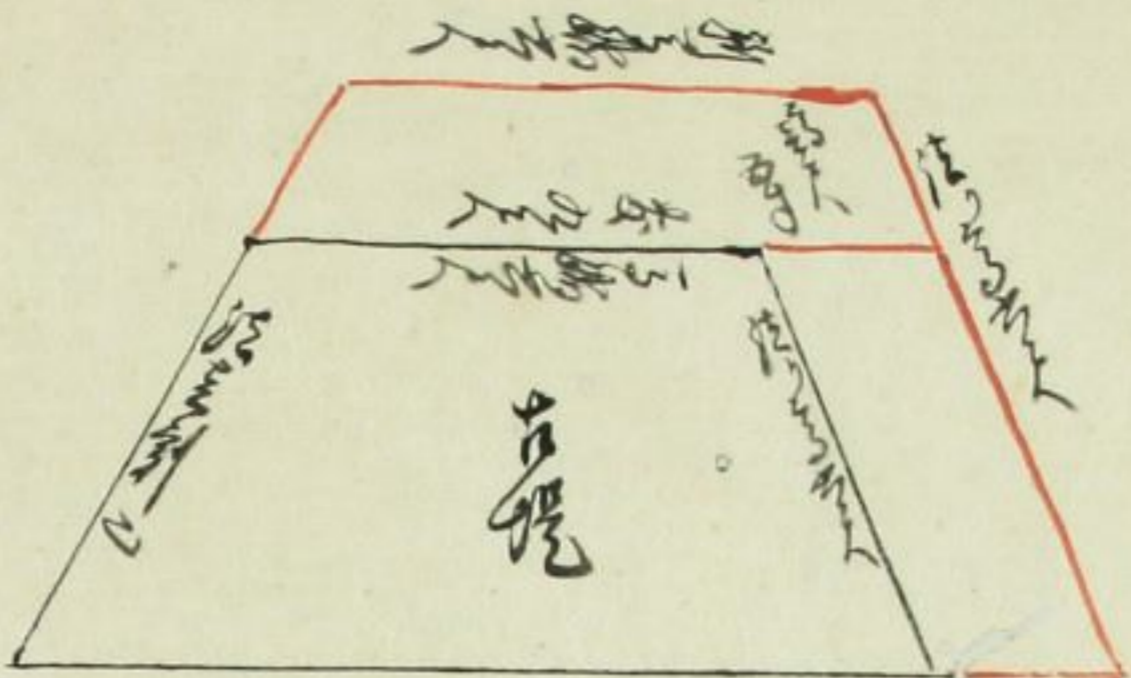
石 名 幸 行 之 矣 々 々 々

一 幸 行 之 矣 々 々 々

日 幸 行 之 矣 々 々 々

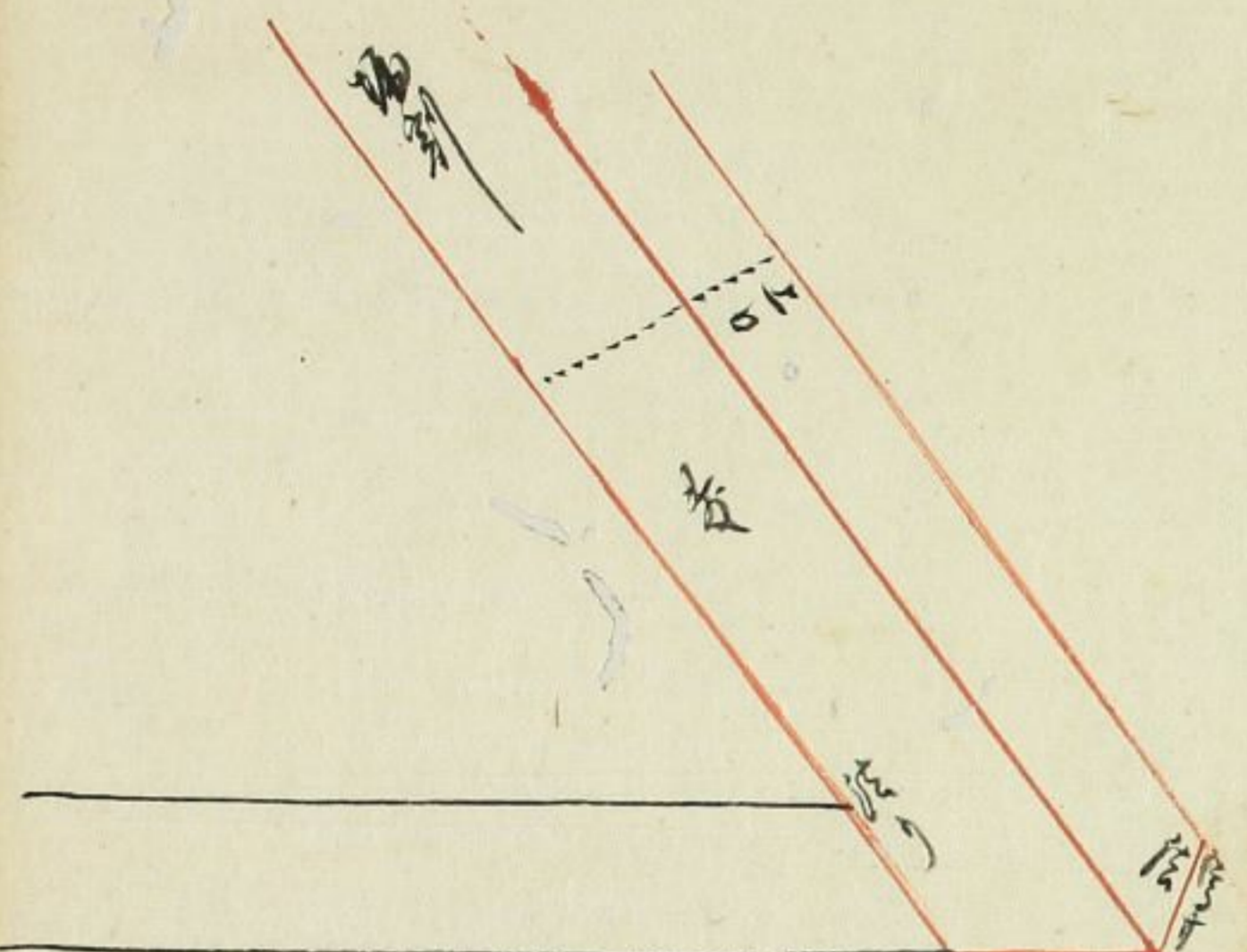


- 一 田人並は田
 田人並は田
 田人並は田
- 一 馬場並は田
 馬場並は田
 馬場並は田
- 一 山並は田
 山並は田
 山並は田
- 一 川並は田
 川並は田
 川並は田



○ 田人並は田の圖

- 一 田人並は田
 田人並は田
 田人並は田
- 一 馬場並は田
 馬場並は田
 馬場並は田
- 一 山並は田
 山並は田
 山並は田
- 一 川並は田
 川並は田
 川並は田



○ 城川之事

一 城川之事

保平人
交平人
長吉言
但平康云

以城土其者坪

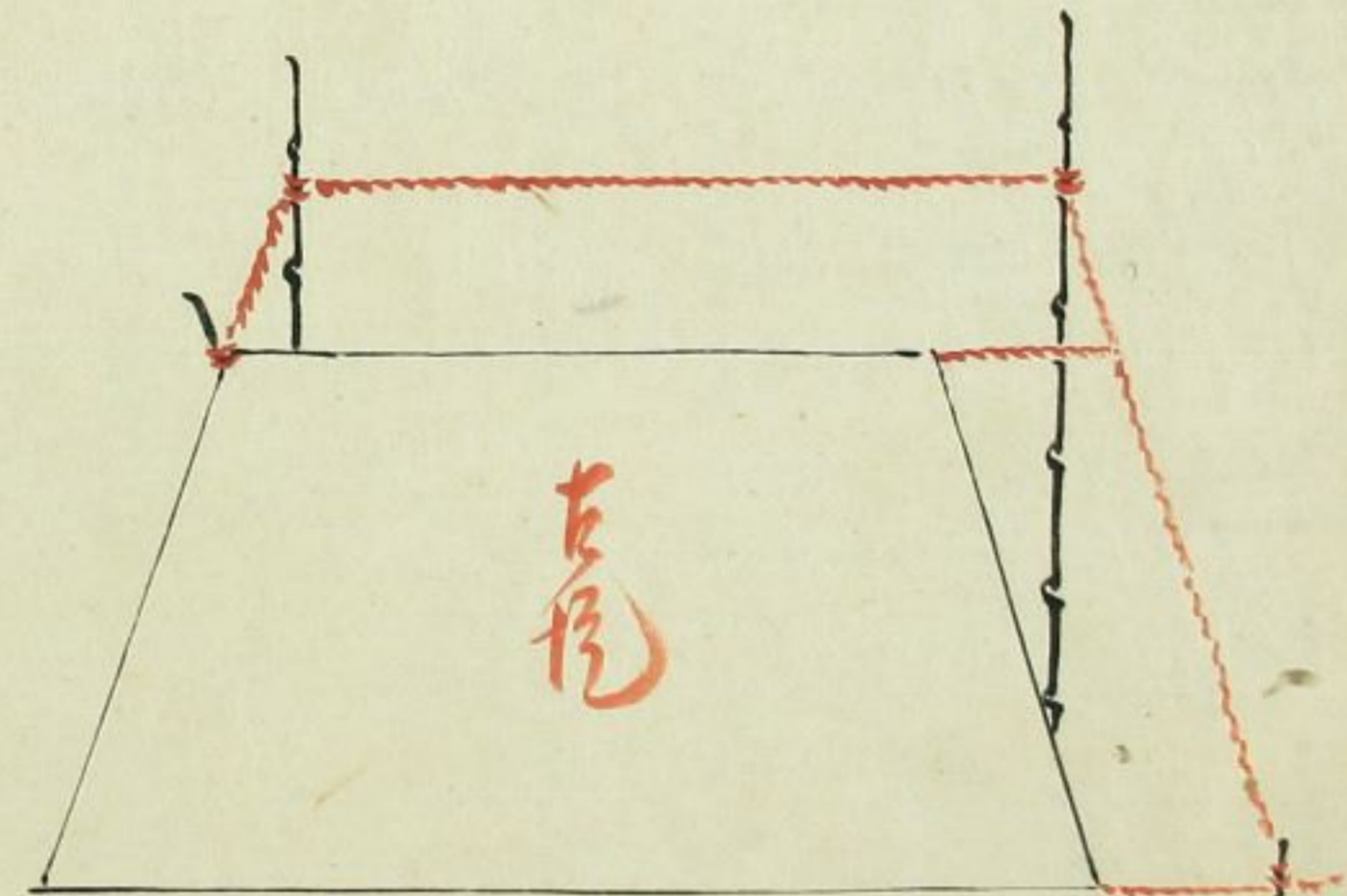
合言人
但 土城之事
三平言

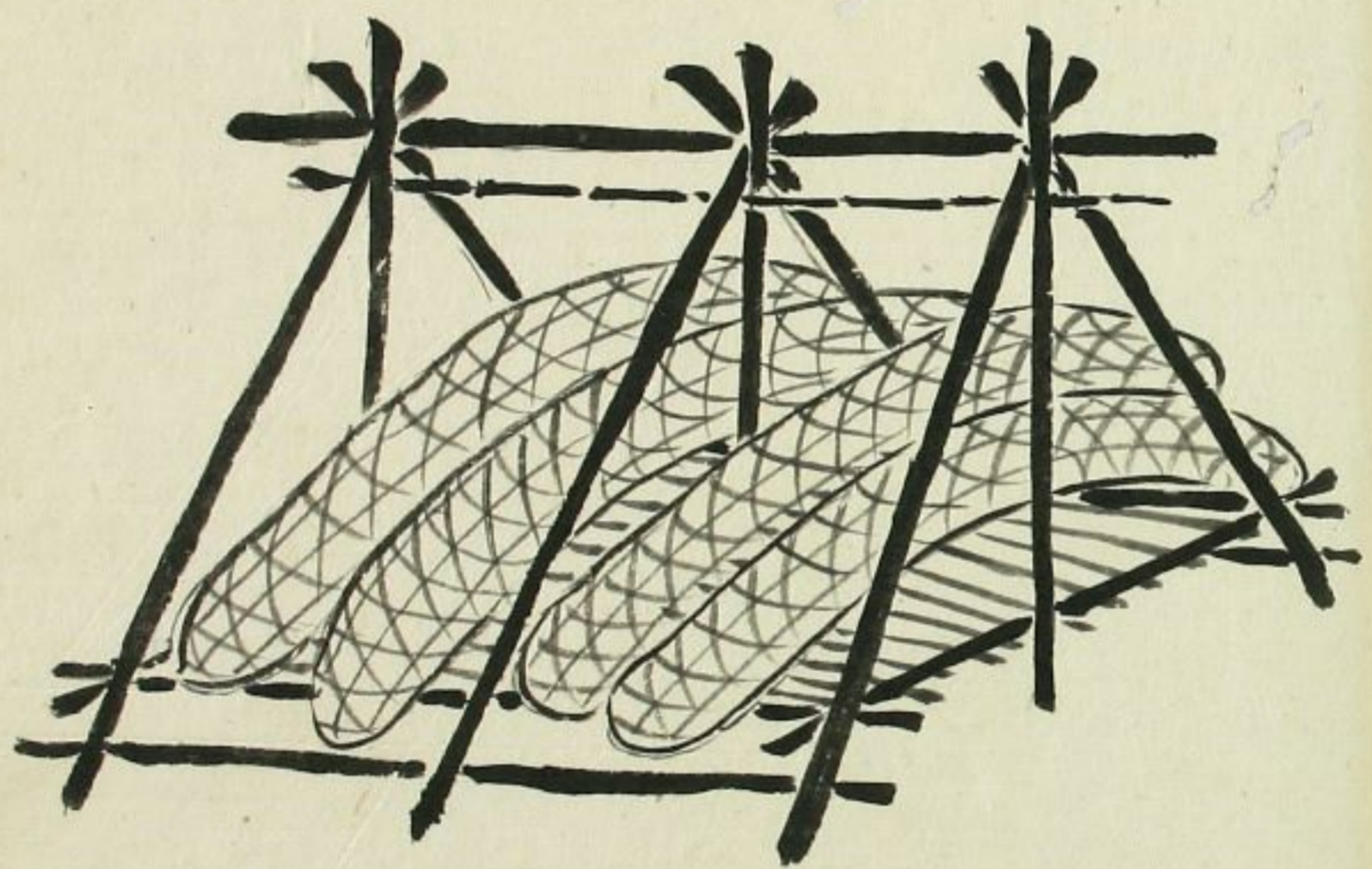
此城之事
合言人
但 土城之事
三平言

有石城云云
有石城云云
有石城云云
有石城云云
有石城云云
有石城云云
有石城云云
有石城云云
有石城云云
有石城云云

右具紙之仕紙

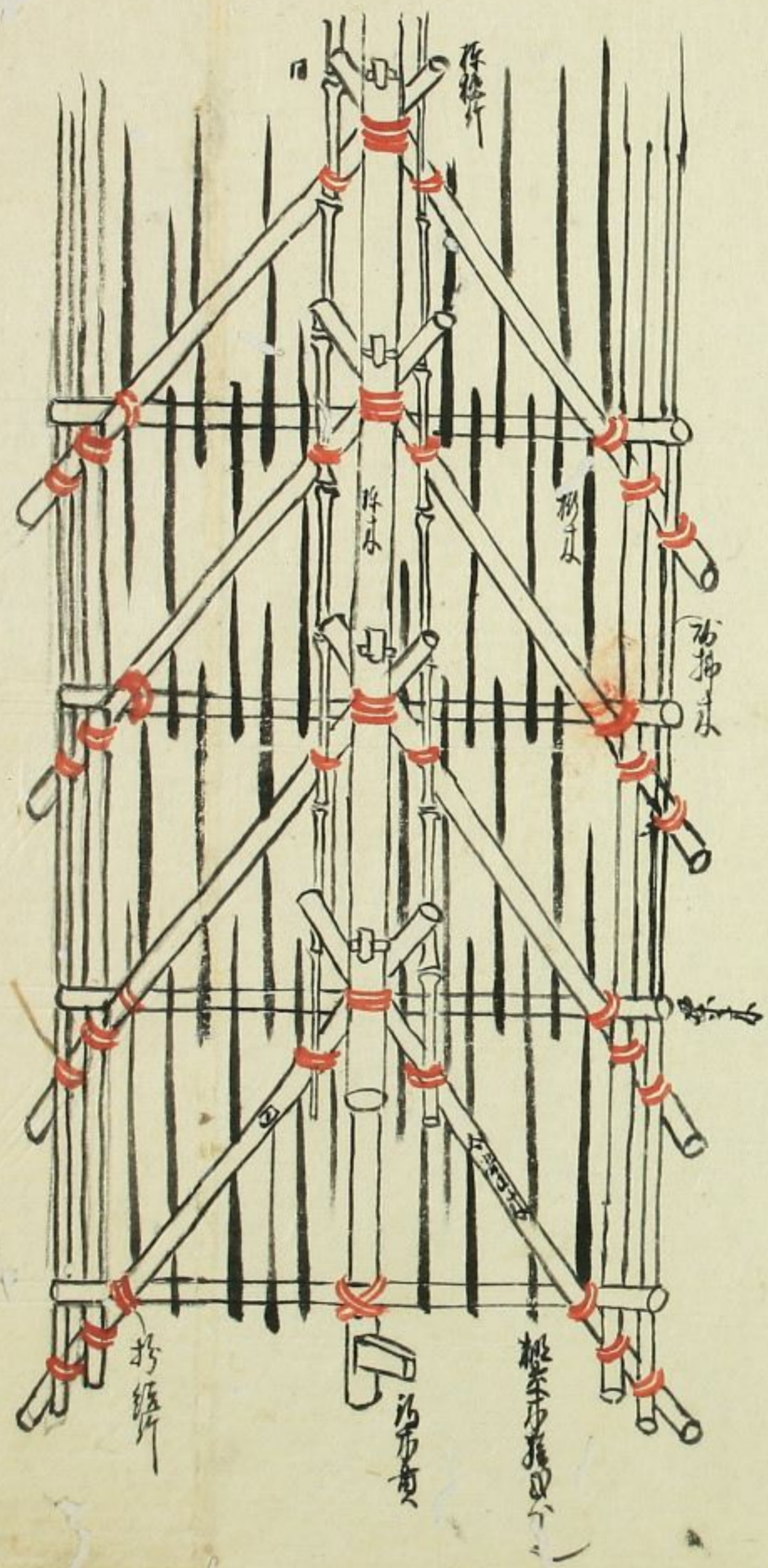
合言人
長吉言
但平康云





右川岡を日海見の河に敷く上り年々
 濱中^町濱中^町濱中^町と徳川^氏の河に敷く上り年々
 徳川^氏の河に敷く上り年々
 徳川^氏の河に敷く上り年々
 徳川^氏の河に敷く上り年々
 徳川^氏の河に敷く上り年々

○ 棚牛之事



右棚本 水深の測り可し生 概さく 活立
 活立 活立 活立 活立 活立 活立 活立 活立
 活立 活立 活立 活立 活立 活立 活立 活立

右へ月

一 胡生指組

他 12らわら
九 少ら

右へ月

難しは只居之なり

あはれ
あはれ

口

難しは只居之なり

今世に中を起しぬら

口

難しは只居之なり

口

難しは只居之なり

口

難しは只居之なり

口

あはれ
あはれ

あはれ

口

口

あはれ
あはれ

あはれ

口

口

あはれ
あはれ

あはれ

口

口

あはれ
あはれ

あはれ

口

口

あはれ

口

田作之流中 日無事の

そのまゝ記すなり

於流中

白雲之流

その流中入るまゝ記すなり

右流中より流石川周りに合ふ處の流石川に流石川

流石川名の流石川に合ふ處の流石川に流石川

流石川名の流石川に合ふ處の流石川に流石川

流石川名の流石川に合ふ處の流石川に流石川

流石川名の流石川に合ふ處の流石川に流石川

流石川名の流石川に合ふ處の流石川に流石川

流石川名の流石川に合ふ處の流石川に流石川

流石川名の流石川に合ふ處の流石川に流石川

流石川名の流石川に合ふ處の流石川に流石川

流石川名の流石川に合ふ處の流石川に流石川

流石川名の流石川に合ふ處の流石川に流石川

流石川名の流石川に合ふ處の流石川に流石川

流石川名の流石川に合ふ處の流石川に流石川

流石川名の流石川に合ふ處の流石川に流石川

流石川名の流石川に合ふ處の流石川に流石川

流石川名の流石川に合ふ處の流石川に流石川

流石川名の流石川に合ふ處の流石川に流石川

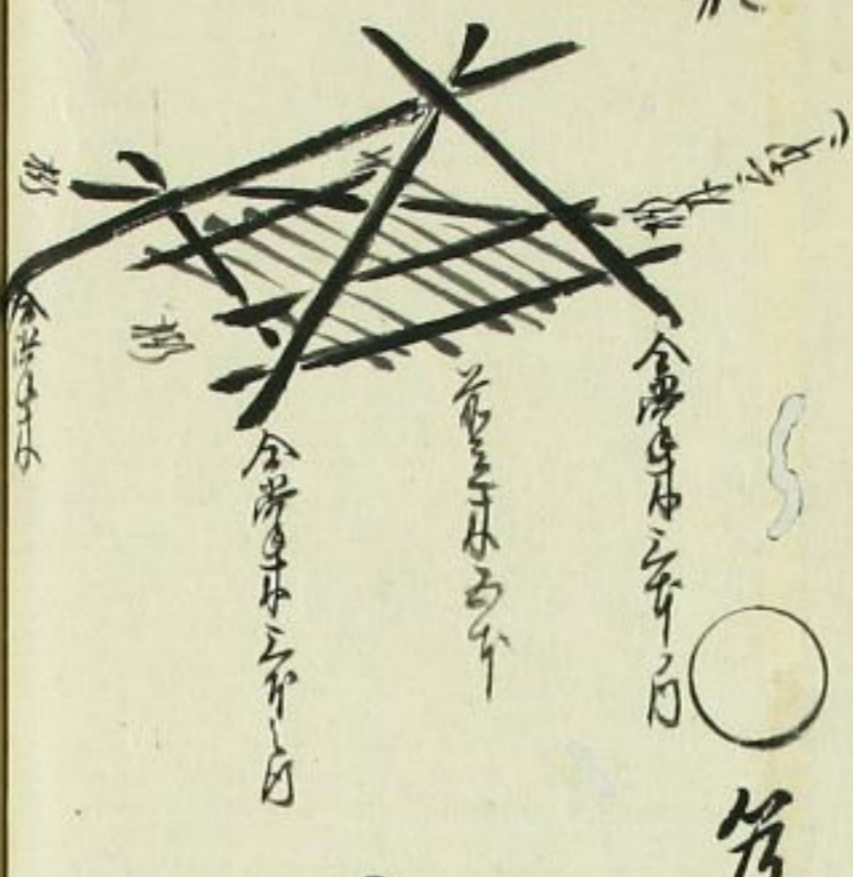
流石川名の流石川に合ふ處の流石川に流石川

流石川名の流石川に合ふ處の流石川に流石川

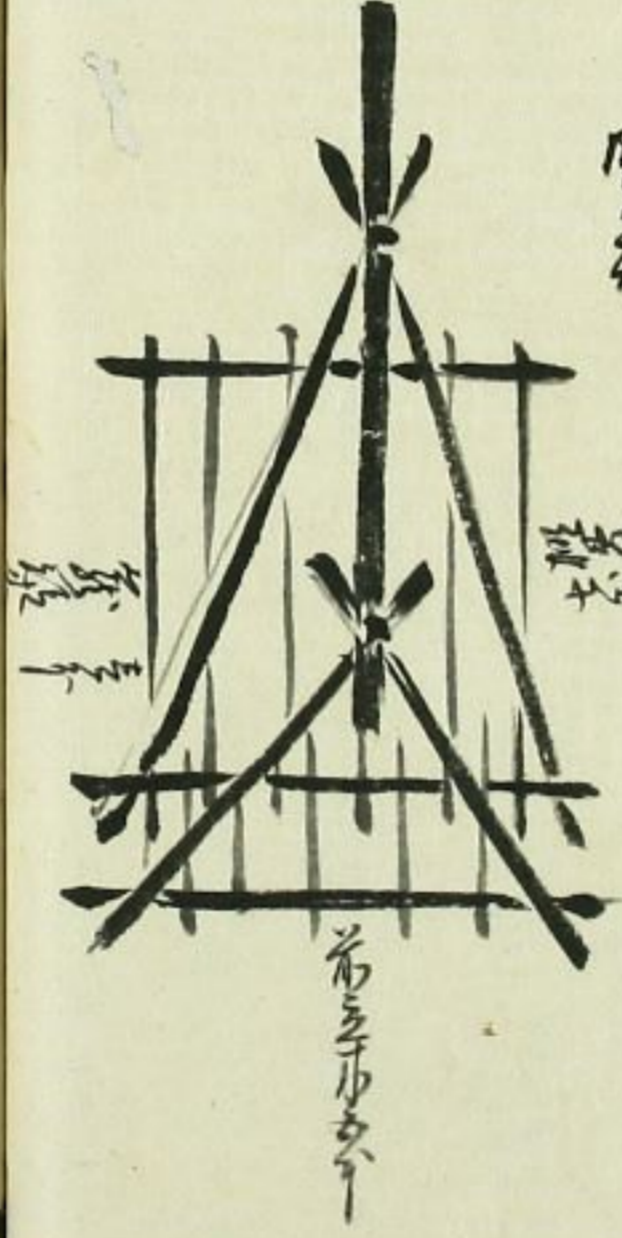
4

少人⁵の⁶破⁷積⁸牛⁹し川¹⁰原¹¹に¹²留¹³田¹⁴棚¹⁵の¹⁶川¹⁷
 舟¹⁸中¹⁹の²⁰船²¹舟²²の²³船²⁴舟²⁵舟²⁶舟²⁷舟²⁸舟²⁹舟³⁰
 舟³¹舟³²舟³³舟³⁴舟³⁵舟³⁶舟³⁷舟³⁸舟³⁹舟⁴⁰
 舟⁴¹舟⁴²舟⁴³舟⁴⁴舟⁴⁵舟⁴⁶舟⁴⁷舟⁴⁸舟⁴⁹舟⁵⁰
 舟⁵¹舟⁵²舟⁵³舟⁵⁴舟⁵⁵舟⁵⁶舟⁵⁷舟⁵⁸舟⁵⁹舟⁶⁰
 舟⁶¹舟⁶²舟⁶³舟⁶⁴舟⁶⁵舟⁶⁶舟⁶⁷舟⁶⁸舟⁶⁹舟⁷⁰
 舟⁷¹舟⁷²舟⁷³舟⁷⁴舟⁷⁵舟⁷⁶舟⁷⁷舟⁷⁸舟⁷⁹舟⁸⁰
 舟⁸¹舟⁸²舟⁸³舟⁸⁴舟⁸⁵舟⁸⁶舟⁸⁷舟⁸⁸舟⁸⁹舟⁹⁰
 舟⁹¹舟⁹²舟⁹³舟⁹⁴舟⁹⁵舟⁹⁶舟⁹⁷舟⁹⁸舟⁹⁹舟¹⁰⁰

積

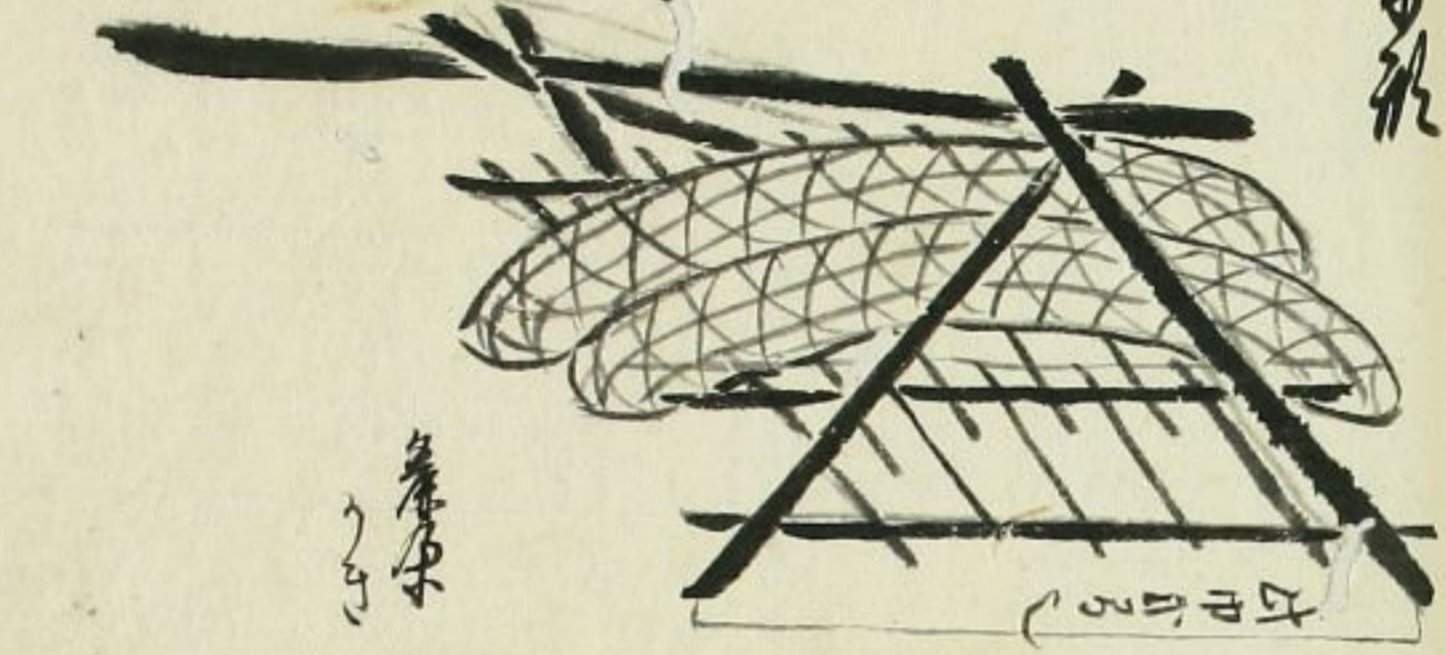


○ 復半之事

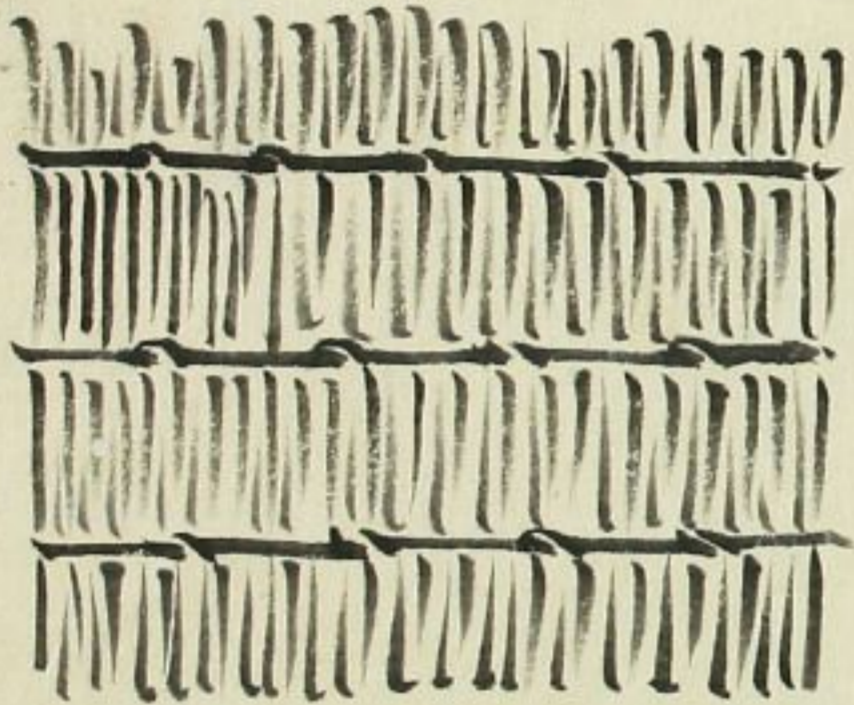


そり
り
り
り

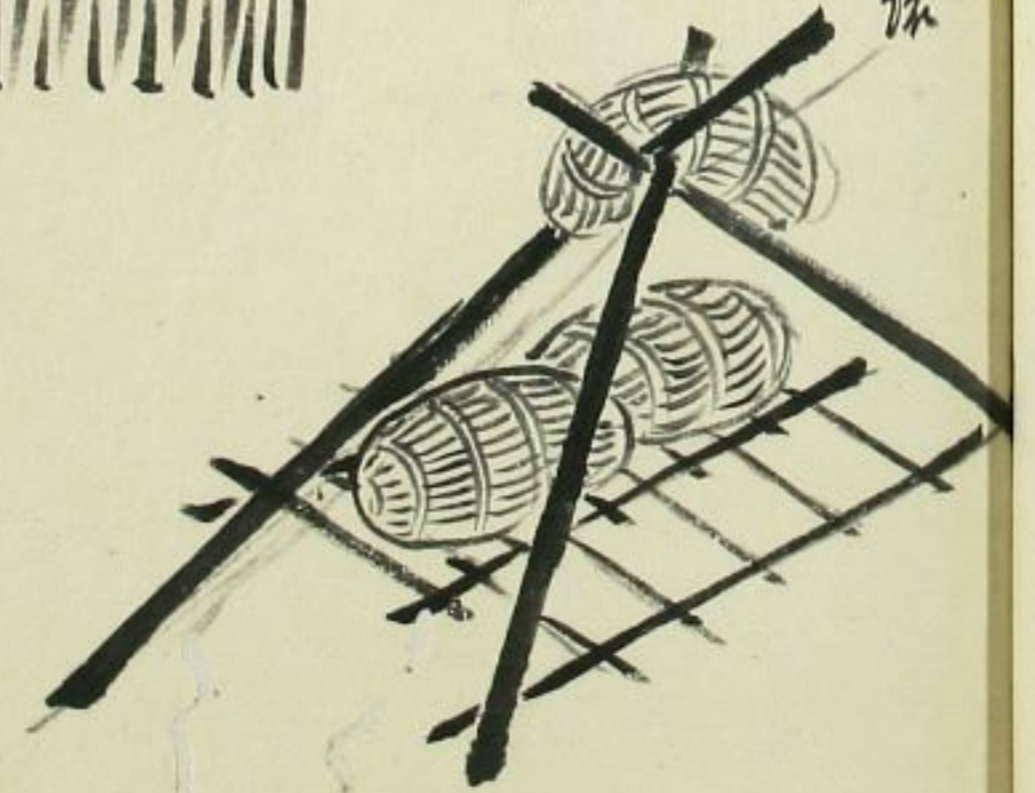
お



そり
り
り
り



復
半
の
事



物
の
事
の
事
の
事
の
事

石介

一 簿中 五組

叶入

雅亦七介

口

云介

云介

云介

名出

名出

六書

抄本

卷

曰亦三介

七出

物部

同亦七介

七出

相部

同亦五介

七出

前部

同亦三介

七出

抄部

同亦一人

紙三川

同亦一介

五卷

此亦或人五夕

會

...

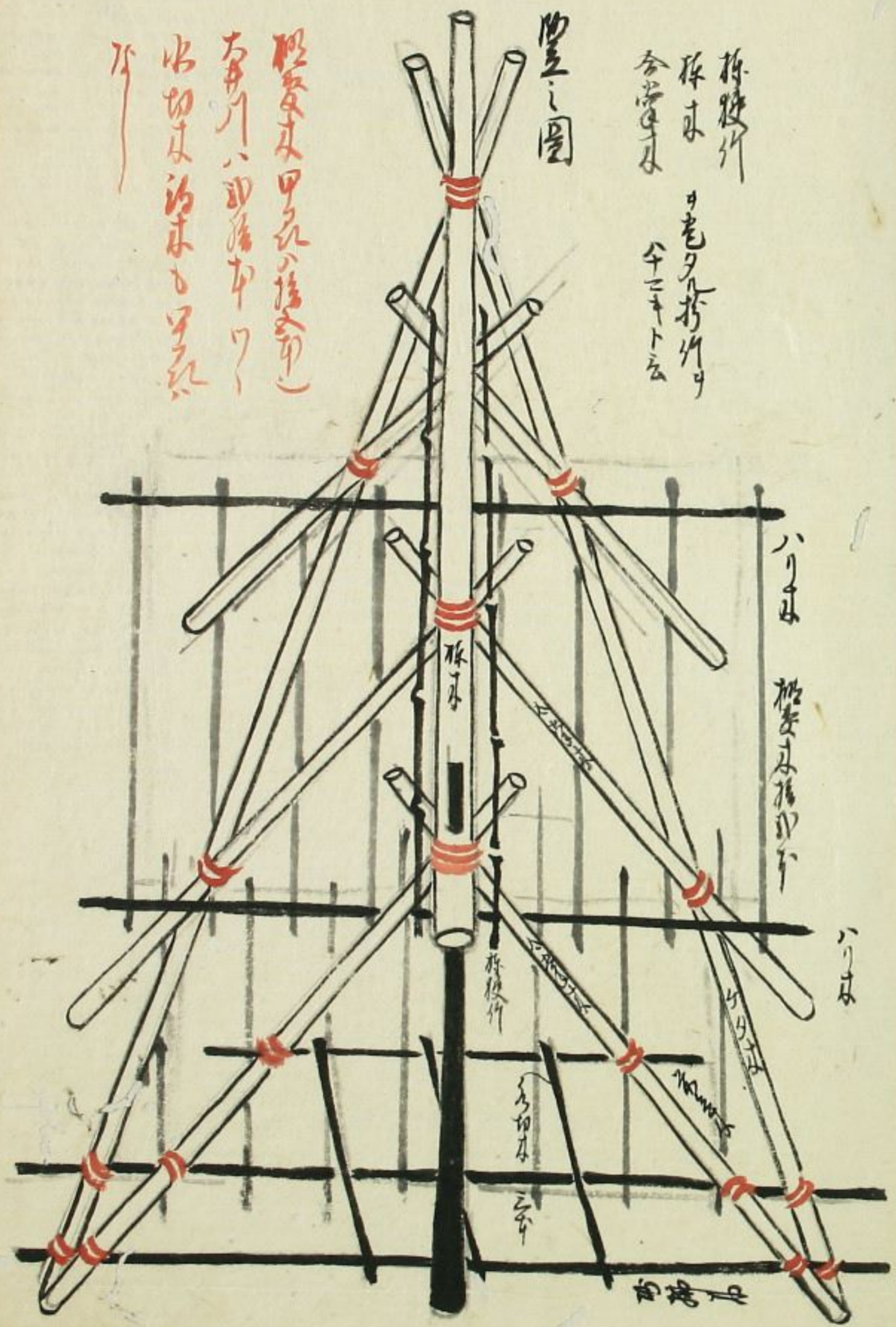
但

...

但川能彼ノ切取トシテ入付トモノ地トシテ
 築平土組ノ土積トシテ五層トシテ基礎ヲ築キ
 筋糸ノ切取トシテ同一ノ筋糸ノ束ヲ用テ
 此ノ切取ノ筋糸トシテ

右ノ筋糸ノ束ヲ川ノ下ノ川床ニ置キ
 水割ルニ及成テ若川ノ水ノ流ル方
 名ノ筋糸トシテ筋糸ノ束ヲ川ノ下
 切取ノ筋糸トシテ筋糸ノ束ヲ川ノ下
 筋糸ノ束ヲ川ノ下ノ筋糸ノ束トシテ
 筋糸ノ束トシテ筋糸ノ束トシテ

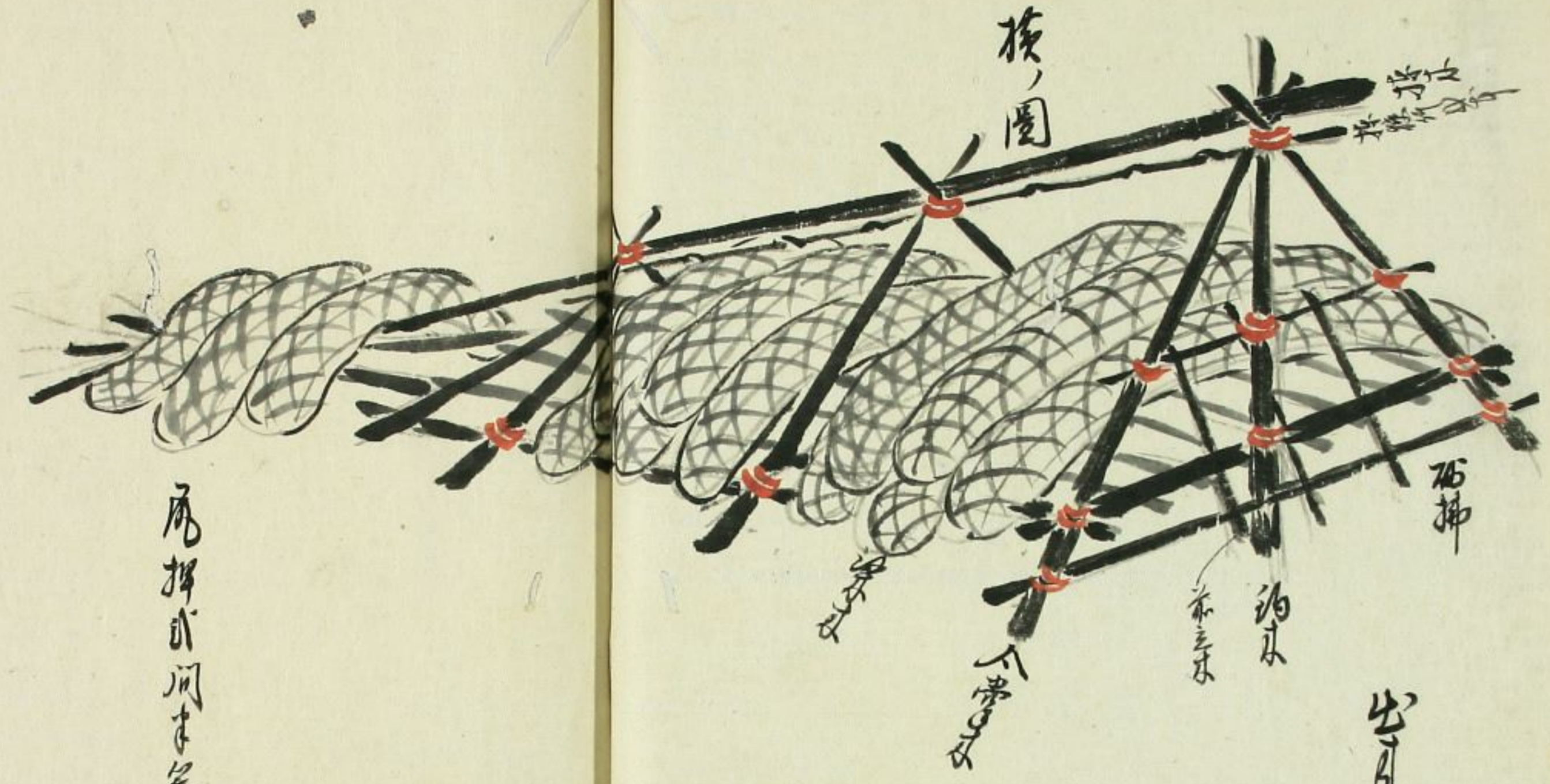
○大石ノ事



樫木
 杉木
 板

物之圖

樫木
 杉木
 板



出舟船

まう船子

之同ニシテ

此の

口

今之同ウニ

一大層半三組

右入

難

日

尾押式同本籠

持

扱

右

左

同市云云

其言

口云云

其言

口云云

其言

口云云

其言

同市云云

其言

口云云

其言

口云云

其言

同市云云

其言

其言

同市云云

其言

其言

口云云

其言

口云云

其言

其言... (vertical red text)

同市云云

其言

同市云云

其言

左云云

其言

同市云云

其言

同市云云

其言

同市云云

其言

其言

七五〇

之方より指し示す

三三〇

此の字より之を記す
厩押之也

右方を本に寫し東上を勝とすなり一甲の記す也
此の右方川を記し未達は右方川を天降川
川上之を右流一途に記す南テ場記し中テ之
細保場則川上之を右流より切記す然則右
右國に所す之川流之を入方より更記す

○細保場は右流の川に記す

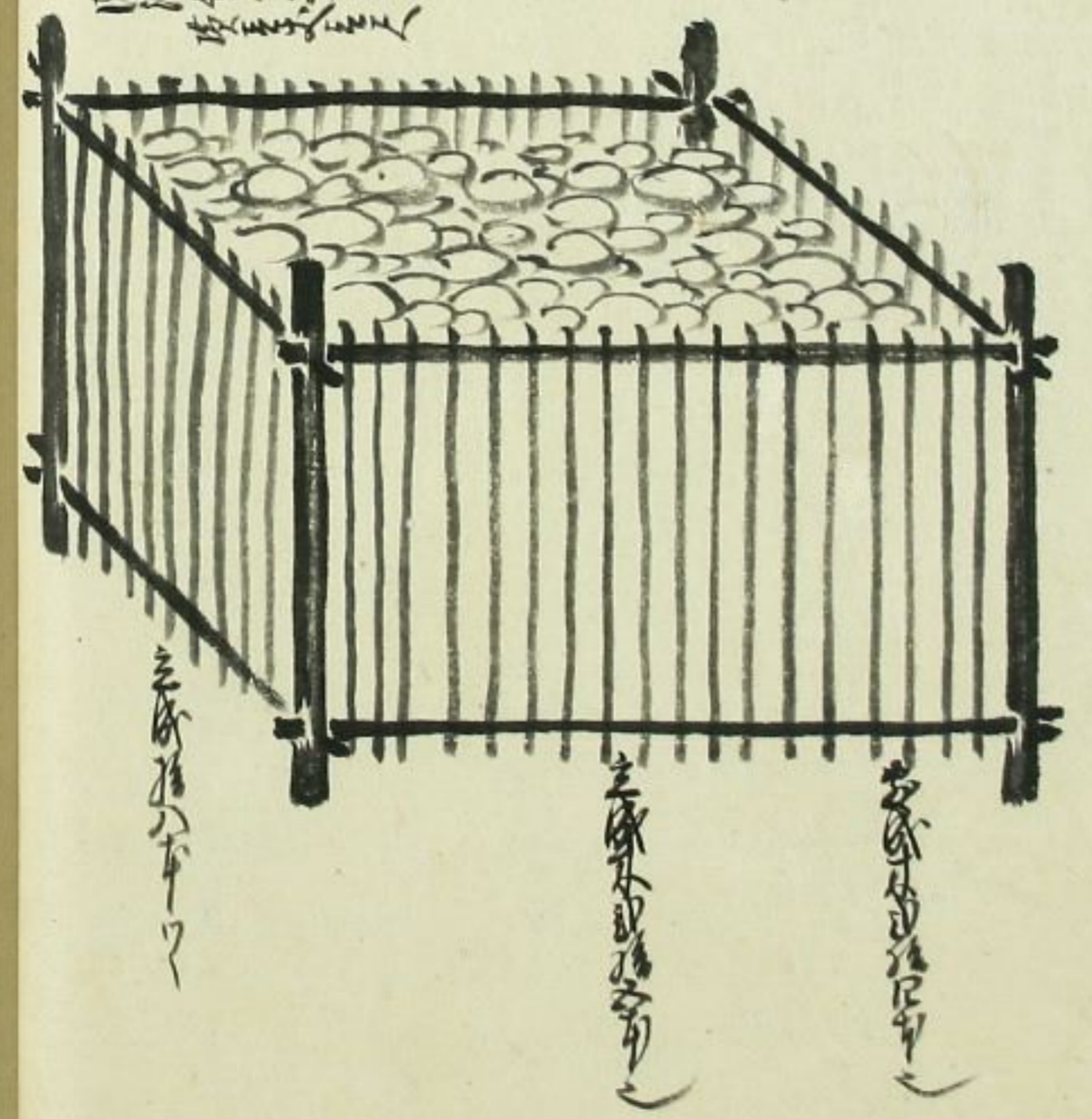
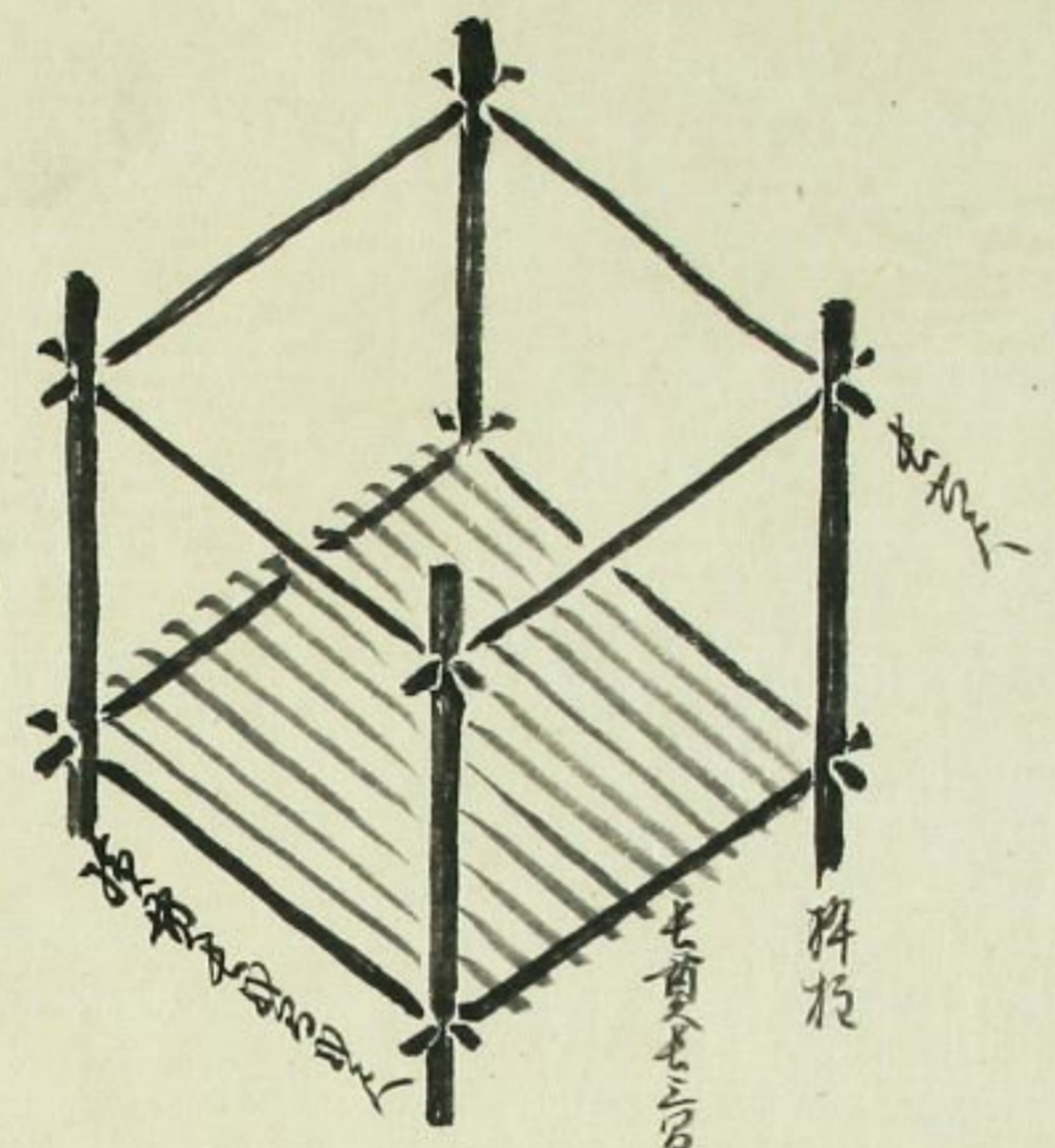
細保の右方より之を細保と記す
信長時代は細保の川に記す

但方々を本に記す右方川に記す
中より之を右流と記す右方川に記す
多し入用を記す之方本に記す

甲列の節

○大群出之事

之板は貫穴部之換質木より仕込泉とせしむ



一 出板之組

内法は三寸七人

三寸七人寸

以右之解七人

合

右入

難巾目

是者人

桤板

その上下に貫穴部仕込し人

同巾目

是者人

桤板

その上下に貫穴部仕込し人
 同巾目
 是者人
 桤板

因中日本

本國の地人
本國の地人

換首

その地を~~す~~す日~~の~~は~~る~~る人~~の~~なりし~~は~~也

因中日本

本國の地人
本國の地人

換首

その地を~~す~~す日~~の~~は~~る~~る人~~の~~なりし~~は~~也

因中日本

本國の地人
本國の地人

換首

その地を~~す~~す日~~の~~は~~る~~る人~~の~~なりし~~は~~也

因中日本

本國の地人
本國の地人

換首

因中日本

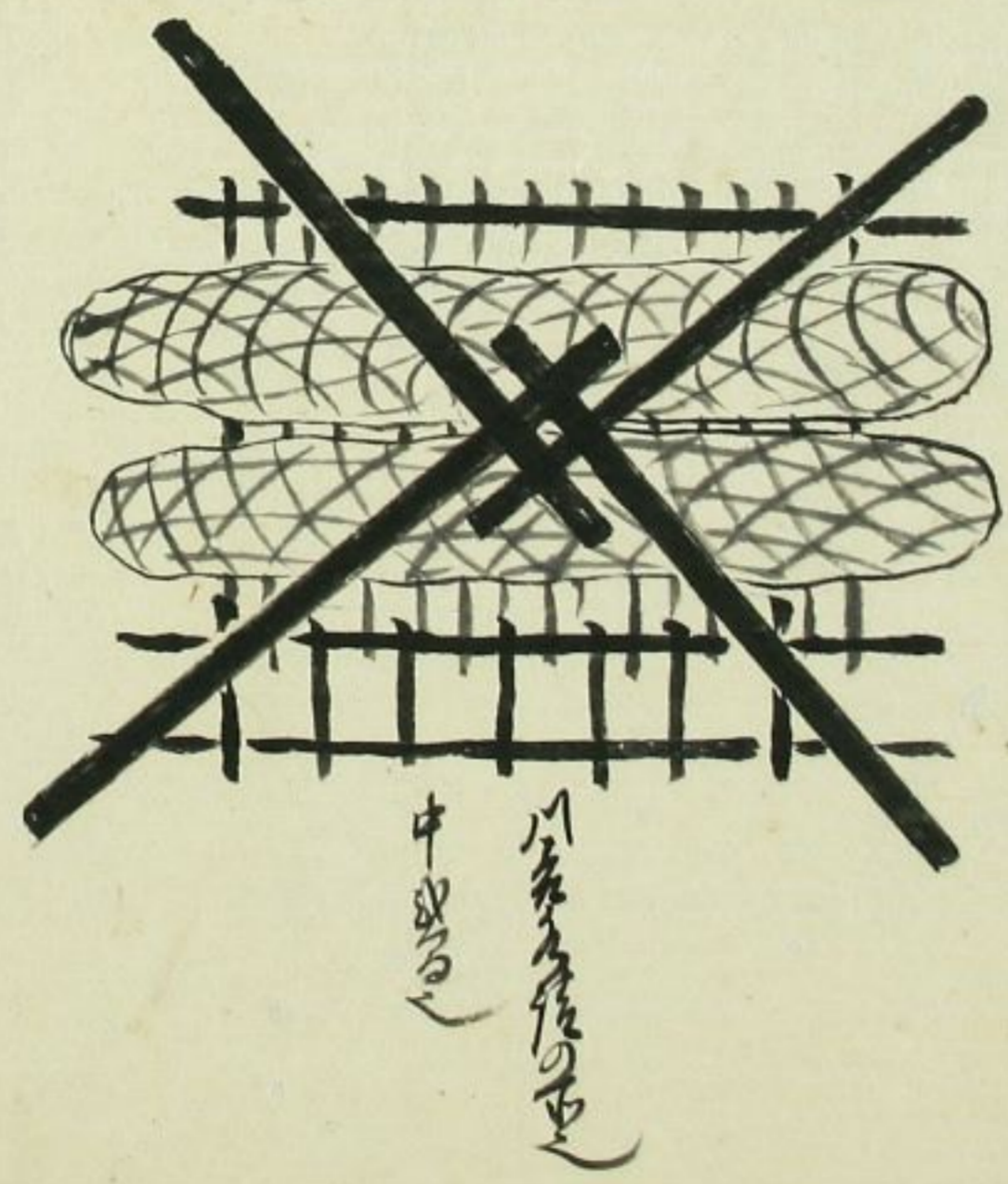
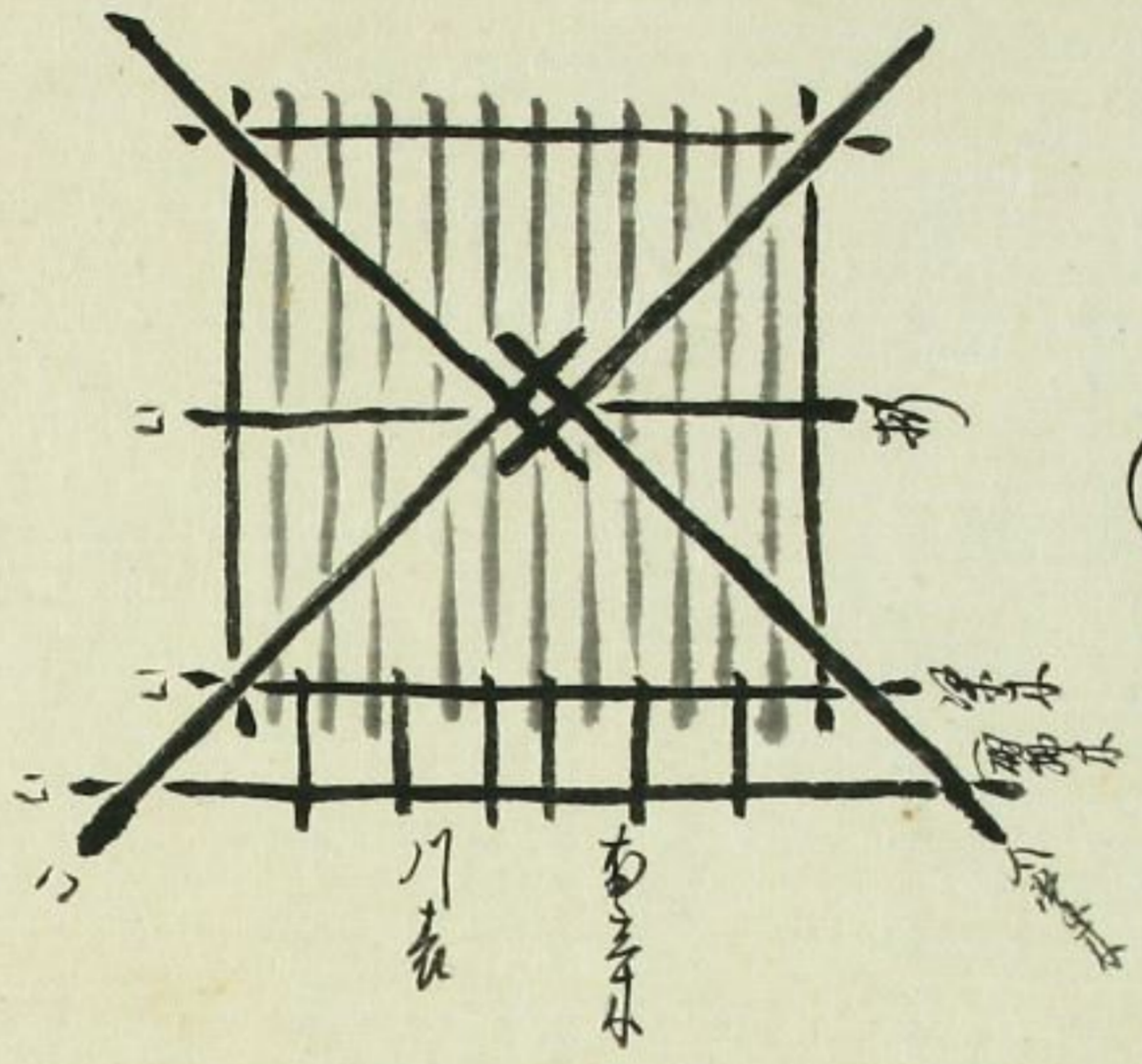
本國の地人
本國の地人

因中日本

本國の地人
本國の地人

右釋の地、或ハ小川出、カト江、河、川、流、ル、
流、石、ノ、水、若、梓、根、切、ル、カ、リ、ト、梓、川、ノ、水、
地、ノ、根、ノ、コ、ト、其、中、地、ノ、水、年、少、ク、ハ、其、中、
カ、リ、ト、梓、川、ノ、水、地、ノ、水、年、少、ク、ハ、其、中、
公、川、ノ、水、年、少、ク、ハ、其、中、

甲別
○ 養牛之組



一 養牛之組

右入用

雅子乃下

長成り
赤成り

口成り

赤成り
赤成り

口成り

赤成り
赤成り

口成り

赤成り
赤成り

同成り

赤成り
赤成り

赤成り

同成り

赤成り
赤成り

赤成り

その組下切

赤成り

同本古本

本古本

古本

そのこと清原の事なり

寛行日記

日録

於結行

食日人

結立川食

蛇巻下

本古本

本古本

此石出人の事なり

そのこと清原の事なり

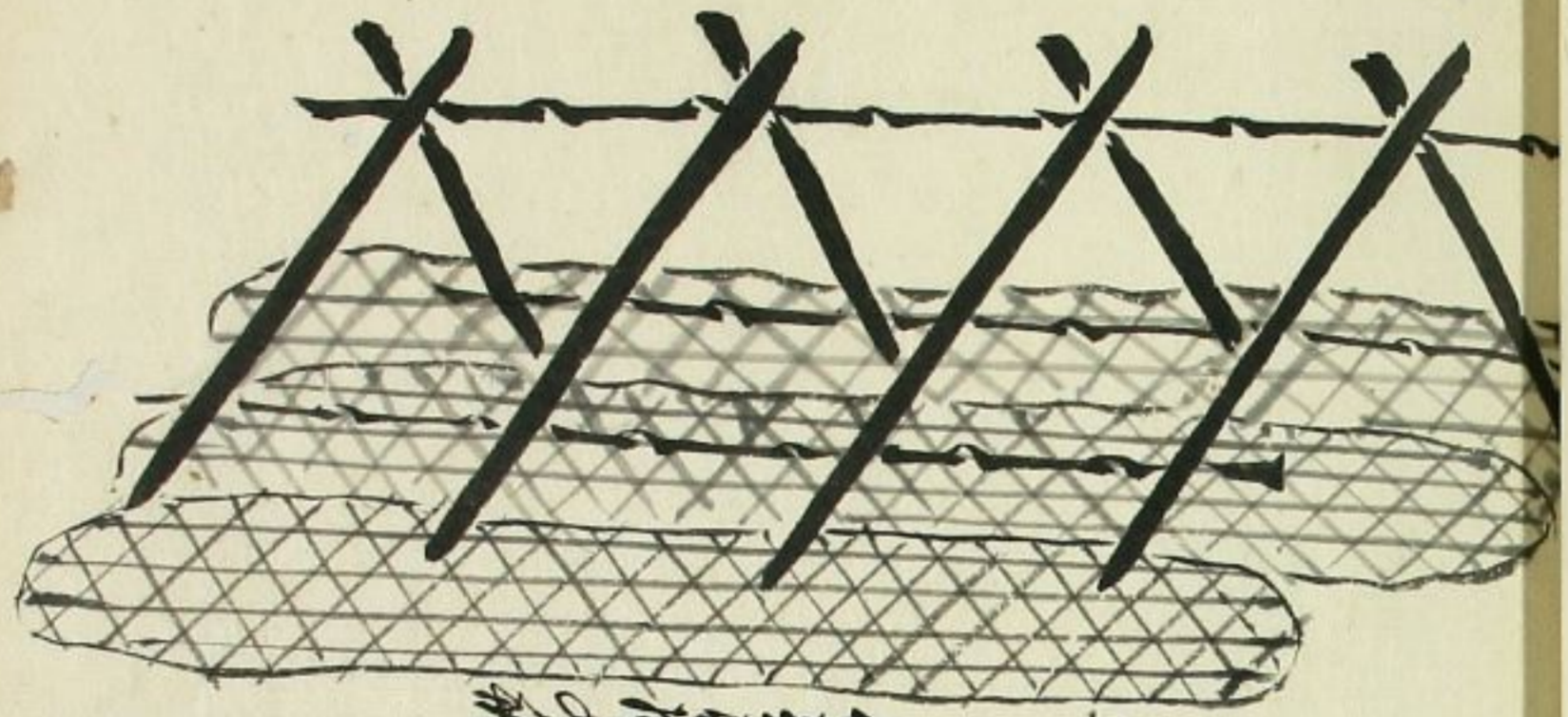
石巻本古本大方堂本概平系

方造とて和名訓之例に世及本

中より打込之雅保和時

紫雲本：何組も入る能川

川流弱とて

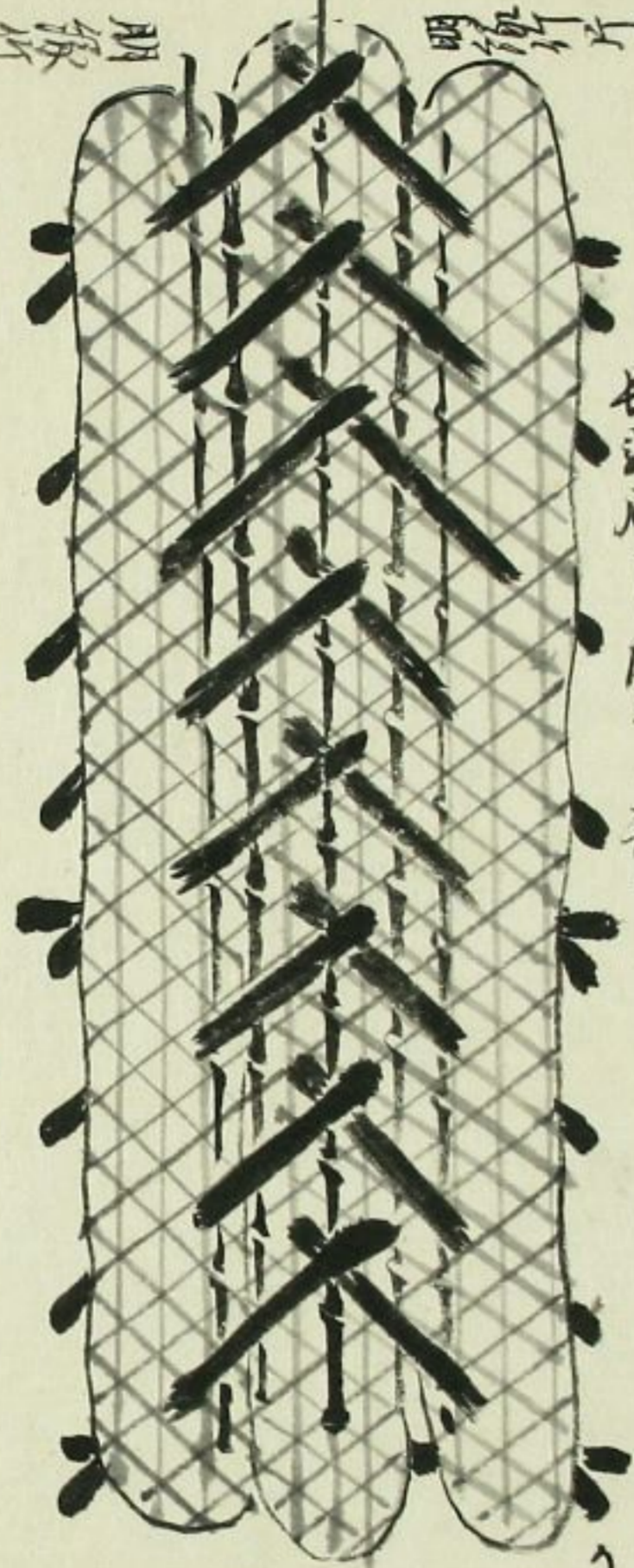


茅葺の屋根

かこいし木
若狭の草

但長物もさしむるに造入掌
日組立の通し木ハ出るに
云々之様う栞竹綱縁
竹ハ出さる出さしへへこ
云々

上段に各木一節
下段に各木一節
腰板竹片割成り



長式用ト腰立ノ板

へこの通し木
長式用ト腰立ノ板

八重の山形トウこの通し木

甲引
○ 尺は半寸

一尺五寸半七回五分

在入可

雅古如落古下

古下人
古下古下

公堂身及

そのころ遠く日紐之但紐三紐下三紐四なり

同古古下

古下人
古下古下

筆堂身及

そのころ遠く三なり

知所如のりす

日紐古下也

也

雅古

雅古雅古雅古雅古雅古
古下古下古下古下古下

古下古下 雅古雅古雅古雅古雅古

古下

古下古下 雅古雅古雅古雅古雅古
古下古下古下古下古下

古下人

古下古下古下古下古下

蛇養古下古下

古下古下
古下古下古下古下

古下古下古下古下

古下

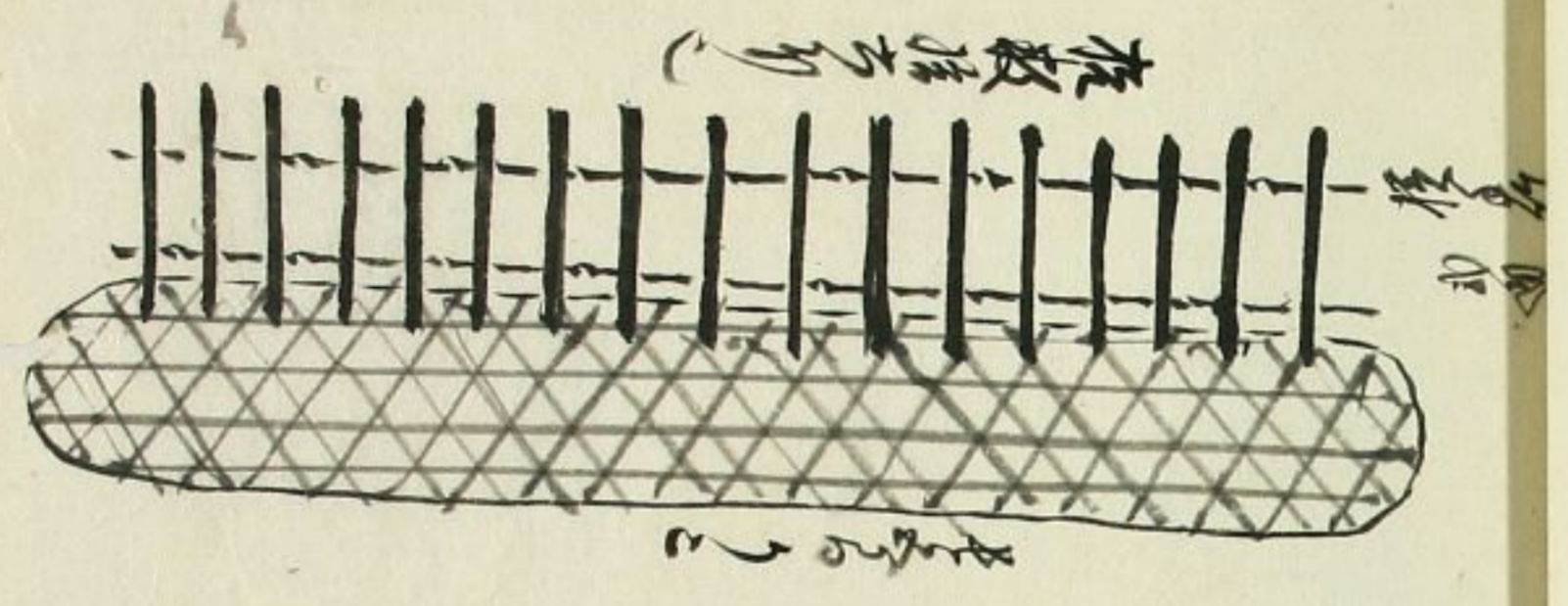
古下古下
古下古下

そのころ遠く三なり

石人亦本此ひ方ハサ一 甲辰ノ月由
 谷以小川ニシテ大途 貝類用石ノ基盤ニ
 能ルニ創洞ヲ方ル事ニ用ル方川ノ下
 類用立板半 及本類用石ノ基

甲辰
 ○ 尺木垣の事

石川ノ板木ノ支取ノ事ニ海板垣
 加ニト云ク一週豆ノ石ノ支取
 向小舟ノ人ニ板木ノ取出ニ
 石ノ一ツ先板ノ作也色ノ川上ノ
 石一錯ヒ付クニ於竹ノ中



一人来相とある

右八目

難事難事

多事人
事多事人

松本

その間二途一なり

知所八下七下

川を渡る

口

水

横子竹と下ゆきし但此る此

三下七下

持法行るも一あり

會事人七下

その松本持法行るも一あり

乾葉松本

也

三下七下

石之文七下

會

紅

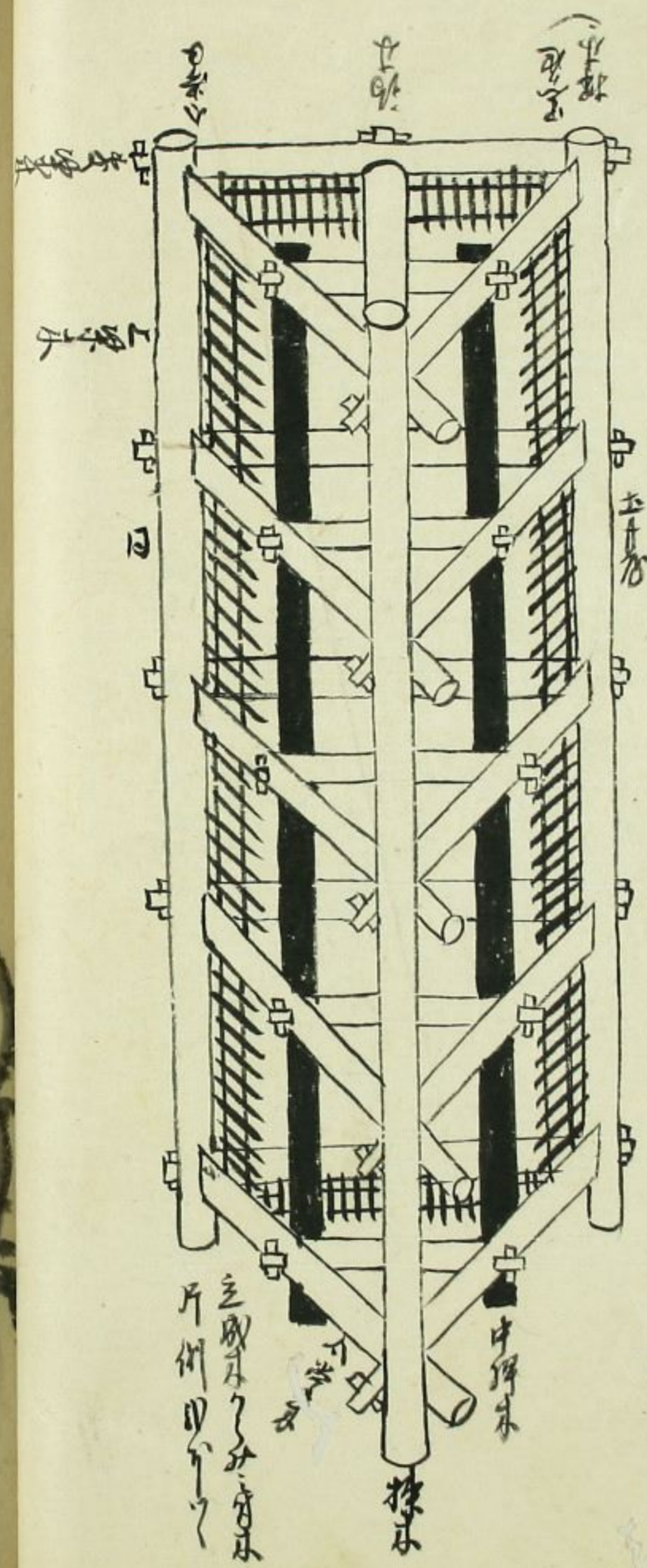
石之文七下

石之文七下

石之文七下



坐身如松



○ 朋亦牛車

主成乃...
斤...
中...
...

一 綱 牛 牛 組

右 入 月

雅 事 牛 牛 組

右 入 月

口

中 牛

太 學 子 由 出 不 成 之 人 同 之 組 立 之 方 亦 有 一 方
所 屬 一 方 亦 有 付 組 入 元 之 方 亦 有 亦 有 亦 有 亦 有 亦 有

中 牛 牛

太 學 子 由 出 不 成 之 人 同 之 組 立 之 方 亦 有 一 方
所 屬 一 方 亦 有 付 組 入 元 之 方 亦 有 亦 有 亦 有 亦 有 亦 有

綱 牛 牛 牛 組

右 入 月

是 以 綱 牛 太 學 每 之 也 但 此 先 事 外 上 之 綱 亦 亦 (仕 色)
下 之 交 梁 亦 完 畢 亦 亦 仕 主 亦 亦 亦 亦 亦 亦

綱 牛 牛 牛 組

右 入 月

口

中 牛

五 例 上 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦

中 牛

五 例 上 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦

中 牛

五 例 上 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦

右 入 月

綱 牛 牛 牛 組

右 入 月

太 學 子 由 出 不 成 之 人 同 之 組 立 之 方 亦 有 一 方
所 屬 一 方 亦 有 付 組 入 元 之 方 亦 有 亦 有 亦 有 亦 有 亦 有
五 例 中 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦

同由之書

在平人

在平

その主筆本平人主小石の書

同由之書

在平人

その口内平所州の書

在平

在平

その口内平所州の書

在平

在平

在平

その口内平所州の書

平河石内流

平河

在平

在平

在平

平河石内流

平河

在平

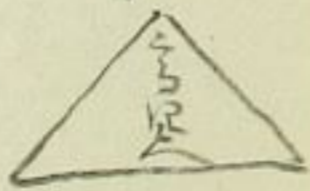
在平

在平

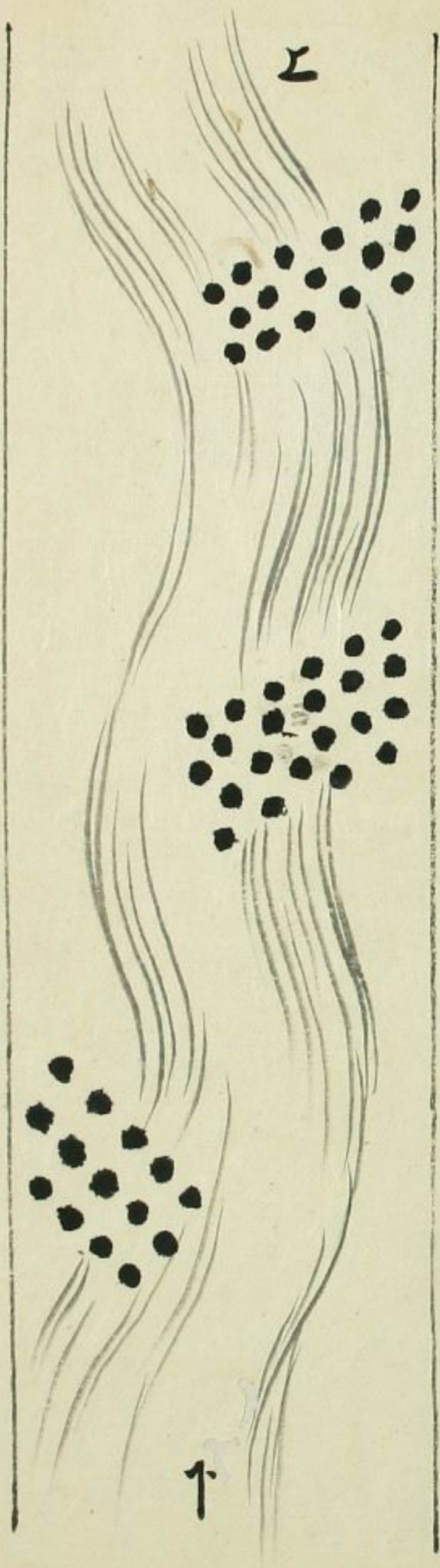
その口内平所州の書

石河石内流

田柳 押込 管口 深 山 山



根入りしりしり量
 泥川中一のあけ石川



○ 梳出し
但乳梳た云

押出しの情所若口は
 去年の所あまきり
 甲たうし管は
 切細入りのまきくたはし

水引
一板出長指間

右入

松由白

入

會

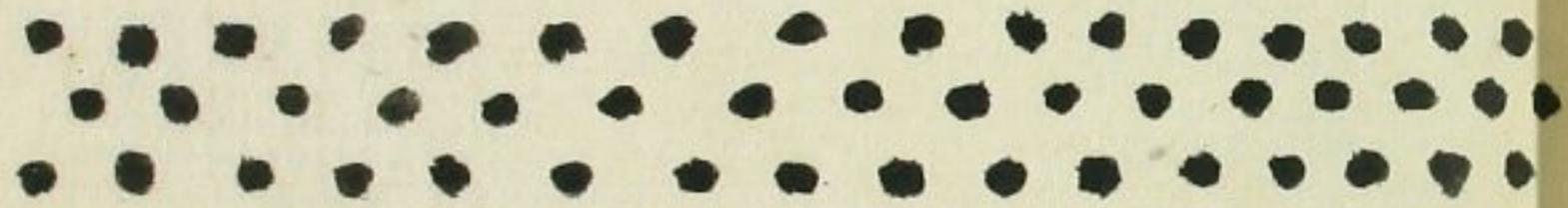
入

但問

但

入

○ 並



地

五

通

通

通

一 堤 公 別 根 杭 古 五 孫 間

長 尺 八 寸 許
山 形 打 之

右 介 角

杭 市 尺 許 許

長 尺 許

市 尺 許

其 上 太 大 且 五 尺 許 許 五 尺 許 許 許 許

招 入 尺 許 許

會 五 孫 人 許 許

其 上 切 米 之 打 也 五 尺 許 許 許 許

但 此 杭 之 五 尺 許 許 許 許 許 許 許 許

長 尺 許 許 許 許 許 許 許 許

尺 許 許 許 許

其 上 尺 許 許 許 許 許 許 許 許 許 許

其 上 尺 許 許 許 許 許 許 許 許

會 八 人 許 許

其 上 尺 許 許 許 許 許 許 許 許

○ 松竹舎名方概

一 松竹舎主人

赤江屋中

主人 赤江屋中

但此比屋場と別

一 松竹舎人

赤江屋中

主人 赤江屋中

松竹舎人

一 松竹舎人

赤江屋中

主人 赤江屋中

一 松竹舎人

赤江屋中

主人 赤江屋中

一 松竹舎人

赤江屋中

主人 赤江屋中

一 松竹舎人

赤江屋中

主人 赤江屋中

但此りや松竹舎人なりと云ふこと為りしと云ふ

一 松竹舎人

赤江屋中

主人 赤江屋中

その松竹舎人なりと云ふこと

一 松竹舎人

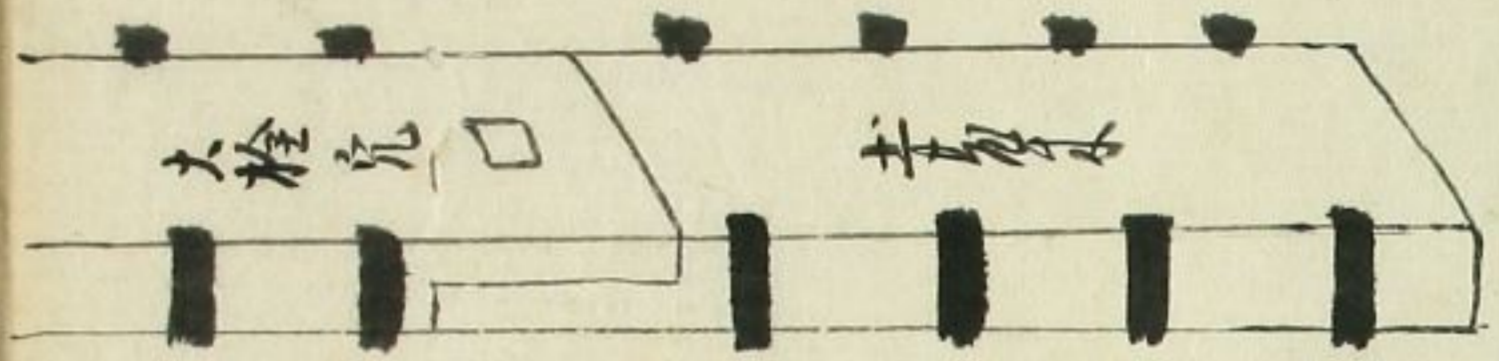
赤江屋中

主人 赤江屋中

一 松竹舎人

赤江屋中

主人 赤江屋中



この井は
心作らば

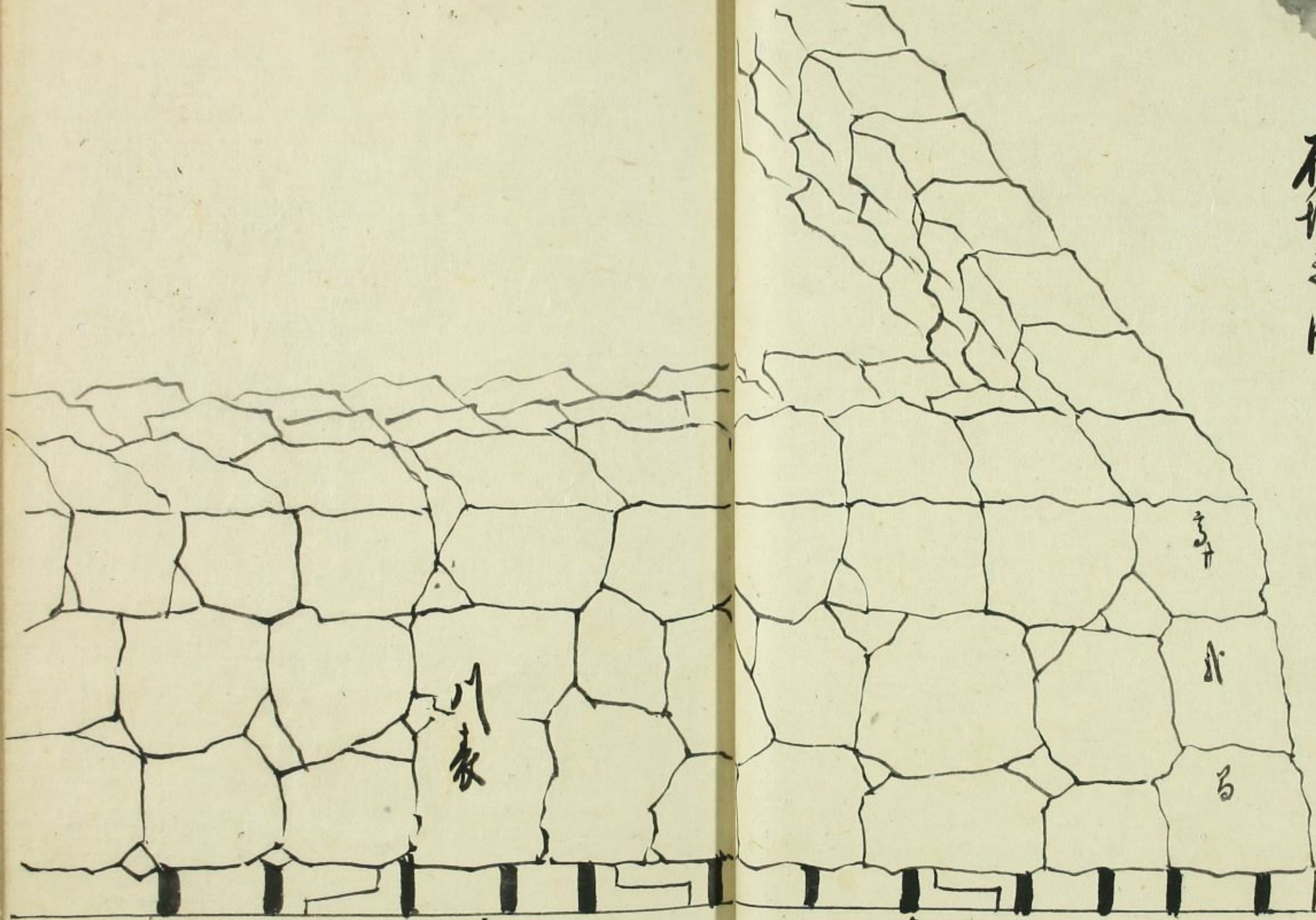
終日おんり

○ 御を深
石垣の事

石垣地石文かし、をくまへし、をく

一 せりり ありあきり せりり

石垣之圖



川家

高

水

石

土基

橋板

一 石胆石路周 高如石

此等皆如路坪

集石之音如路本

但 面至人至

その山平主峰 故之山り 但路周より路本場外、
集石の如く大石路有る

割石の坪

但石の分り

その石路集約の山より書込

三浦割石路本

その山平主峰より山麓而下り路本場外に
集石の如く大石路有る

石路本

砂利路本

山平主峰

但石の分り

その山平主峰

石路本

但石の分り

その山平主峰

石路本

但石の分り

その山平主峰

石路本

山平主峰

但石の分り

その山平主峰より山麓而下り路本場外に
集石の如く大石路有る

石路本

山平主峰

但石の分り

その山平主峰より山麓而下り路本場外に
集石の如く大石路有る

口ぬきまじり

本居道人
赤口三子

そのくはり成て、土家此子方程あり也

古立山人

そのくはり成て、土家此子方程あり也

口右但書埋まぬ間

本居
三子

此書取作

古立山人

但書埋まぬ
三子

そのくはり成て、土家此子方程あり也

右原深石埋の事、と方後、公之、多分可

成心、土家此子方程あり也、土家此子方程あり也

場訓、意、下、土家此子方程あり也、土家此子方程あり也

水、深、石、埋、の、事、と、方、後、公、之、多、分、可

主竹... 納あり... 多ら... 注... あり...
あり...
あり...

兼... 日...

兼... 日...

そ...

石... 川... 名... 七... 住...

住... 係...

園東

○道羽口之事

一... 頃...

此...

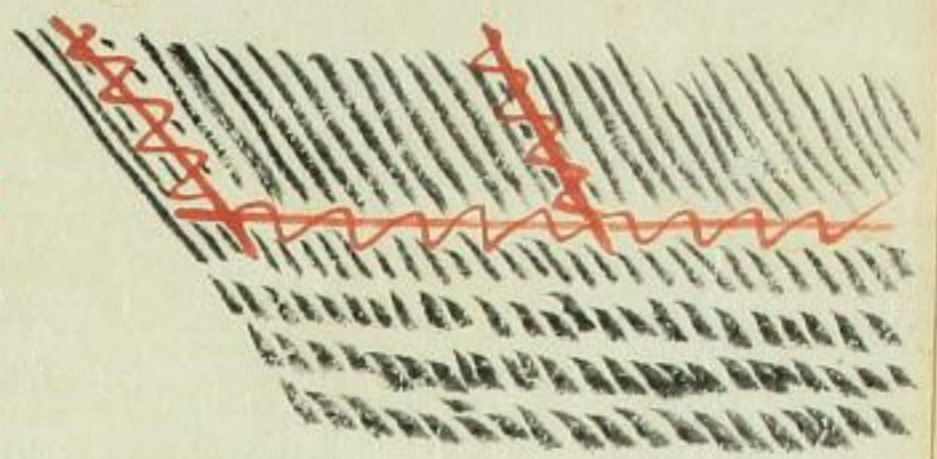
口...

但...

在...

四... 方...

そ...



右の上二条
の距離を
竹三條と
稱為す

馬場町百四十五

日七廿三

その北側に

馬場町

日七廿三

その北側に

馬場町百四十五

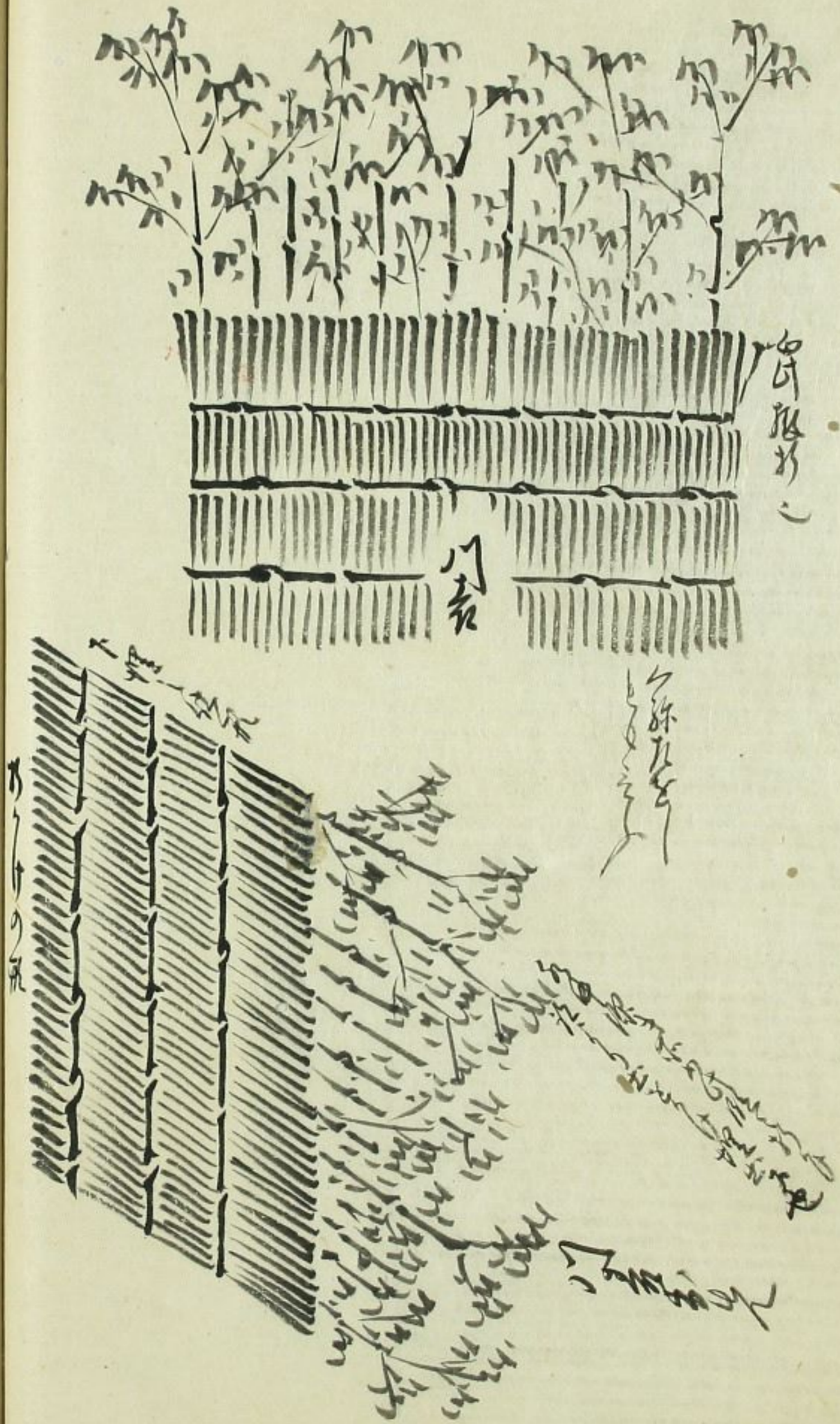
関東



馬場町



馬場町百四十五
の北側に
馬場町
その北側に



一 萱草の土と土間の構造

萱草の土は五方竹の土
 土間の構造は四角の土
 土間の構造は四角の土
 土間の構造は四角の土
 土間の構造は四角の土
 土間の構造は四角の土
 土間の構造は四角の土
 土間の構造は四角の土
 土間の構造は四角の土
 土間の構造は四角の土

土間

土間の構造

土間の構造

土間の構造

土間の構造

土間の構造

土間の構造

土間の構造

土間

土間

土間

土間

土間

土間

土間

友入用

山字三音正法書

山字三音正法書

山字三音正法書

山字三音正法書

山字三音正法書

但理正

但理正

但理正

但理正

但理正

山字三音正法書

山字三音正法書

山字三音正法書

山字三音正法書

但理正

但理正

但理正

但理正



○土階之事

上瓦土
 椽子
 柱
 梁
 板
 瓦

一上控を以て間

中或弓

竹付地目

物出の部

但五九

石合

杉木控り

格板

口

古

事

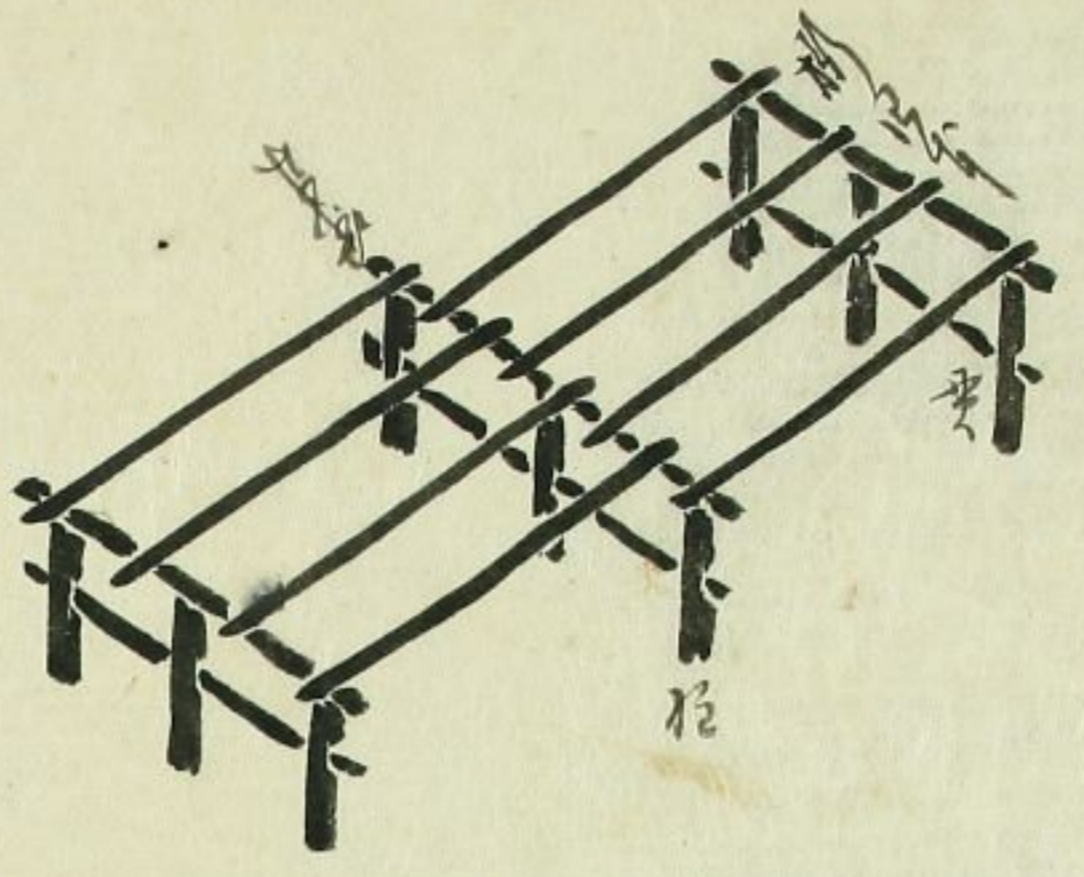
中道

板

事

為丸

その上を以て組下



日あき

也

梁

その上を以て組下

口費

也

口あき

竹

口

板

事

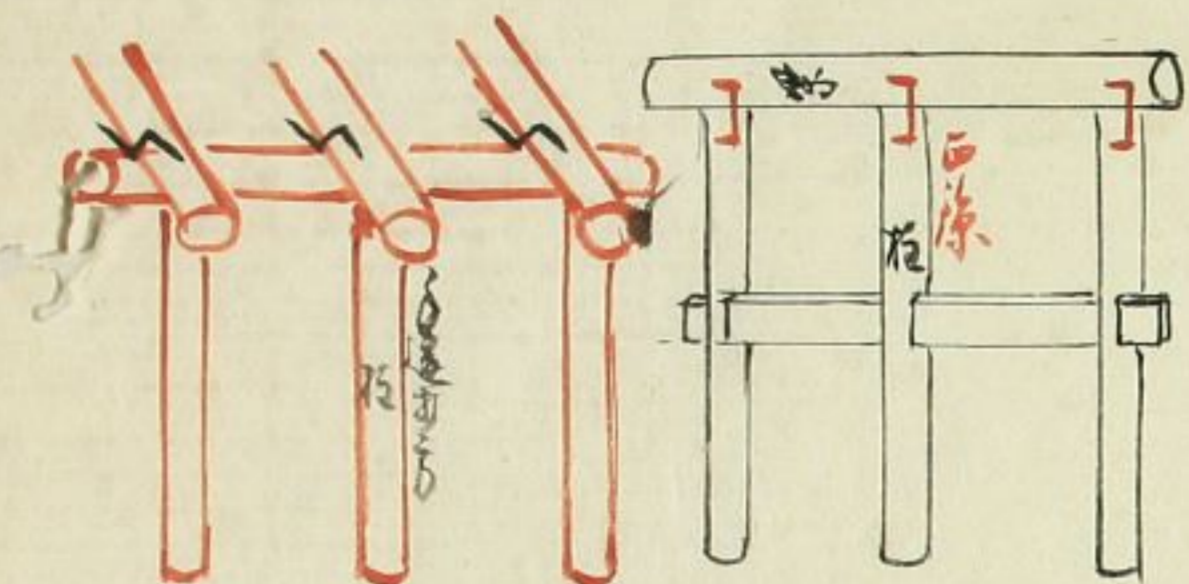
中道

古

事

為丸

その上を以て組下



三

右は七路人

地人

三路人

四路人

橋上直出右地

付出右路人

右路人全下

七路人御座外梅子

御座右路人全下

地人全下

右路人全下

右路人全下

右路人全下

右路人全下

右は七路人

右は七路人

右は七路人

右は七路人

右は七路人

右は七路人

○ 活物 事

舟西原之長古後

時活月出少而古後月

舟一第上之柱上煙氣染去後三之舟之梁下子

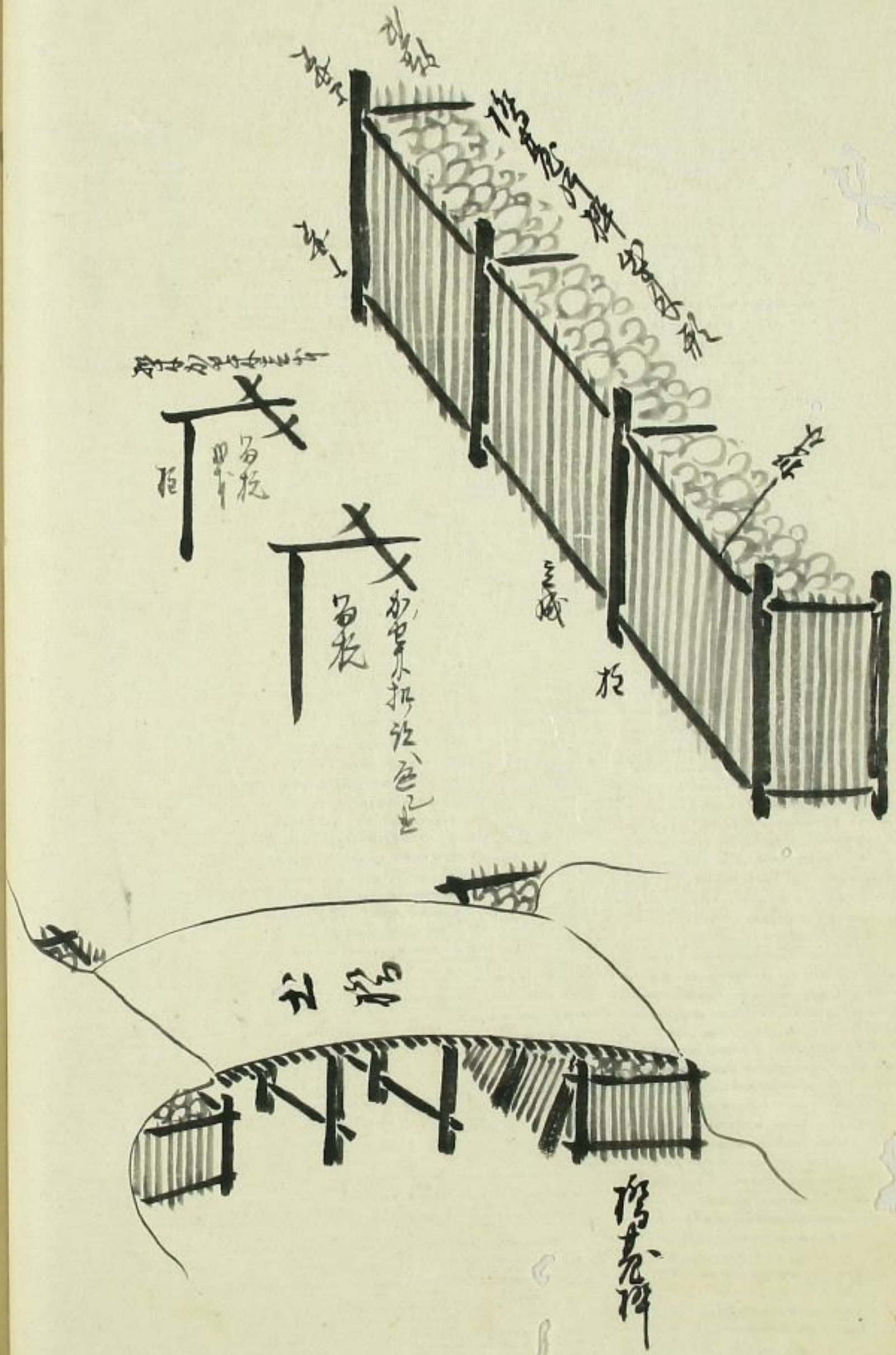
但三三
時活月出少

舟之東原日終八後

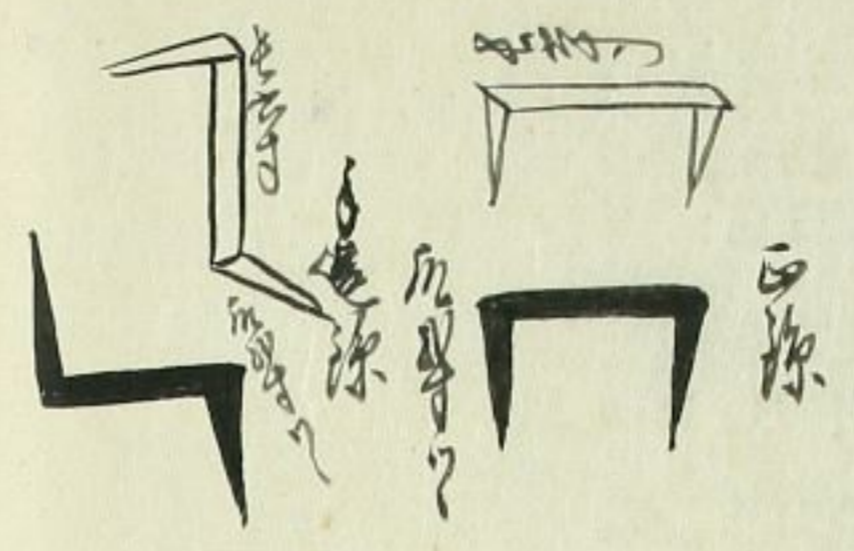
時活月出少而古後月

但活月出少

舟之湖之梁下煙氣染去多則舟下之舟之舟



汝月人
 汝月人
 汝月人
 但
 但
 但



遠
 遠
 遠
 遠

一
 一
 一
 一
 一
 一
 一
 一

時
 時
 時
 時
 時
 時
 時
 時

會
 會
 會
 會
 會
 會
 會
 會

有
 有
 有
 有
 有
 有
 有
 有

難
 難
 難
 難
 難
 難
 難
 難

其
 其
 其
 其
 其
 其
 其
 其

同
 同
 同
 同
 同
 同
 同
 同

同
 同
 同
 同
 同
 同
 同
 同

其
 其
 其
 其
 其
 其
 其
 其

抄
 抄
 抄
 抄
 抄
 抄
 抄
 抄

抄
 抄
 抄
 抄
 抄
 抄
 抄
 抄

目録

目録

目録

そのまゝにその白紙に下りて
おぼしめし置かれし所
に於ては其の式に
照して之を記す
に依りて之を記す

目録

目録

目録

目録

目録

そのまゝにその白紙に下りて
おぼしめし置かれし所
に於ては其の式に
照して之を記す
に依りて之を記す

目録

そのまゝにその白紙に下りて
おぼしめし置かれし所
に於ては其の式に
照して之を記す
に依りて之を記す

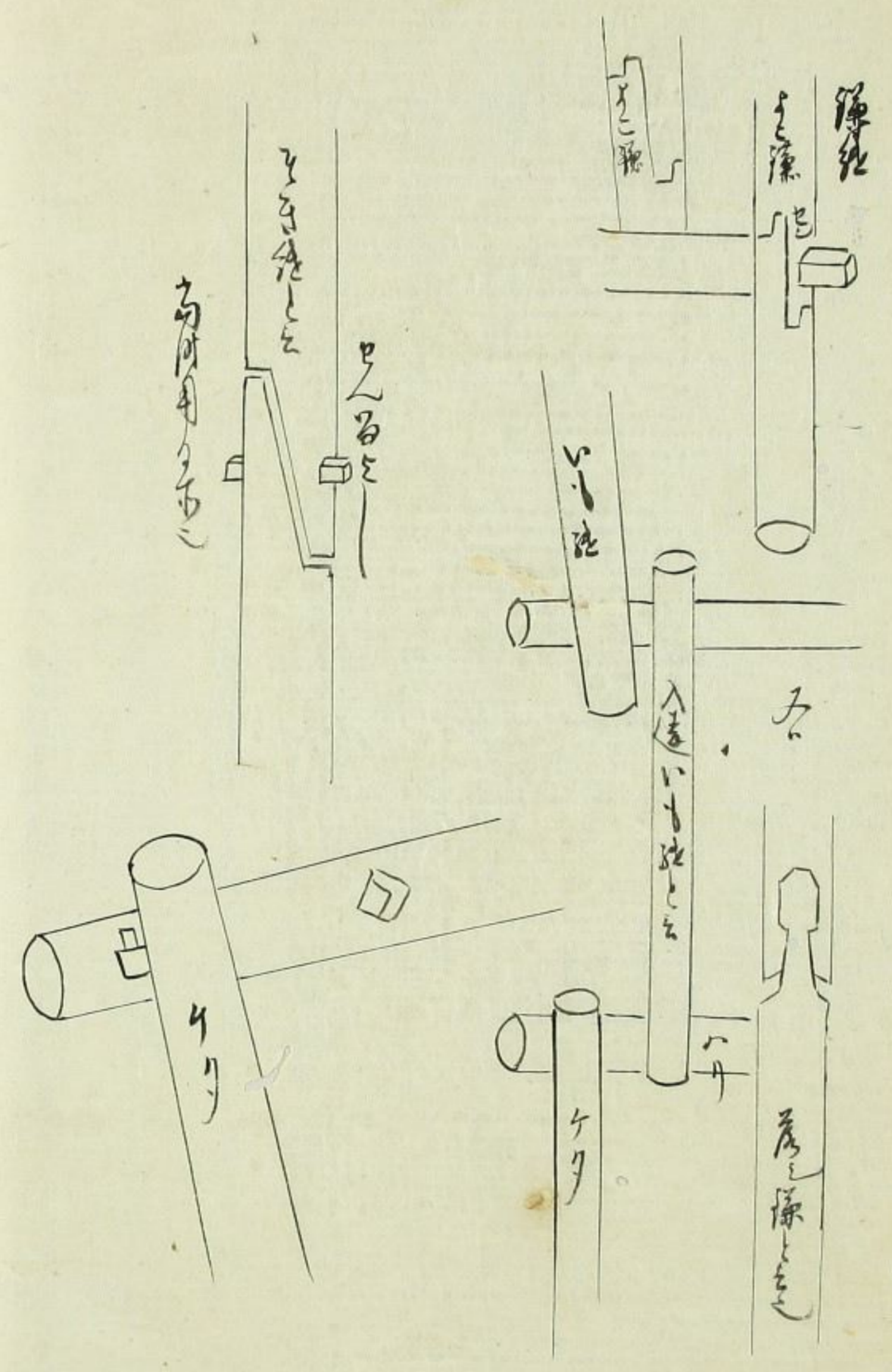
目録

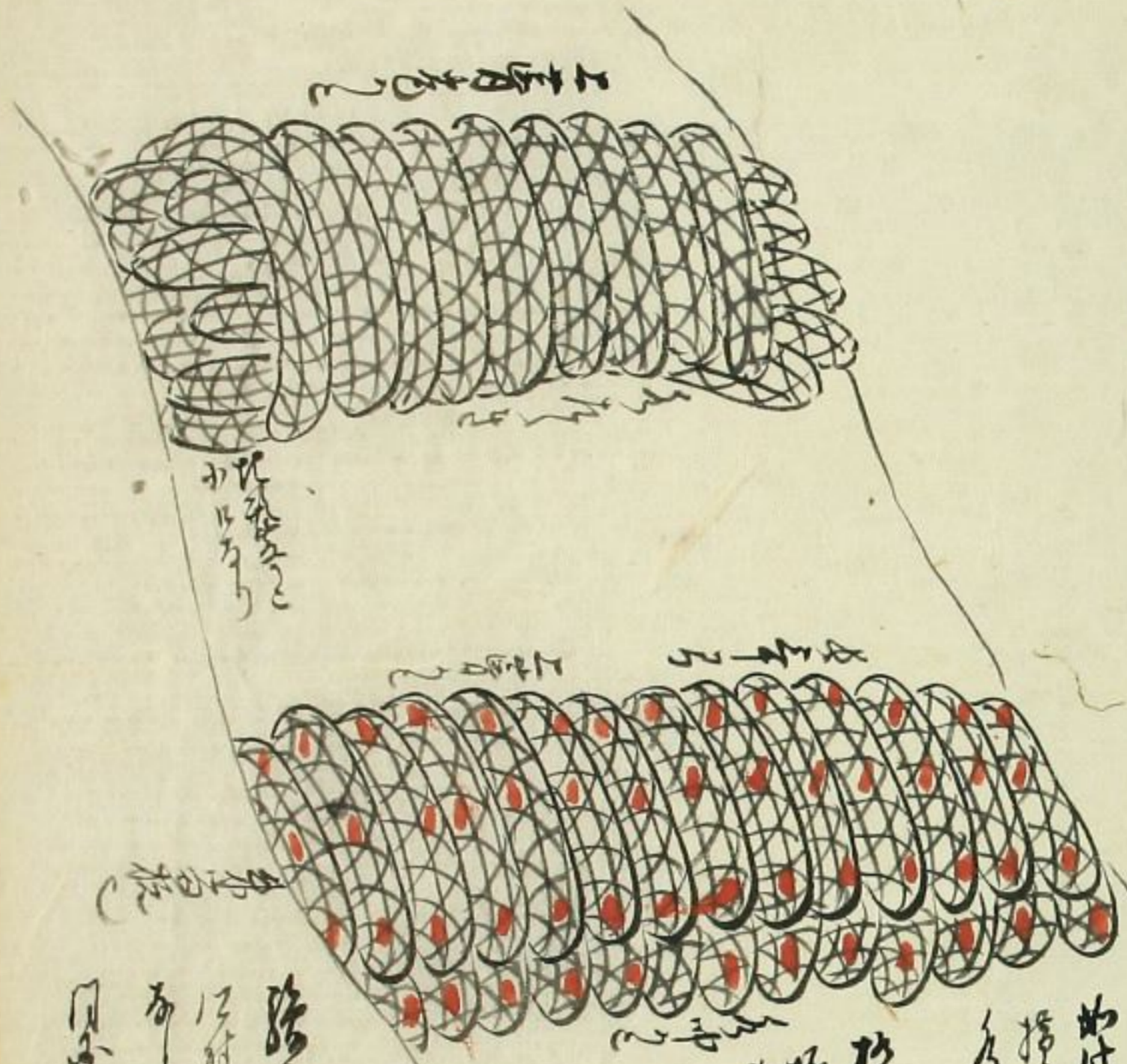
目録

目録

在土橋の位より下りて
指入の位に於ては
そのまゝにその白紙に下りて
おぼしめし置かれし所
に於ては其の式に
照して之を記す
に依りて之を記す

樽よりそり〜の樽に寫通樽は同仕立あり〜
 左様にして分るを分る〜のあり〜 出る〜の樽上〜
 右分は付は仕立言原未なり致と〜の樽上〜
 是を能可 さまし〜の樽上〜 仕立〜の樽上〜
 樽上〜の樽上〜の樽上〜 樽上〜の樽上〜
 樽上〜の樽上〜の樽上〜 樽上〜の樽上〜
 か〜の樽上〜の樽上〜

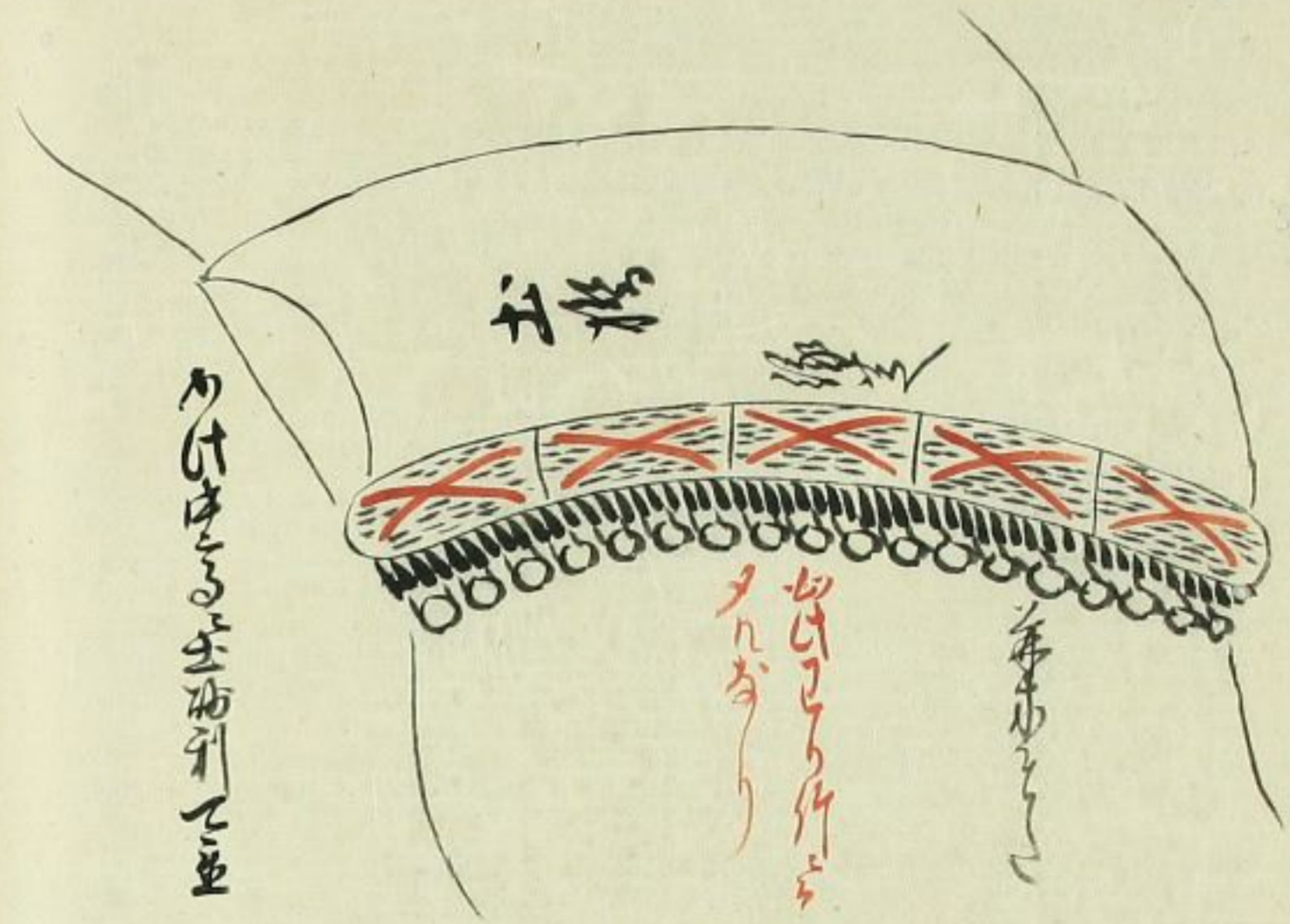




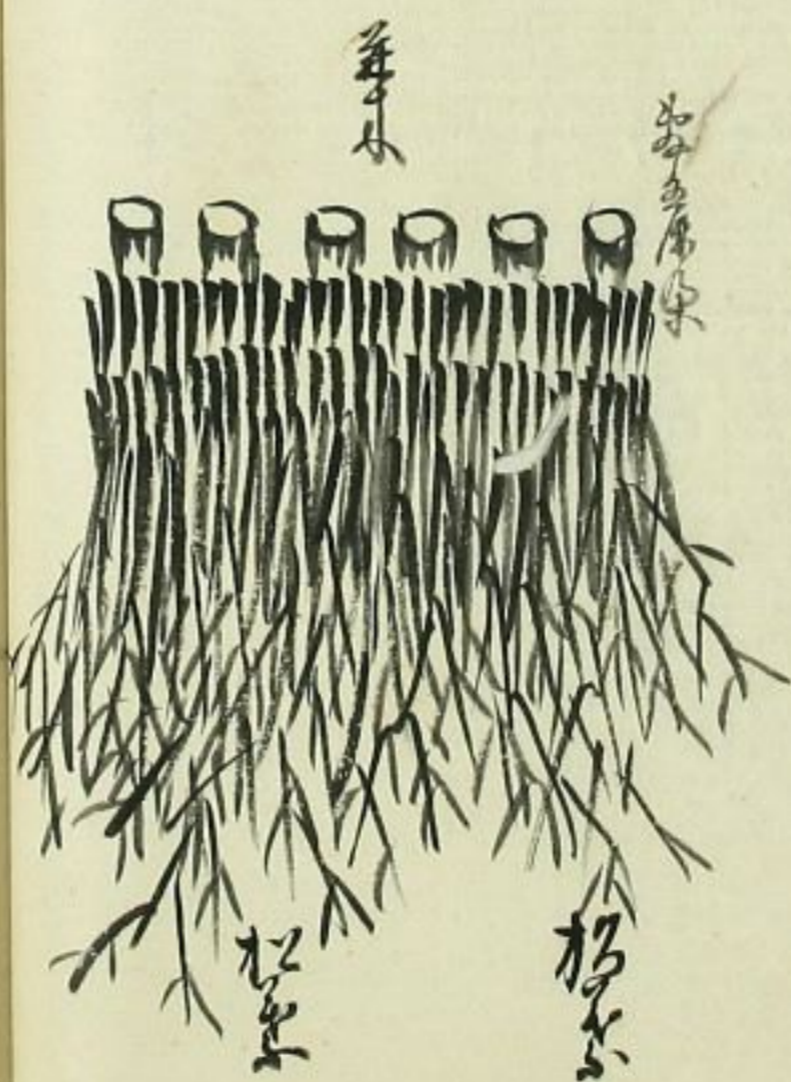
此の網は、
 舟に懸けて、
 舟を動かして、
 魚を捕る。

此の網は、
 舟に懸けて、
 舟を動かして、
 魚を捕る。

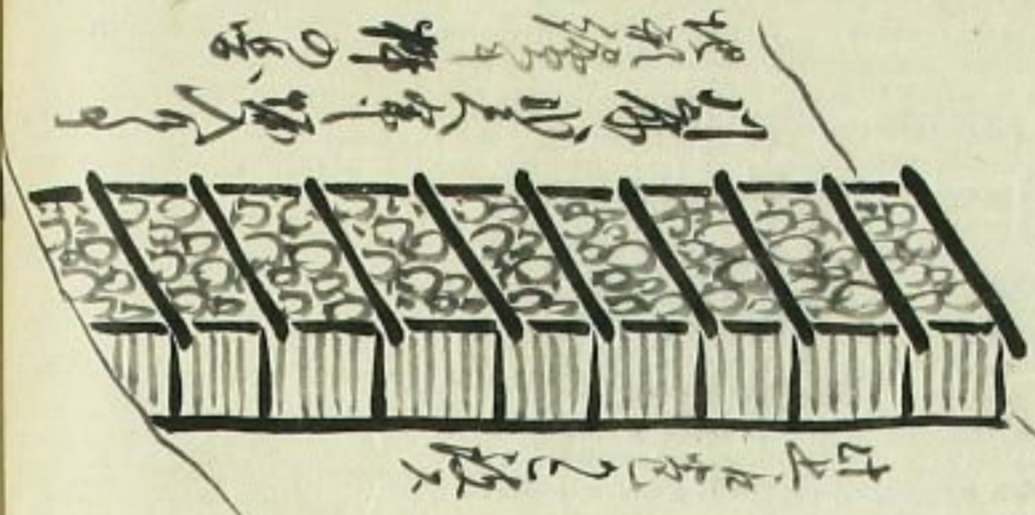
○ 川魚の捕り方



舟に懸けて、
 舟を動かして、
 魚を捕る。



此の網は、
 舟に懸けて、
 舟を動かして、
 魚を捕る。

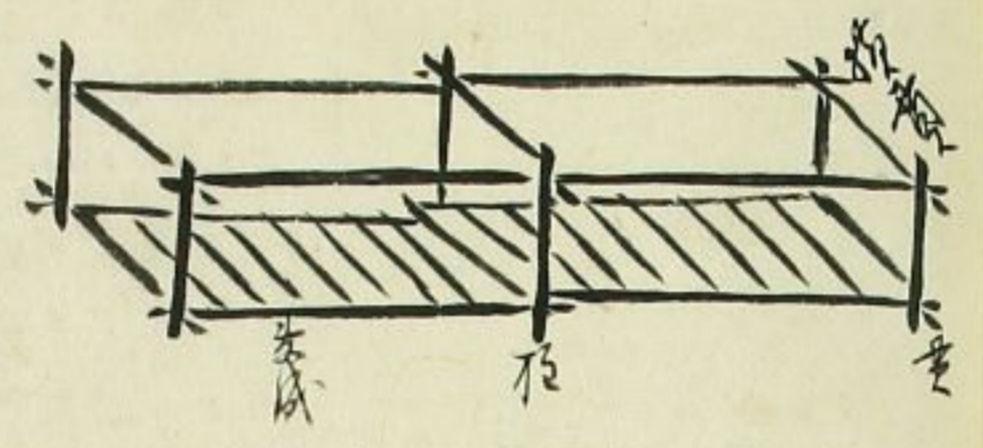


一 蛇籠百五匹分
 此石は如神作 小太
 合之器は如神作 小太
 此石は如神作 小太
 此石は如神作 小太

百斤分
 古圓の器は如神作 小太
 古圓の器は如神作 小太
 古圓の器は如神作 小太
 古圓の器は如神作 小太

此石は如神作 小太
 此石は如神作 小太

口



此石は如神作 小太
 此石は如神作 小太
 此石は如神作 小太
 此石は如神作 小太
 此石は如神作 小太

右側は如神作 小太
 此石は如神作 小太
 此石は如神作 小太
 此石は如神作 小太
 此石は如神作 小太

一 續撰書云臥州

田庄 諸君

付石坪曲敷之伴

合有百人

但 石坪曲敷之伴

友入用

陣取上ノ黄
宛勝皇兄
石坪曲敷之伴
合有百人
友入用

雅也之助

長年人

陣取

その間達了きり有別延きき終る

目付百之助

長年人

長年人

その目付百之助の長年人下なる目付百之助

年下なる目付百之助の長年人下なる目付百之助

日市書目録

長年人

長年人

その目付百之助の長年人下なる目付百之助

目付百之助

長年人

長年人

その目付百之助の長年人下なる目付百之助

他

長年人

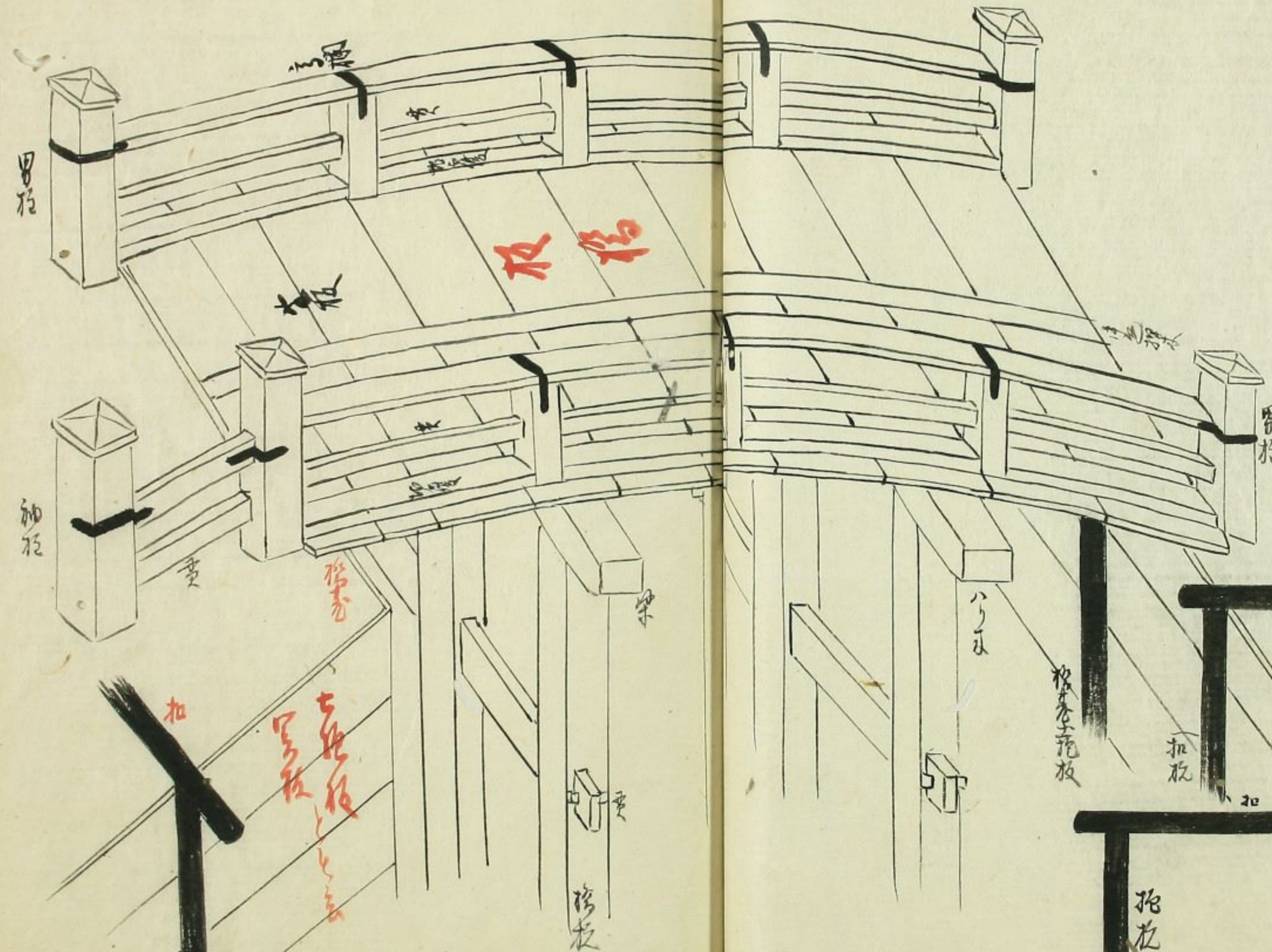
長年人

長年人

その目付百之助の長年人下なる目付百之助

長年人

その目付百之助の長年人下なる目付百之助



○ 板橋之架

欄干

柱

欄干

柱

欄干

柱

欄干

柱
欄干
欄干

柱
欄干

柱

柱
欄干

目板

欄干

柱

柱

柱

欄干

柱

板

柱

柱

柱

柱

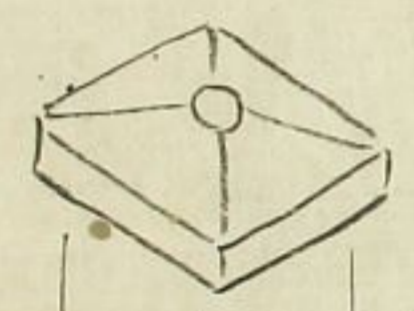
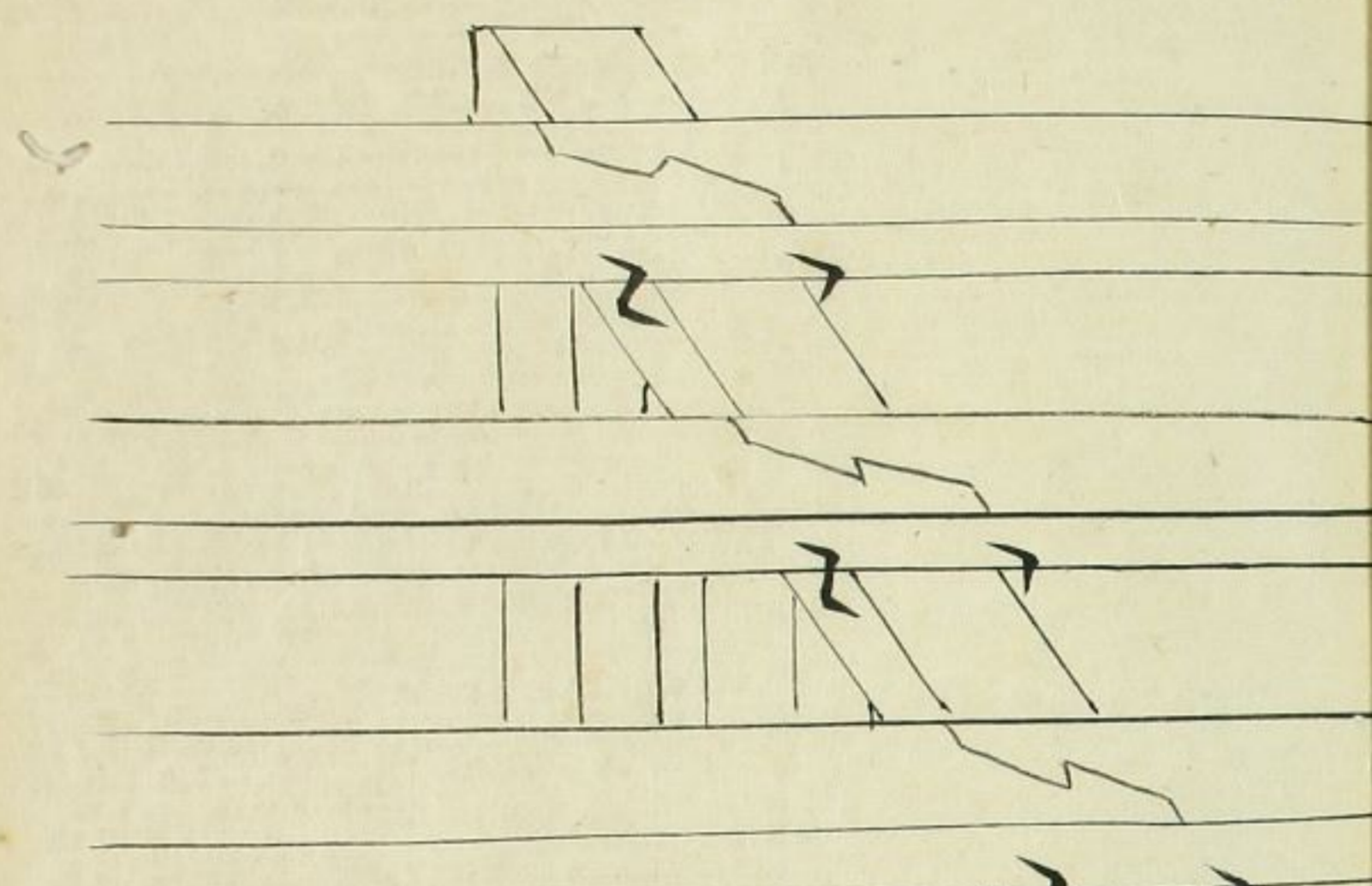
柱

柱

柱

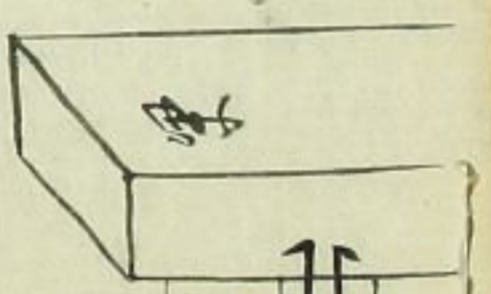
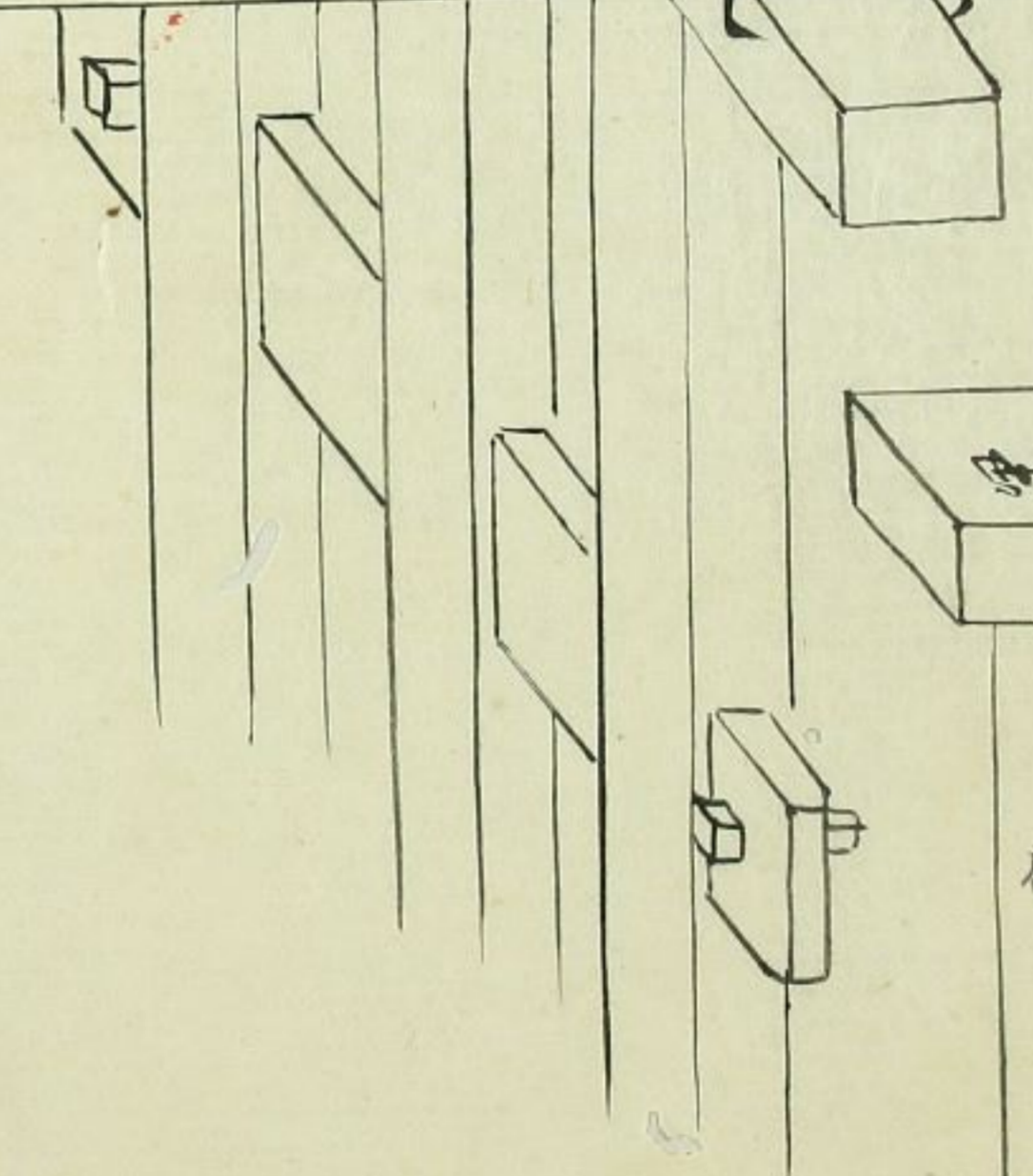
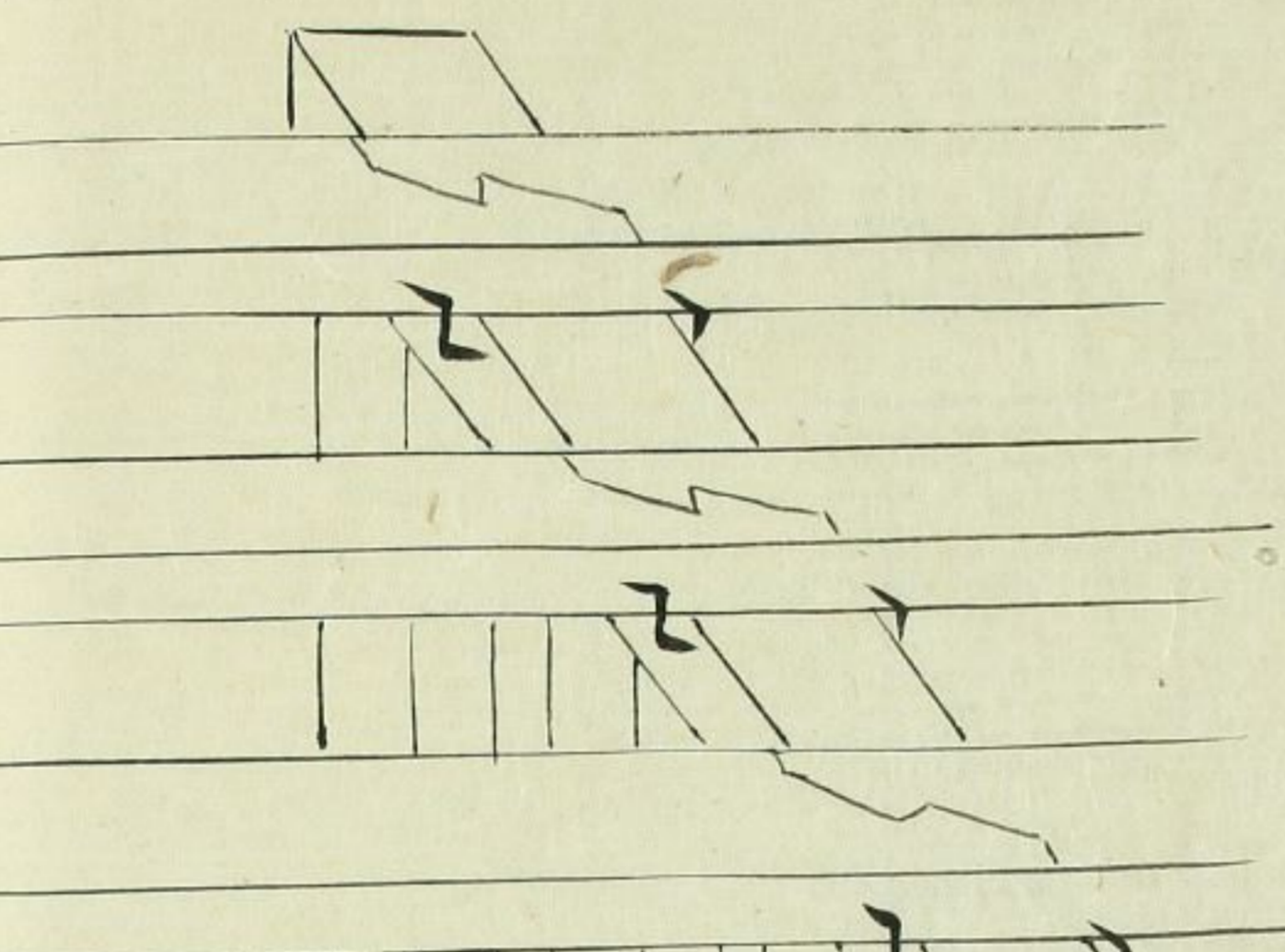
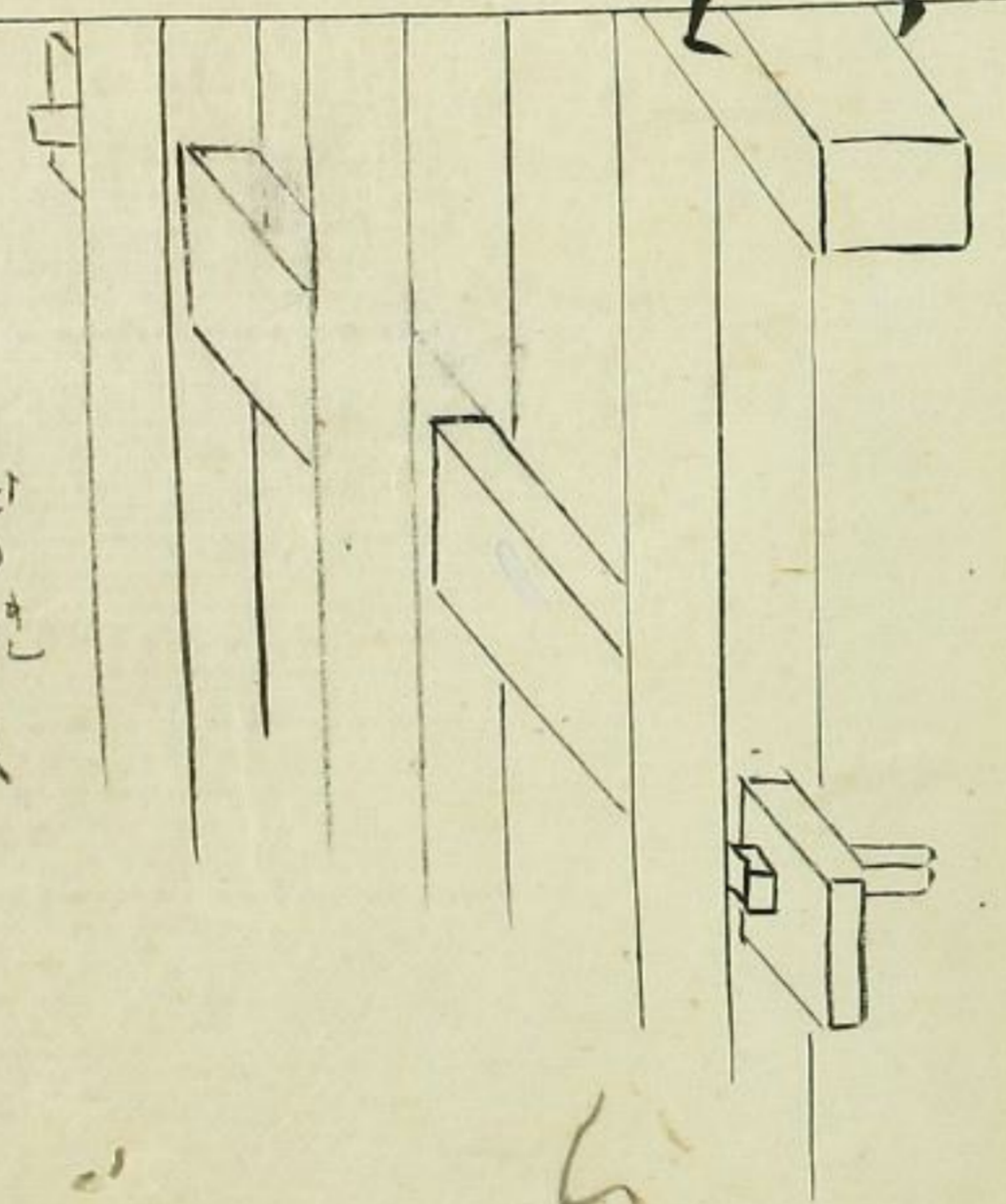
柱

柱



大
九
渡
打
方

概
中
板



北
三
原
三
原
木

板

東海道鐵道

一板橋中七間

中三間

柳屋三郎

竹橋洋行

在入用

柵
柵
柵

橋板

口

五ノ板下
五ノ板下

五ノ板下

中道

五ノ板下

五ノ板下

五ノ板下

五ノ板下

橋板、青

五ノ板下

口

五ノ板下

五ノ板下

橋板、白

五ノ板下

口

五ノ板下

五ノ板下

五ノ板下

口

五ノ板下

五ノ板下

橋板、白

右のり

ろくろ
りりりりり
日板抄
そこの九五起りりあ後りりり
中守
同

左板割同
右板割同
二二二二二
但決方不切欠持

ろくろ
りりりりり
日板の路良良
そこの板板板板板
中守
左板

中守
日板抄

ろくろ
りりりりり
日板抄
そこの中板板板板板
但決りりりりり
中守
中板抄

下二二二二
二二二二二
守りりり
日板抄

ろくろ
りりりりり
日板抄
そこの二二二二二
但二二二二二
中守
日板抄

日板抄

ろくろ
りりりりり
日板抄
そこの日板抄
中守
日板抄

日板抄

ろくろ
りりりりり
日板抄
そこの日板抄
中守
日板抄

日板抄

ろくろ
りりりりり
日板抄
そこの日板抄
中守
日板抄

日板抄

ろくろ
りりりりり
日板抄
そこの日板抄
中守
日板抄

筆亦の味
淡如り

口申口申

中
字

油粒

石里粒
油粒

口申口申

中
字

因
字

古り

口申口申

中
字

因
字

袖粒
大油粒

口板
板

中
字

塘
中板

石里粒
油粒

口申口申

中
字

因
字

古板
油粒

口申口申

中
字

口申口申

中
字

口申口申

中
字

短
中打打

中
字

七十六日書
表、抄、記、
也、

板法也抄也

但法元十八宛

叶法月八電方乃字月

但法元十八宛

叶法月八電方乃字月

板法也抄也

但法元十八宛

叶法月八電方乃字月

但法元十八宛

叶法月八電方乃字月

田の板

但法元十八宛

叶法月八電方乃字月

但法元十八宛

叶法月八電方乃字月

字原之板

但法元十八宛

叶法月八電方乃字月

但法元十八宛

叶法月八電方乃字月

法汀音本

但法元十八宛

叶法月八電方乃字月

但法元十八宛

叶法月八電方乃字月

但法元十八宛

叶法月八電方乃字月

但法元十八宛

叶法月八電方乃字月

但法元十八宛

寺子達源の孫氏

此海月より三日月

但三氏
海月七落月

その外形が紫、紫紫紫紫と云へば、亦似て居り下

寺子達源の孫氏

此海月より三日月

但三氏
海月より三日月

その外形が紫、紫紫紫紫と云へば、亦似て居り下

海月令

代永

但三氏
海月より三日月

左の孫氏人

海月令

その外形が紫、紫紫紫紫と云へば、亦似て居り下

寺子達源の孫氏

海月令

但

その外形が紫、紫紫紫紫と云へば、亦似て居り下

會方の子孫氏人

口

口孫氏人

右海月より三日月

口孫氏人

右海月より三日月

口孫氏人

右海月より三日月

口孫氏人

右海月より三日月

一五 楊子心長孫同

子孫同

叶士三孫

會之孫人

存會

但楊子心長孫同

楊子心長孫同

會之孫人

楊子心長孫同

子孫同

楊子心長孫同

會之孫人

楊子心長孫同

子孫同

楊子心長孫同

會之孫人

楊子心長孫同

子孫同

楊子心長孫同

會之孫人

子孫同

楊子心長孫同

會之孫人

楊子心長孫同

存會

子孫同

楊子心長孫同

會之孫人

子孫同

會法の人

口
居人

抱板打まふまふの
方子月會

一 取

右中橋足代換神代

一 飯古橋足代同

中居人

寺別

此換神代取

予、右中橋の事、彼中、以換先一取

右取

如左代

換神代

方子書之代

換神代取

換神

取

右中橋の事、彼中、以換先一取

梅前書之代、方子書之代、換神代

中居

他
取

三ノハナカキヤ...

白...

仲永

但...

會...

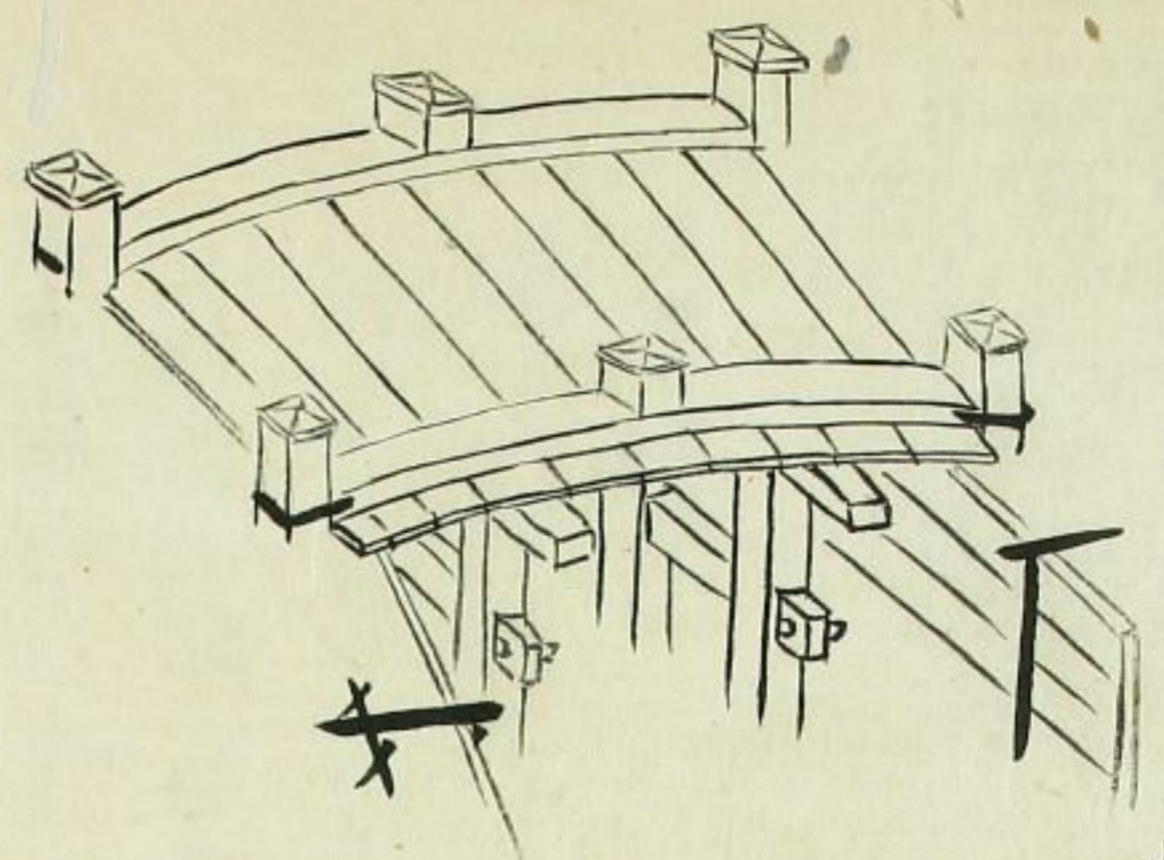
等...

但...

岩...

右...

左...



○小板橋一車

東海道陸運

一 板橋本町間 中町間 押寄吉所

此板橋一車

予、この板橋一車、昭和四年、吾物、年、津所、板橋、
 一、二、三、四、五、六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、一百、

右入用

早あち

その人

板橋

その人、三、四、五、六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、一百、

同身

その人

板橋

同身

その人

板橋

同身

その人

板橋

その人、三、四、五、六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、一百、

多板
竹打

日形板

中主人
原守

左板

そのころに於て及年を以て

流先
春板

口形板

中主人
原守

地蔵

そのころに於て及年を以て

地蔵
打色下
五打色板

口形板

中主人
原守

撥

そのころに於て及年を以て

口形板

中主人
原守

男

そのころに於て及年を以て

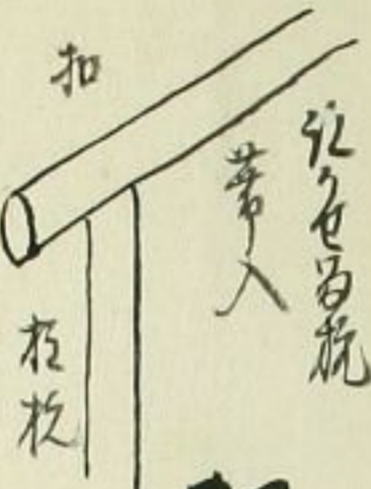
五打色板
五打色板

口形板

中主人
原守

右板

そのころに於て及年を以て



口形板

中主人
原守

右板

そのころに於て及年を以て

口形板

中主人
原守

右板

そのころに於て及年を以て

口形板

中主人
原守

右板

そのころに於て及年を以て

そのころに於て及年を以て

口形板

そのころに於て及年を以て

但
原守

そのころに於て及年を以て

子与徐林水使

以清月音月

子之弟也其性极其豪爽其志亦不凡也

但去後
清月亦得月

子与徐源林水使

以清月音月

子之弟也其性极其豪爽其志亦不凡也

但去後
清月亦得月

子与徐源林水使

以清月音月

子之弟也其性极其豪爽其志亦不凡也

但去後
清月亦得月

子与徐源林水使

以清月音月

子之弟也其性极其豪爽其志亦不凡也

但去後
清月亦得月

徐源林水使

西口

徐月合

也

但去後
清月亦得月

左源林水使

子之弟也其性极其豪爽其志亦不凡也

右源林水使

口

也

也

也

也

方子之弟也

其性极其豪爽其志亦不凡也

其性极其豪爽其志亦不凡也

其性极其豪爽其志亦不凡也

一 板工摺書式例

中の人

此摺料代
その下に摺書式を記述する

右の言

永

西三代
隆如外
方三郎
偽摺料代

板工摺書式例

代永

但三郎

日角三郎

代永

但三郎

合三郎の人

此摺書式は...

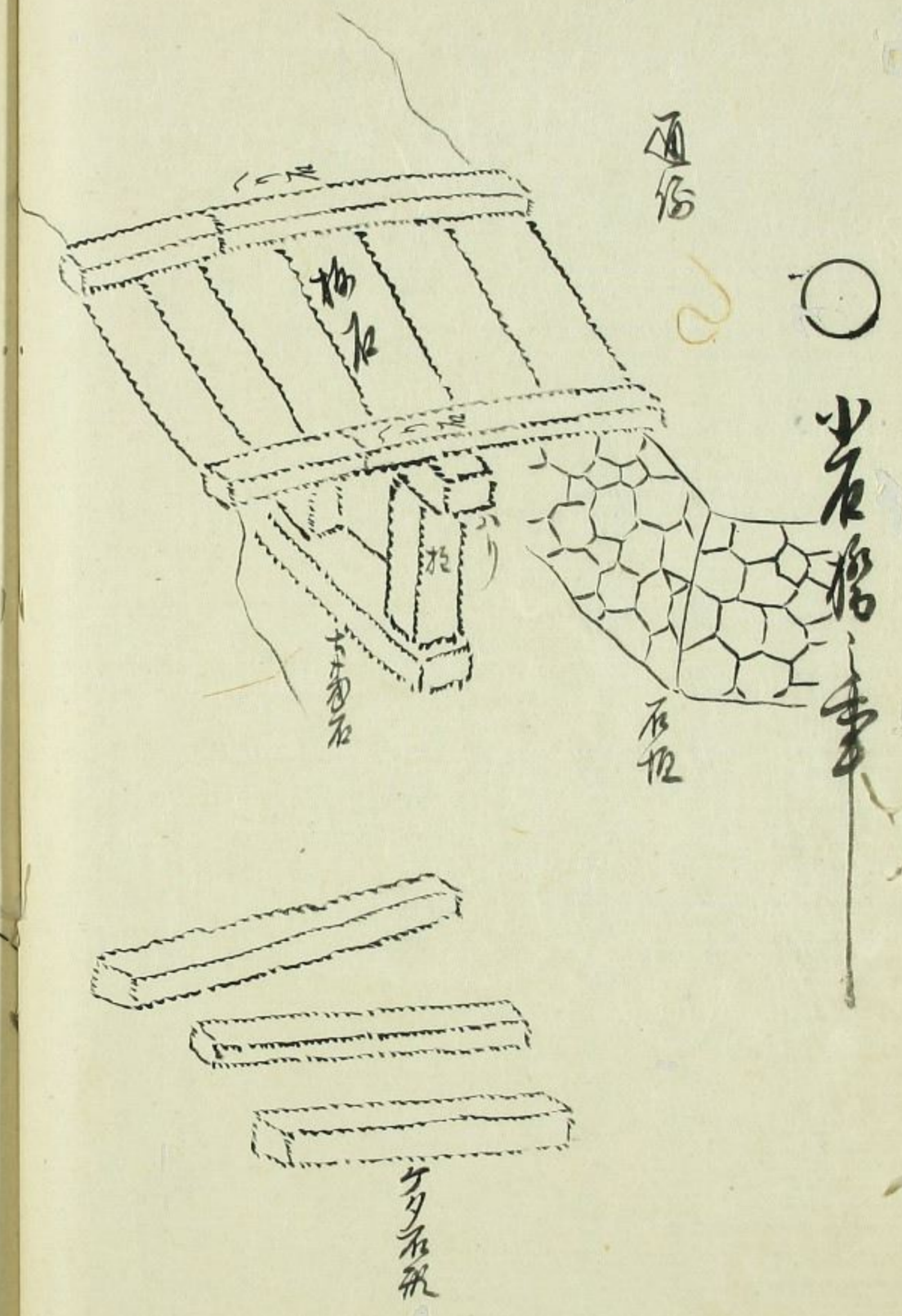
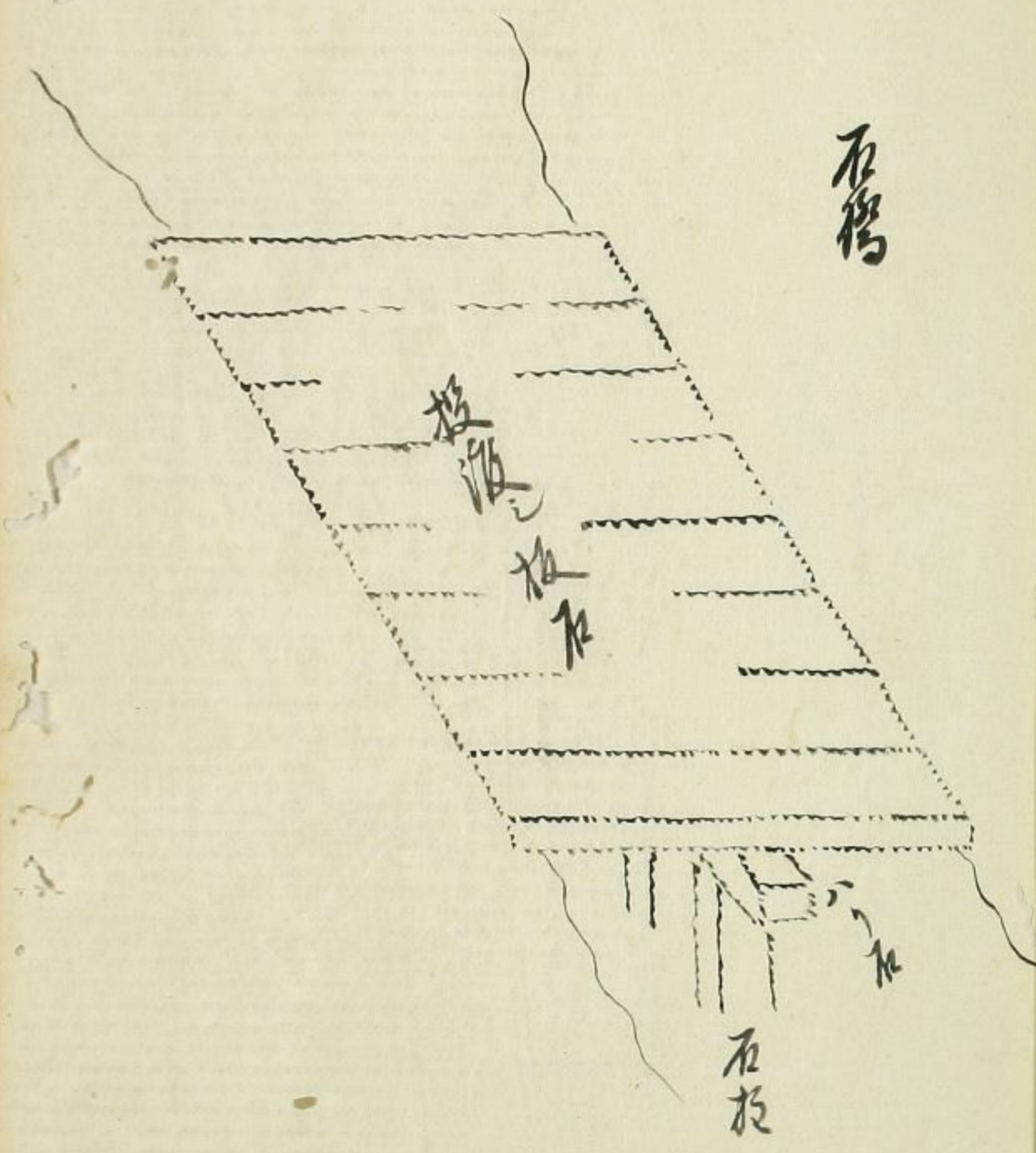
但三郎

代永

但三郎
南地を以て
年以重原を以て
好石の事

出令

右小板摺書式例... 此摺書式は... 中三郎



東海

字

何名之問

一石移渡水間

中水間

善新

足心前之山多石流石也歷石至年久要以此修德也
 修之則獲石且其端也修其石也故先以石修之
 則後之石流石也其先來石及後石故先石及
 石之州能出石也以此修石也其石也其石也其石也
 其石也其石也其石也其石也其石也其石也其石也其石也

石人

石人

善人

石人

代取

石人

石人

善人

石人

代取

石人

石人

善人

石人

代取

石人

石人

善人

石人

代取

石人

板石此種良致

中三三人
存字

代取

予の石の古致并此別出

同石此中

中三一人
存字

代取

予の石の別出中此別出

板石

友摺先石板古致

代取

予の石の古致

但
中三一人
存字

口百十 古石

残石此中

代取

但
中三一人
存字

別石古致

代取

予の石の古致

但
中三一人
存字

石切此種八人

口

代取

板石古致

七人

石切後之古致

會同孫之人

口

孫之人

石切之會

孫之人

仕之會 孫之人 孫之人

孫之人

孫之人 孫之人 孫之人

一 石橋渡之人

中山河

三多

石橋渡之人

石橋

石橋渡之人

石橋渡之人

中山河

石橋

石橋渡之人

石橋渡之人

石橋渡之人

石橋渡之人

石橋渡之人

石橋

石橋渡之人

別在喜作此

但云云

代取
予云云

石切七人

口

七人

石切七人

口

石切七人

石切七人

予云云

取松者臣云云

予云云

付五作

會云云

但云云

○ 新林本之住三行板橋寺

一 板橋寺本
中
三

存

明
板橋寺
寺人
板橋

口
板橋寺
寺人
寺

口
板橋寺
寺人
寺

口板橋寺
寺人
寺板

寺人
一
二
三
四
五
六
七
八
九
十



寺人
寺人
寺人

寺人
寺人
寺人
寺人
寺人
寺人
寺人
寺人
寺人
寺人

寺人
寺人
寺人
寺人

寺人
寺人
寺人
寺人

辛酉源日録便

正徳月廿七日

介古源日録便

但去後
正徳月廿七日

日

源日録

徳政の事上 徳政の事 去る日録便

源日録

徳政の事上 徳政の事 去る日録便

源日録

徳政の事上 徳政の事 去る日録便

辛酉源日録便

正徳月廿七日

介古源日録便

但去後
正徳月廿七日

辛酉源日録便

正徳月廿七日

介古源日録便

但去後
正徳月廿七日

辛酉源日録便

正徳月廿七日

日

源日録

徳政の事上 徳政の事 去る日録便

但去後
正徳月廿七日

源日録

徳政の事上 徳政の事 去る日録便

辛酉源日録便

正徳月廿七日

介古源日録便

但去後
正徳月廿七日

正徳月廿七日

八人
甲下

老妻及子人等皆于一舟中
在彼处三人舟中

石

水

會普老婦八人下

已

田路人

左子阿村友

豐子路中人一即林女 孫氏

以平布衣衣七中民外衣衣

但其人
夫之夕

孫氏人

孫人會

以經年及四十年

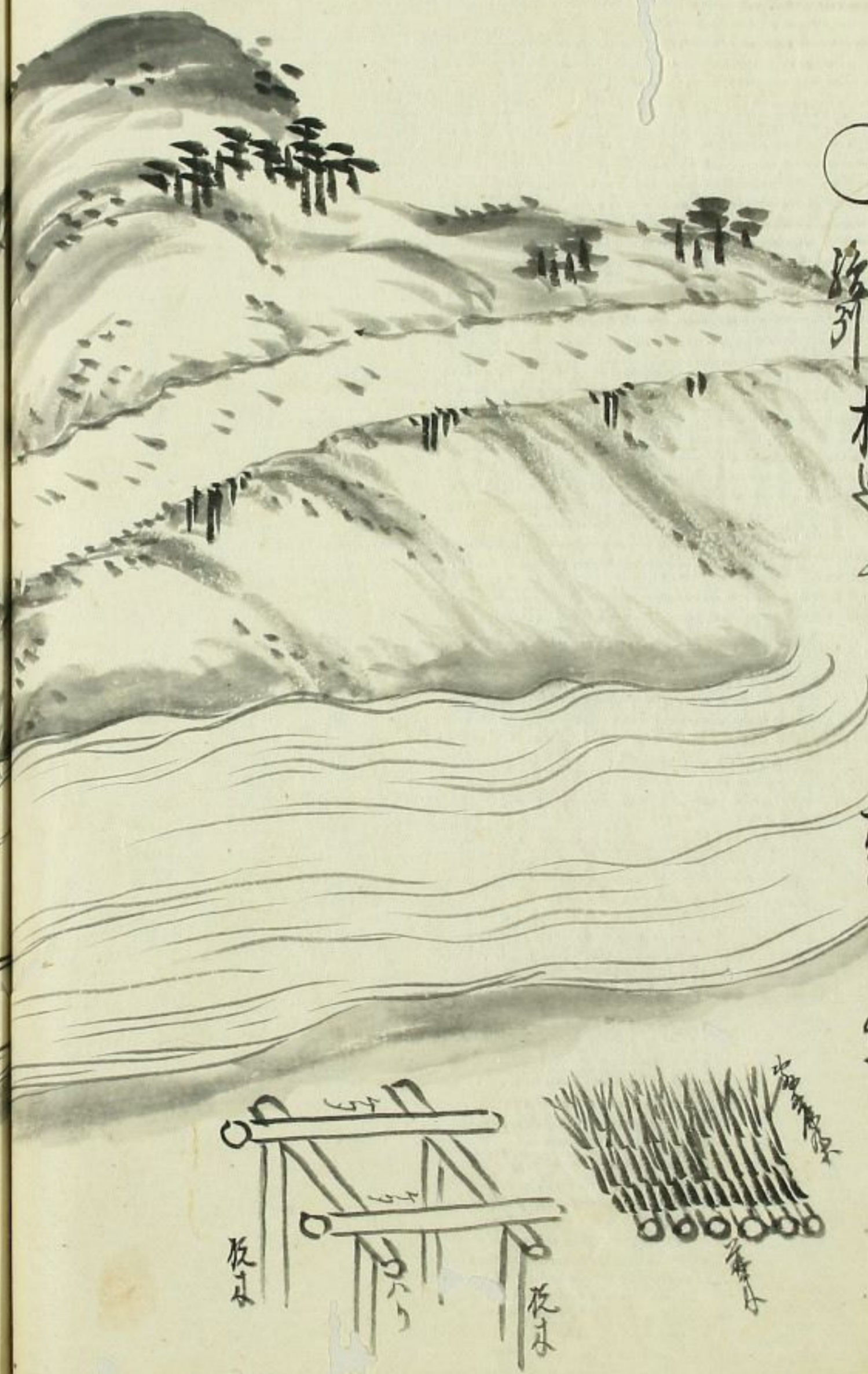
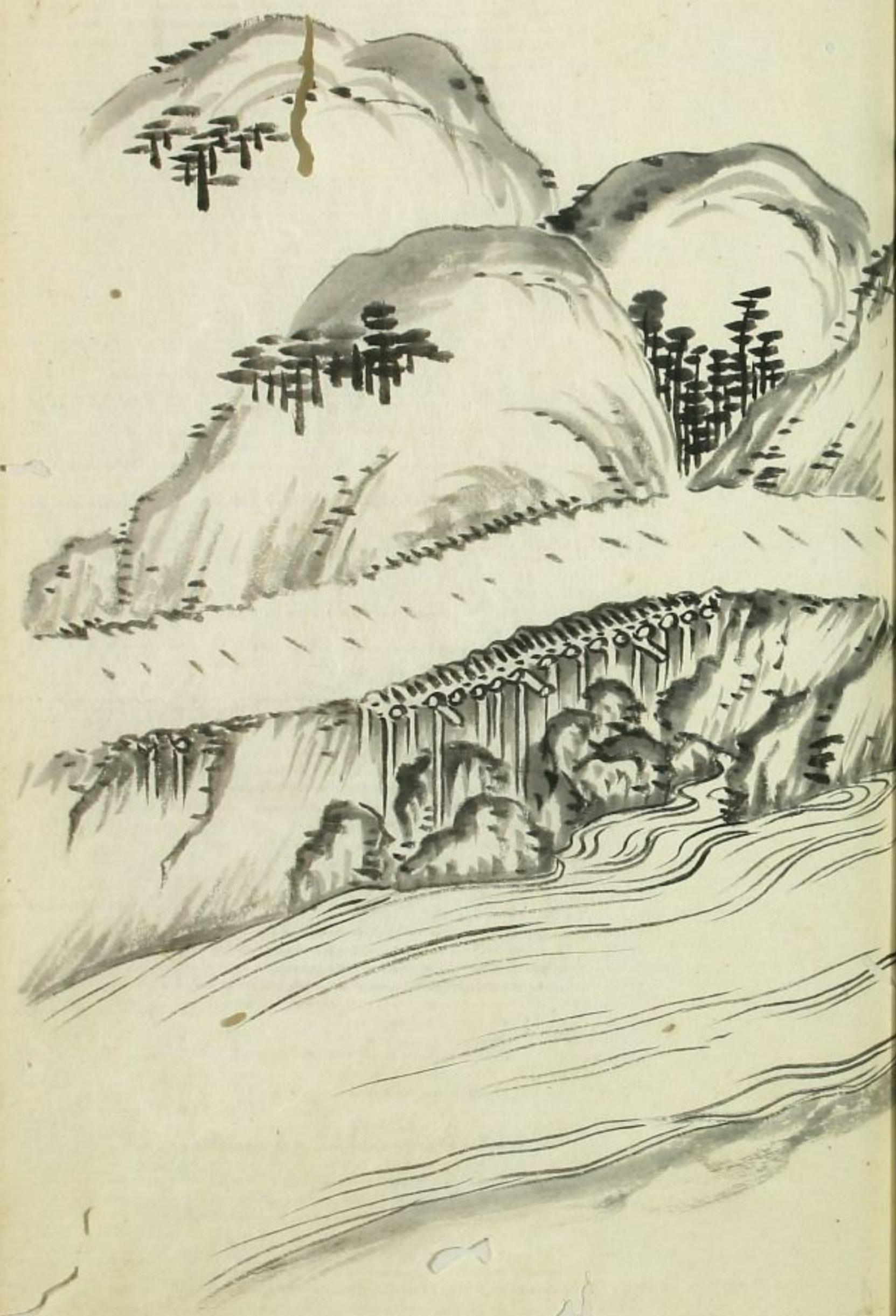
代水

但全
其人
夕

名

即林女孫氏
平布衣衣七中民外衣衣

空



○ 甲列
松道
但
松道
松道

松木

松木

松木

松木

一 相道 南無阿彌陀佛

中人

右八司

雅本 隆平

長門守

隆平

その山より成りし山に隆平と云ふものありて其の山ありて

長門守 隆平

岡本 隆平

長門守

隆平

その山より成りし山に隆平と云ふものありて其の山ありて

隆平

岡本 隆平

隆平

〇

隆平

長門守

その山より成りし山に隆平と云ふものありて其の山ありて

隆平

長門守

その山より成りし山に隆平と云ふものありて其の山ありて

岡本 隆平

長門守

隆平

その山より成りし山に隆平と云ふものありて其の山ありて

朱厚本日記

支人傳

朱

その間、四女、七、四、三、一、

古之者、

その右、知、知、三、三、一、

會、

その右、三、三、一、三、一、

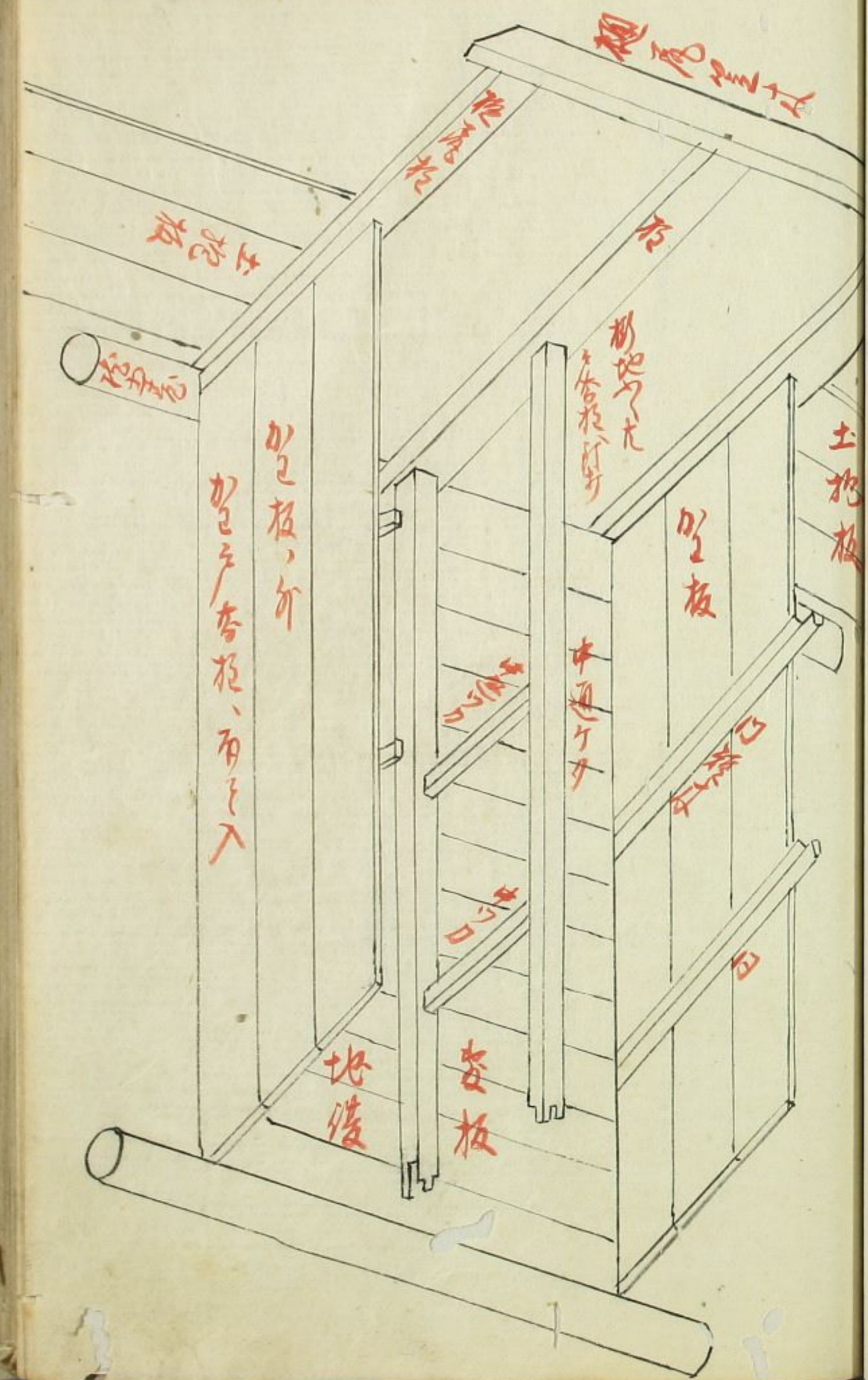
上、五、七、七、三、一、

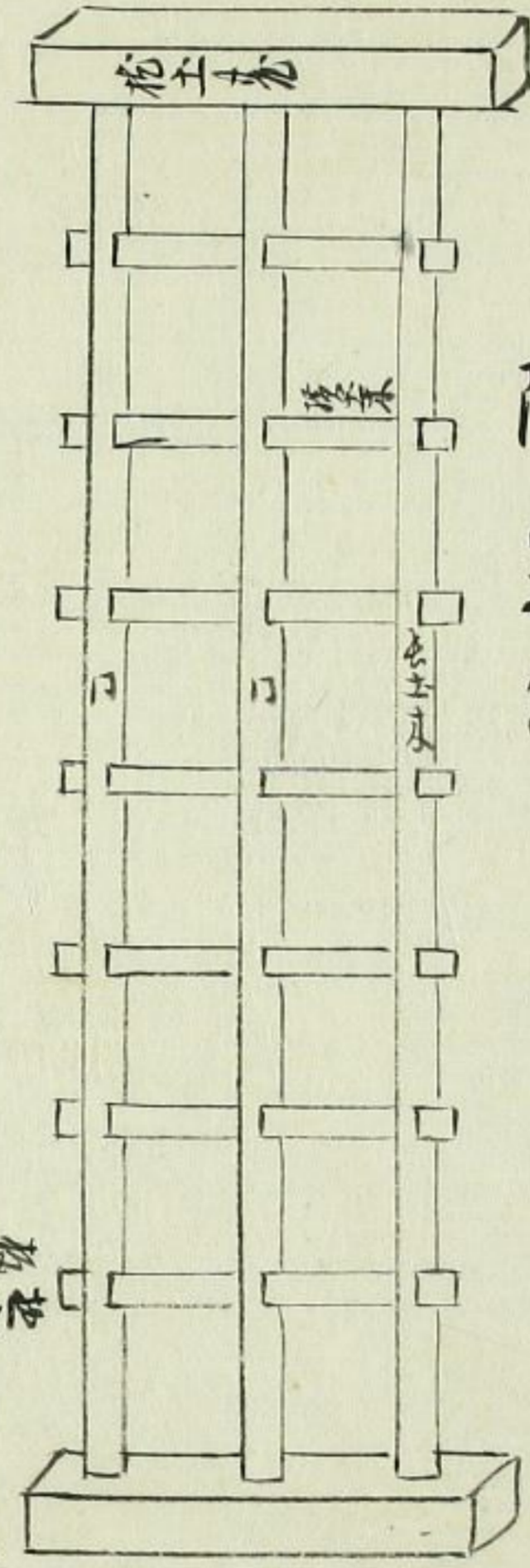
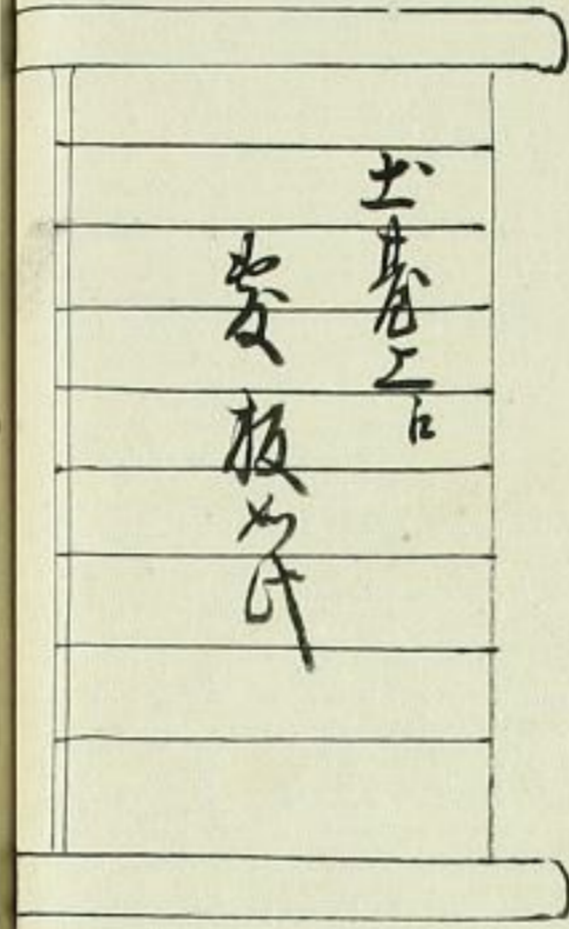
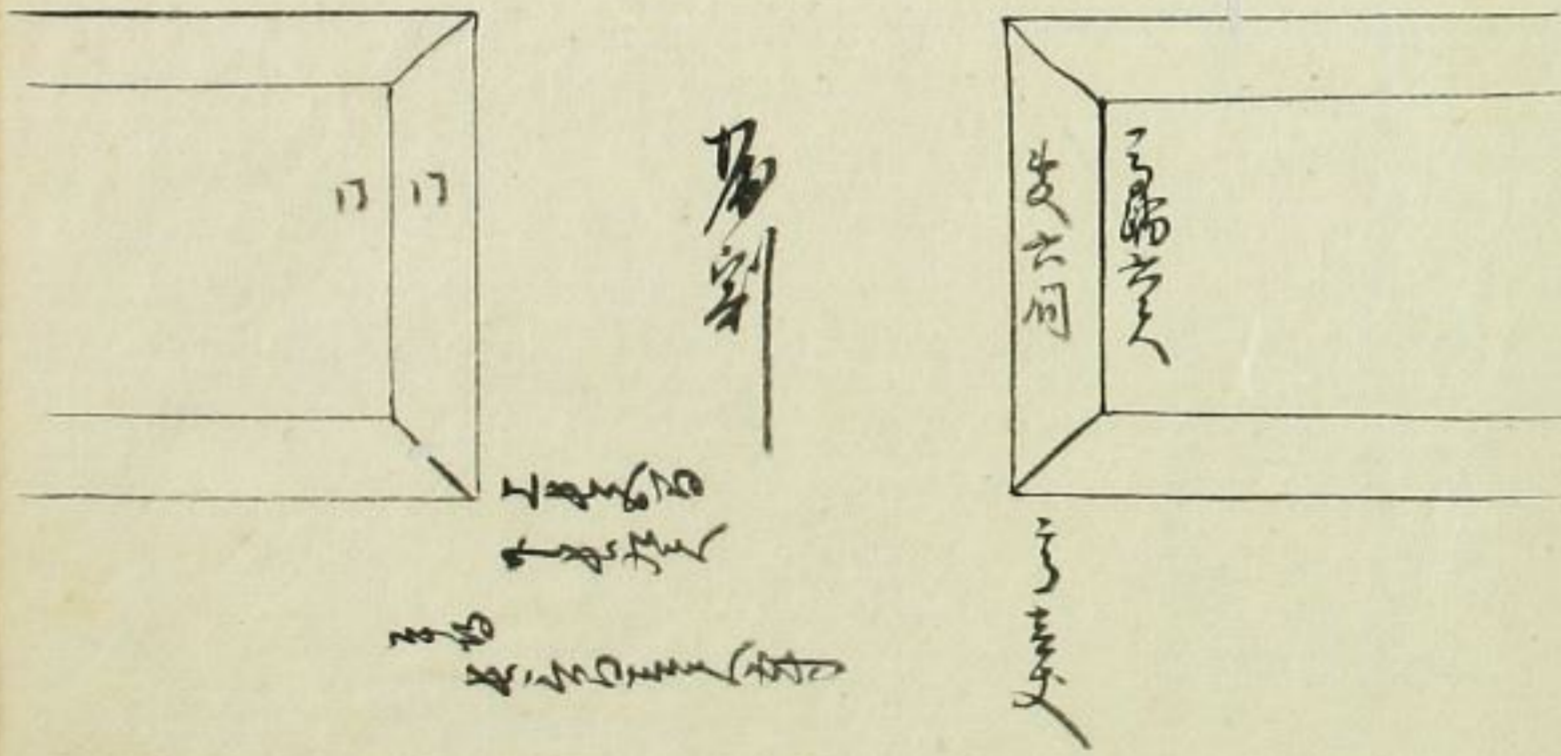
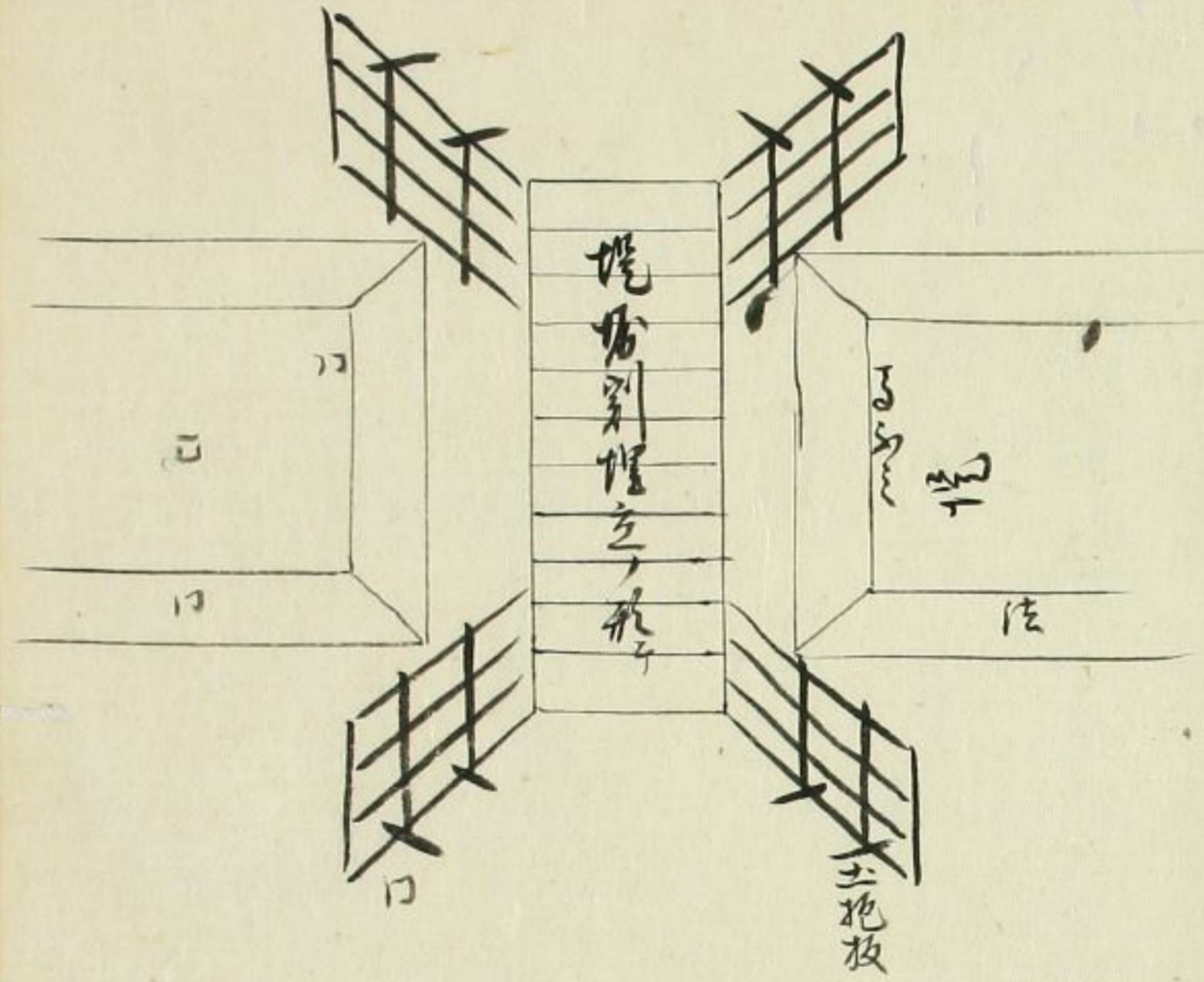
中、三、一、

此、七、一、

會、

但、力、七、一、

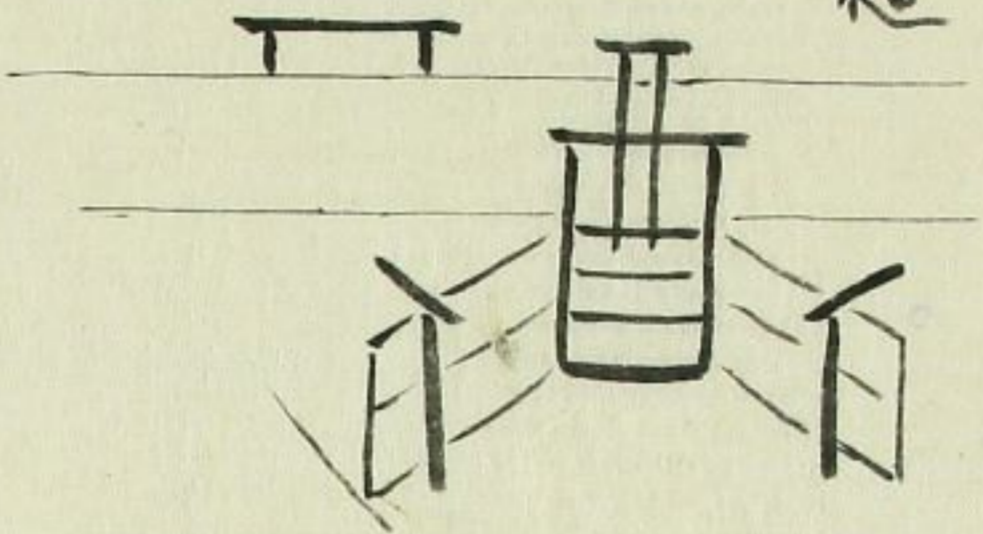




提物別埋立ノ軌子

工板ノ方面

小以廻



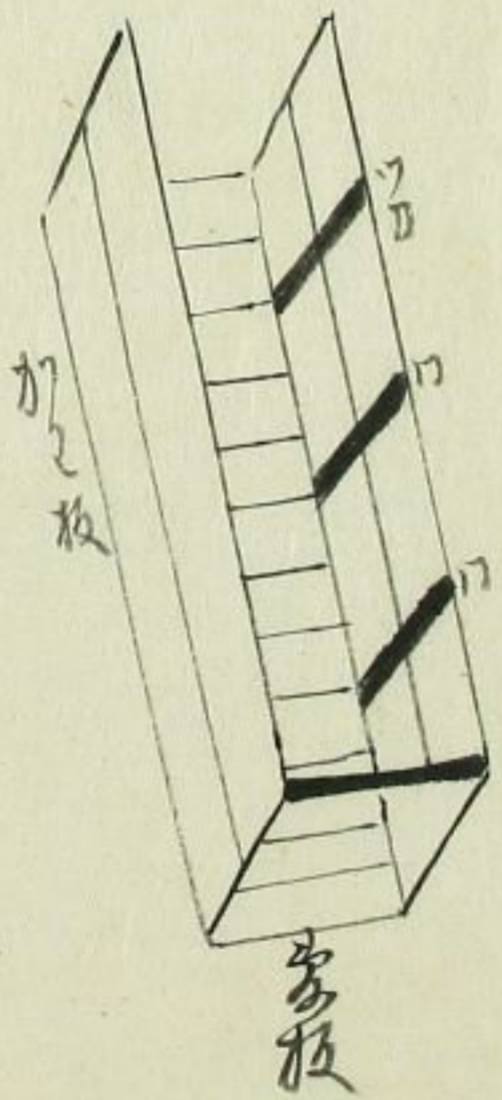
一用少以極長云間

四層高目人

仲智三三訓

一板坪助極八坪九合九寸

四新板亦七坪八合九寸



土基

新板

孫三坪半人

志甲蓋板坪

新板

八坪

五洲板坪

口

古坪古合多寸

友袖古坪板坪

古板

五合目多寸

地古坪板坪

古板

五合

土基下土合板坪

口

右介

松中

長五寸

松中

圓十合四寸

長五寸

長五寸

その下に介法に廻りし松中長五寸の松中を上に仕込

松中作板
長五寸
三寸六分

因由あり

中書人

そのうちより本末の仕色異なり

板本

そのうちより

梅中

中書人

そのうちより

因由あり

中書人

そのうちより

因由あり

中書人

そのうちより

因由あり

中書人

そのうちより

因由あり

中書人

そのうちより

因由あり

中書人

そのうちより

因由あり

中書人

そのうちより

因由あり

中書人

そのうちより

因由あり

中書人

そのうちより

板本

板本

板本

板本

板本

板本

板本

板本

板本

弓の平下り

圓舟之平

その中を平に流し流す事なり

弓の平下り

圓舟之平

その中を平に流し流す事なり

弓の平下り

圓舟之平

その中を平に流し流す事なり

弓の平下り

圓舟之平

その中を平に流し流す事なり

弓の平下り

圓舟之平

その中を平に流し流す事なり

通地儀

石形木

石形木

甲子木板

地履板

圓舟之平

樁土抱板

四段の 樁土抱板

三段の 樁土抱板

圓舟之平

その中を平に流し流す事なり

圓舟之平

その中を平に流し流す事なり

板土抱板

石抱板

同抄の事

その校書に和字あり

同抄の事

因事の事

その事ら成り候事なりと云ふ事

加也
為校

古板の事

その事ら成り候事なりと云ふ事

古板
古板

抄本の事

その事ら成り候事なりと云ふ事

鹿校

字の事

その事ら成り候事なりと云ふ事

鹿校

口

三行の事

その事ら成り候事なりと云ふ事

九行

その事ら成り候事なりと云ふ事

百行

その事ら成り候事なりと云ふ事

字の事

その事ら成り候事なりと云ふ事

鹿校

口

百行の事

その事ら成り候事なりと云ふ事

三行

その事ら成り候事なりと云ふ事

四行

その事ら成り候事なりと云ふ事

牙心常利行方以孫下
此後月日其書目

但書下
陰月廿文及

三言

活月令

代水

但書下
四月八日

左少孫少令下

集水

少孫之令下

少孫之令下

別板書作之令下
木七令八令各人

右板書作之令下
書作日夕

會之孫三人

口

四孫少人

左子得令

四孫三人

右孫三人
右孫三人
後板書之令

右傳言

一 趙仲訓年尚長云云

年尚長云云
後云云

此物似許日孫作父

四孫三人

五言

能

持書人

趙仲訓

知書日孫少令下

會之孫少令下

但

信上其月
且士孫少令下
右孫少令下

原書

永

此書代
海月
方之經

板生也乃乃

仲永

此書代
永

南三ノ

仲永

入會百之孫五人下

此書代
永

岩金

一以相生也乃

此書代
永

此書代
永

以板輝法之孫也乃乃

心

五條

此書代
永

五條

此書代
永

此書代
永

此書代
永

此書代
永

此書代
永

原書

板生也乃乃

此書代
永

此書代
永

因中子

其美又其人
未正字
そのこが正例下 正例下

去正木

因中子

其美又其人
未正字
そのこが正例下

去正木

因中子

其美又其人
未正字
そのこが正例下

去正木

因中子

其美又其人
未正字
そのこが正例下

去正木

因中子

其美又其人
未正字
そのこが正例下 但判目下

去正木

因中子

其美又其人
未正字
そのこが正例下

去正木

因中子

其美又其人
未正字
そのこが正例下

去正木

因中子

其美又其人
未正字
そのこが正例下

去正木

因中子

其美又其人
未正字
そのこが正例下

去正木

因中子

其美又其人
未正字
そのこが正例下

去正木

因中子

其美又其人
未正字
そのこが正例下

去正木

因中子

其美又其人
未正字
そのこが正例下

去正木

夕

因本抄下

其方人
平角

池庵抄

夕

因本抄下

其方人
七角

唐草小

夕

因本抄及

其方人 中
厚角

極古抱板

夕

因本抄及

其方人 中
厚角

右側抱板

松本抄下

其方人
厚角

極古
加小

抄本

その下に抱板は只洲上 只下加也

右本抄下

其方人
厚角

加也
右側

その下に抱板は只洲上

因本抄下

因本抄下

口

因本抄下

其方人 中
厚角

因本抄下

其方人 中
厚角

因本抄下

其方人 中
厚角

因本抄下

因本抄下

因本抄下

因本抄下

其方人 中
厚角

因本抄下

其方人 中
厚角

平定州府百餘年

時局

平定州府百餘年

但平定州府

清月令

仲永

但平定州府

左之孫九命

仲永

但平定州府

平定州府百餘年

會之孫八人

孫八人

左之孫八人

孫八人

右之孫八人

一趙仰訓

平定州府

平定州府百餘年

口口口口

孫八人

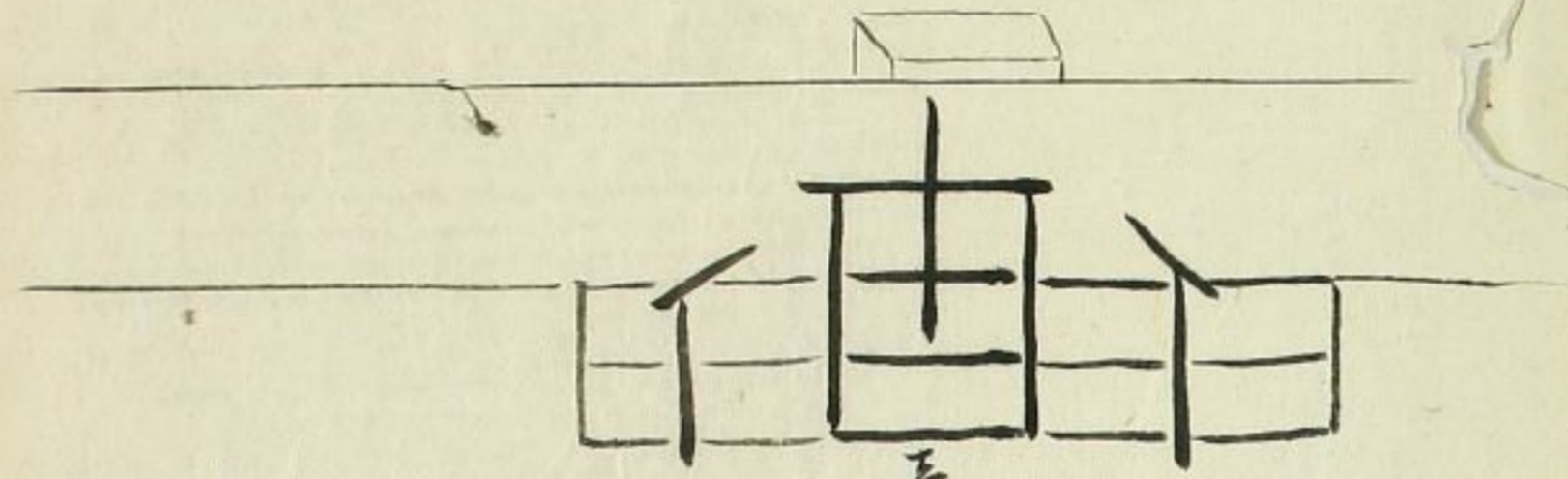
平定州府

平定州府百餘年

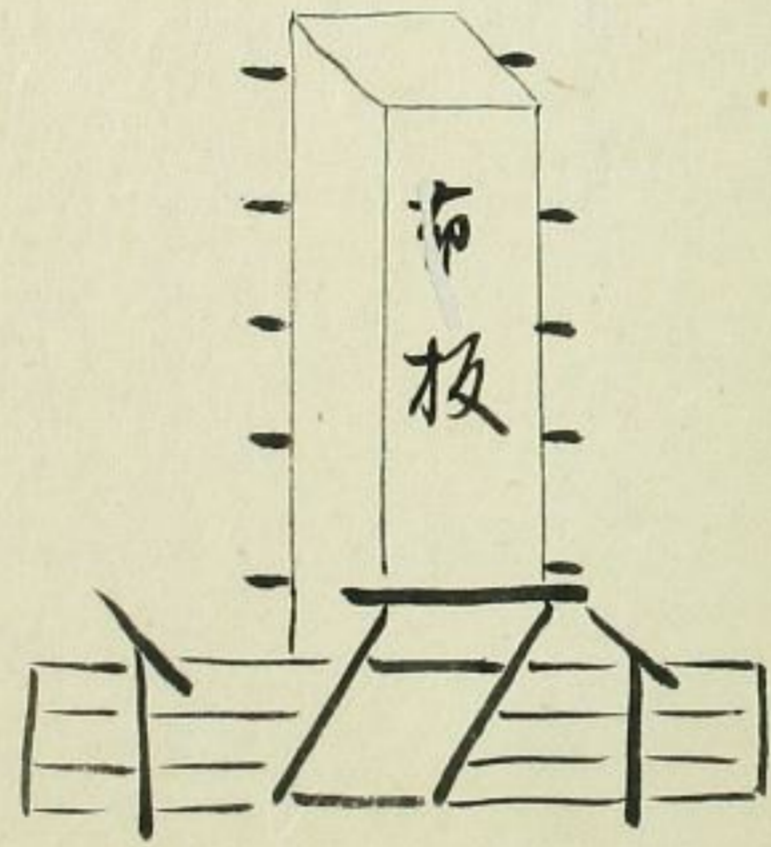
會之孫八人

平定州府

右之孫八人



五尺八寸五分小橋



出令

合宜七路七人等

中水

前水

中水

板尺

車

42

42

附設

一 翅去之石

内信主人信言

三三三

叶松作此作去之方之方

日

三三三

为字之通松作

三三三

为制松作

三三三

与袖之松作

在介

積

松有去中

三三三

土木

代取

三三三

三三三

三三三

松有去中

三三三

三三三

三三三

三三三

三三三

三三三

三三三

三三三

三三三

三三三

三三三

三三三

代取

三三三

三三三

三三三

三三三

三三三

三三三

三三三

三三三

同左五五

七五八人
事に事

加
控院

その五州の控院は月日但云人百云云

同左五五

世美三人
中三人
厚三人

甲五五板

その五五云云ありて云云

同左五五

中三人
厚三人

控院五五板

その五五云云ありて云云

同左五五

中三人
厚三人

右控院

その五五云云ありて云云

早月坊別江口控院

時清月

但
清月五五

同左五五

控院五五板、中三人

同左五五

右控院五五板

同左五五

右別控院五五板、中三人

同左五五

右油五五板五五板、中三人

同左五五

右別控院五五板、中三人

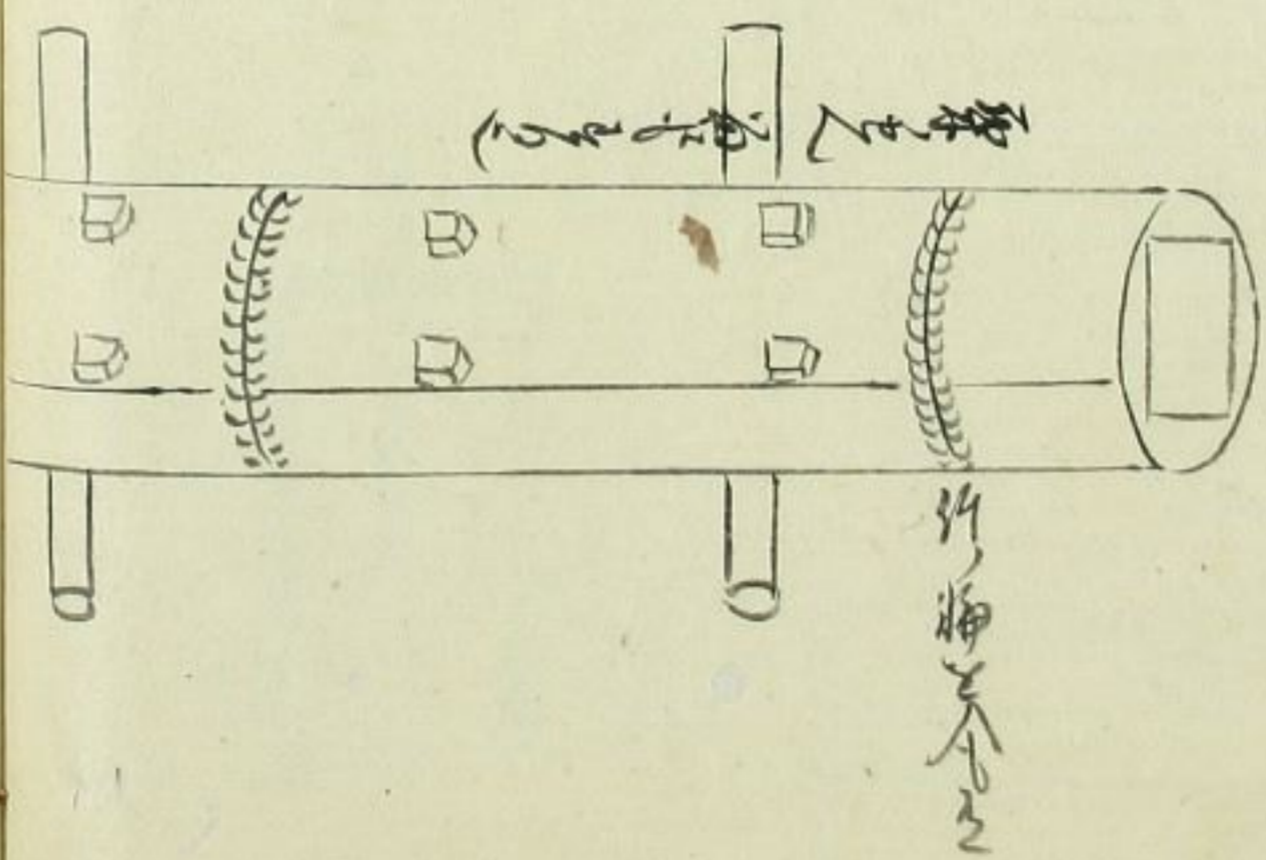
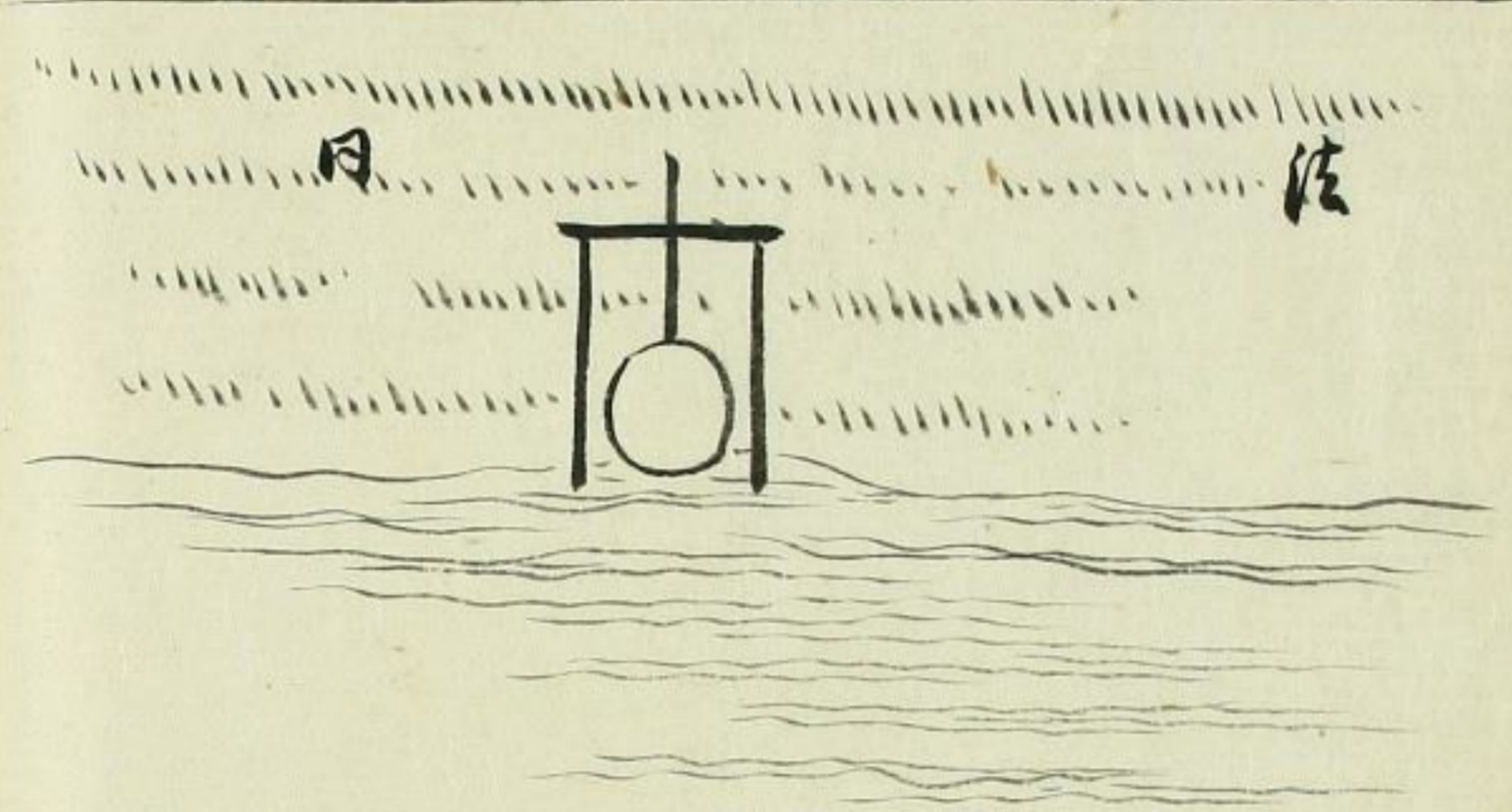
早月坊別江口控院

時清月

但
清月五五

その五五云云ありて云云

樹



一 用 法 線 題 意 用

用 法 記 字 法

友 可

松 木 半 寸

長 三 寸 六 分
中 三 寸 六 分

松 木

竹 板

一、在 水 池 邊 挖 一 半 尺 深 之 溝 三 尺 長 但 中 間 挖 一
池 口 寬 一 尺 二 寸 深 半 尺 中 間 挖 一 尺 深 之 溝 以 全 池 口 為 一
五 尺 長

圓 竹 半 寸

長 四 尺
中 三 尺

竹 板 是

竹 板

因中中分

在五人

在五人

伊永

伊永

因中中分

在五人

在五人

伊永

因中中分

在五人

在五人

伊永

因中中分

在五人

伊永

伊永

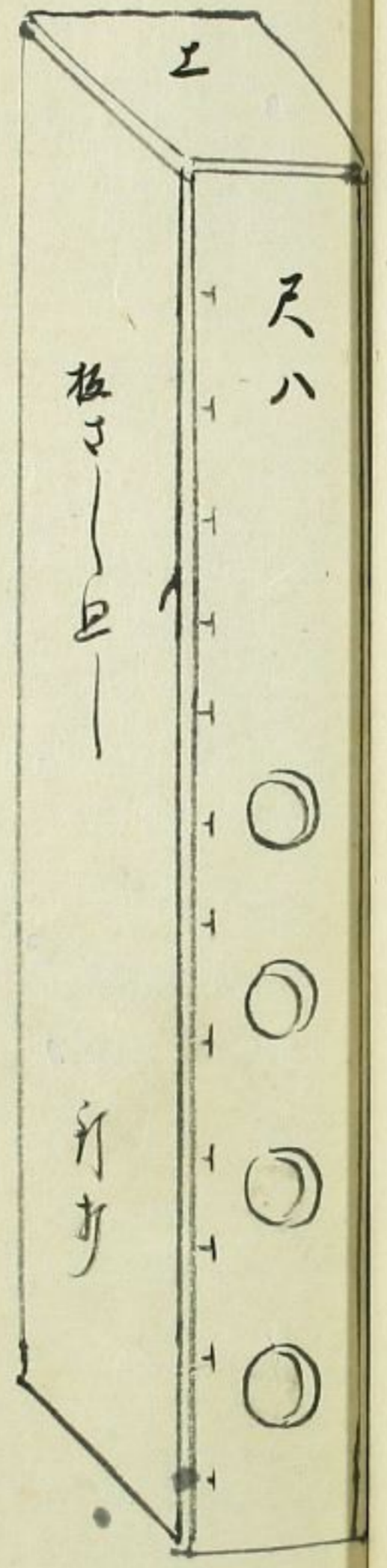
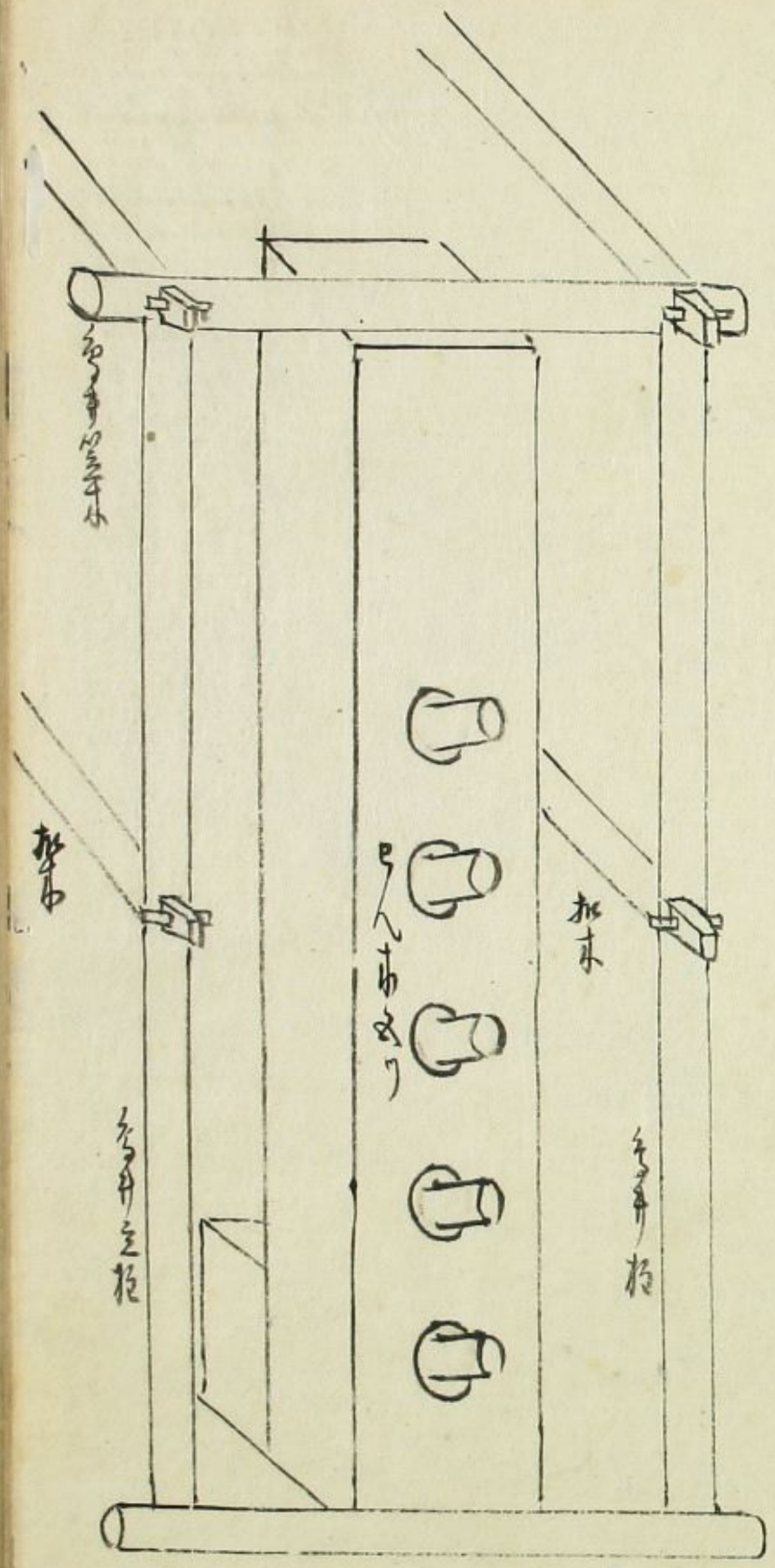
左

伊永

伊永

伊永

伊永





月水
海

岸

石

石

石

一 用水埋掘り

但天八極

内屋守

新板坪

日

水

夜早

土

板

土

板

右

板

板

板

同板

同板

同板

同板

同板

同板

同板

同板

同板

同板

同板

同板

同板

同板

同板

同板

同板

同板

同子抄

世之り
事古事

今中抄

世之り

同子抄

世之り
事古事

今中抄

同子抄

世之り
事古事

今中抄

世之り

同子抄

世之り
事古事

今中抄

世之り

同子抄

世之り
事古事

今中抄

世之り

同子抄

今中抄

世之り

世之り

世之り

世之り

同子抄

世之り

今中抄

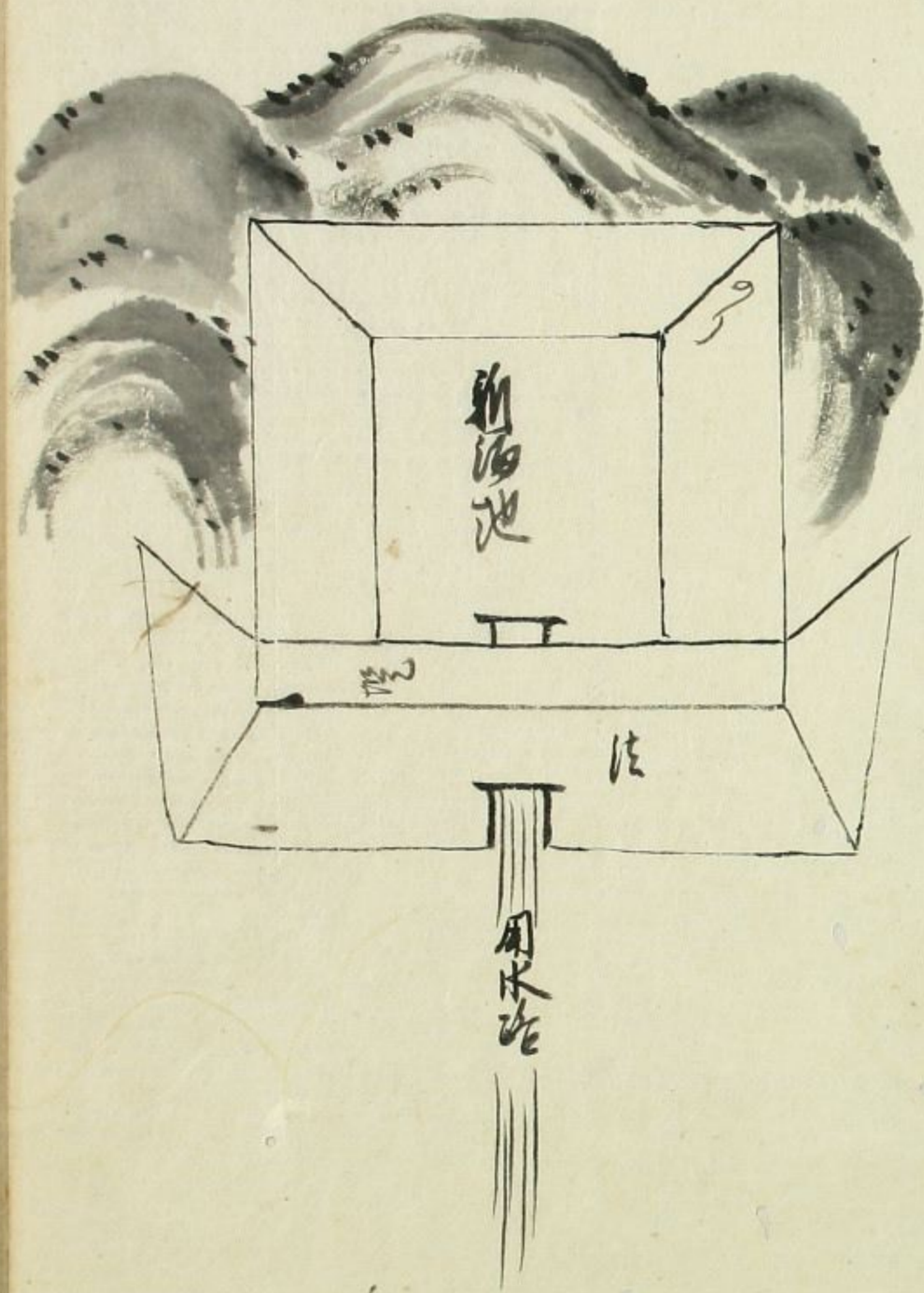
世之り

世之り

同子抄

世之り

世之り



○ 新水池築之次第

會山主人
 其ノ上ニテ付テ井ノ口ニ一丈餘ニ

埋地中洲 生三石 子石 三石

可為埋土也然則其文

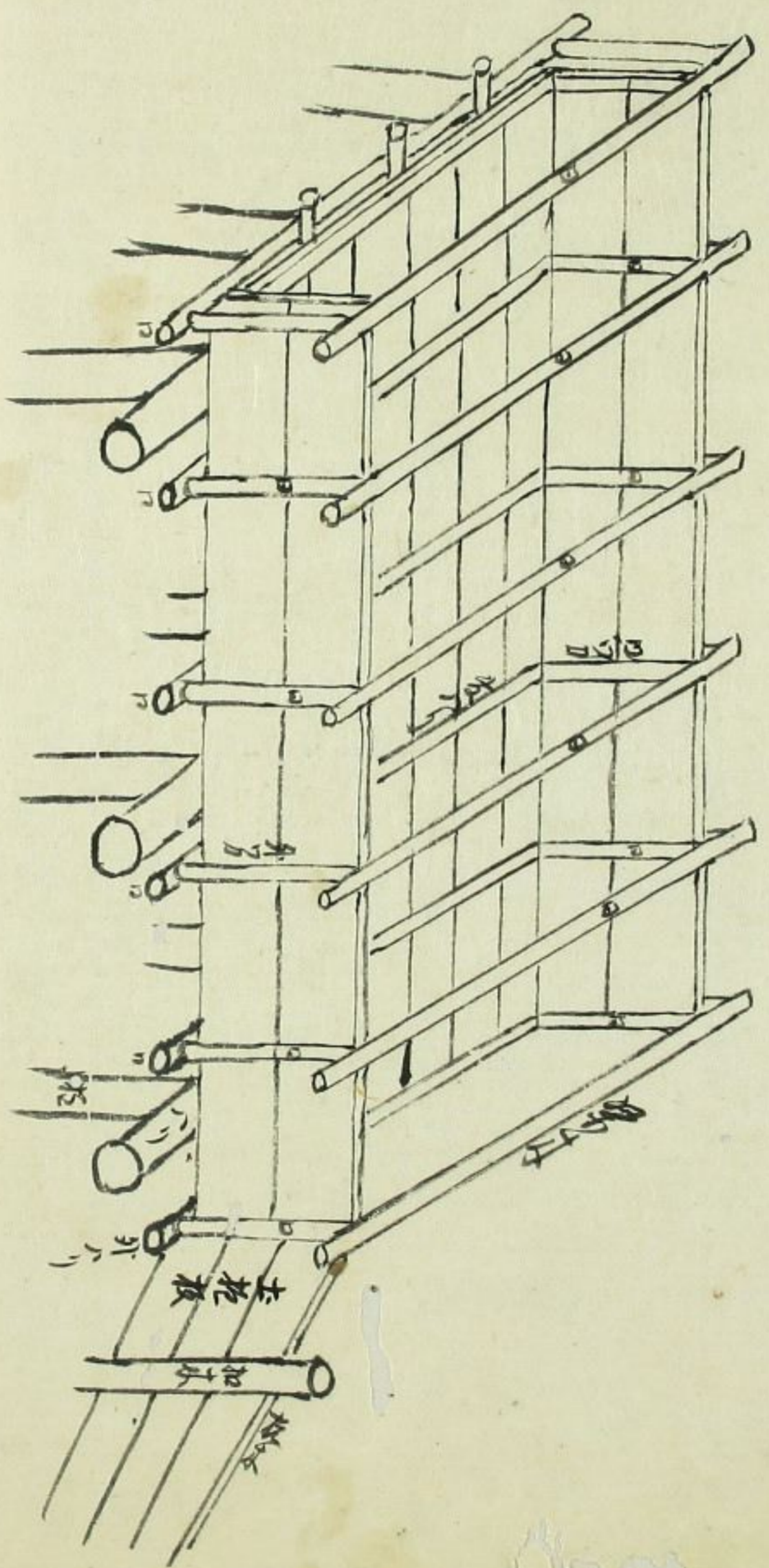
四石作 柱也其石

須以石作之

會山主人

此三石人出也

此三石人出也



一 月水城渡井 古古洞内法

高五尺四寸
廣四尺

山板作 古作五人

此作五人
古板作
古板作
古板作

在會

紅木橋脚

長四尺八寸
廣二尺

建柱

その下に之古組
但柱入五人

同本脚

長四尺八寸
廣二尺

梁木

その下に組

同本脚

長四尺八寸
廣二尺

骨子

その下に組

同子抄下

その抄本、仕色

松本

同小抄下

その抄本、仕色

松本

同板抄下

その抄本、仕色

板本

同板抄下

その抄本、仕色

板本

同抄下

その抄本、仕色

抄本

同抄下

その抄本、仕色

抄本

同抄下

抄本

抄本

同抄下

その抄本、仕色

同抄下

その抄本、仕色

同抄下

抄本

抄本

同抄下

その抄本、仕色

同抄下

抄本

抄本

その抄本、仕色

海月令

代紙

左之抄紙人

その右切組板三作は人より三作六分

會見紙八人

そのうち子口付立指者迄は三一式

一因階井老五川

内注子紙人

三式

此抄紙の神九分多分多 口判板三作六分
右板三作六分多分多

口

此抄紙の神九分多分多

三作六分多分多

三作六分多分多

三作六分多分多

此抄紙

交抄紙

右判抄紙

右方土合板洋古板

右方土合板洋古板

右方土合板洋古板

右合用

抄紙

右合用

三式

その右切組板三作は人より三作六分

同抄紙人

右合用

三式

その右切組板三作は人より三作六分

同抄紙人

三式

口

△同板板判同花多
△同板板判同花多
△同板板判同花多
△同板板判同花多
△同板板判同花多

中
中
中
中
中

中
中
中
中
中

同板板判同花多

同板板判同花多

同板板判同花多

同板板判同花多

同板板判同花多

同板板判同花多

同板板判同花多

同板板判同花多

同板板判同花多

同板板判同花多

同板板判同花多

同板板判同花多

同板板判同花多

同板板判同花多

同板板判同花多

同板板判同花多

同板板判同花多

同板板判同花多

同板板判同花多

同板板判同花多

同板板判同花多

同板板判同花多

同板板判同花多

同板板判同花多

同板板判同花多

同板板判同花多

同板板判同花多

同板板判同花多

同板板判同花多

同板板判同花多

同板板判同花多

同板板判同花多

同板板判同花多

同板板判同花多

同板板判同花多

同板板判同花多

同板板判同花多

同板板判同花多

同板板判同花多

同板板判同花多

同本八下
未上人
極板
抄本

その口尻、板中尻、抄本

同本中下
未上人
加日
為板

その口尻、抄本

古板抄本
未上人
川口石室板

その口尻、抄本

本活判訂本
抄本

付録

百ノ下
抄本

抄本
抄本

本活判訂本
抄本

付録

抄本
抄本

抄本
抄本

抄本
抄本

本活判訂本

付録

その口尻、抄本

本活判訂本

付録

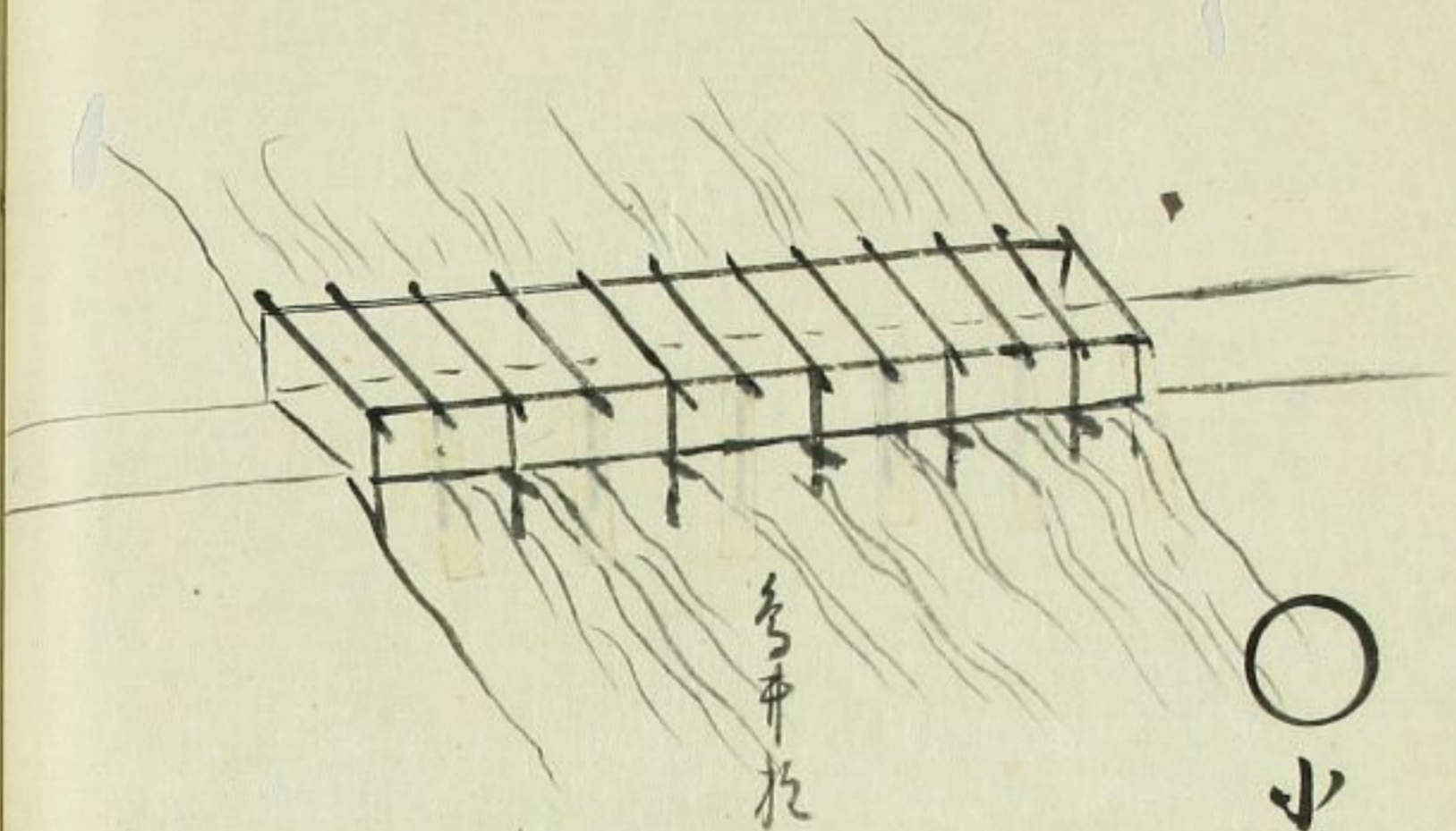
抄本
抄本

抄本
抄本

本活判訂本

その口尻、抄本

○小狐渡井一事



右井板

川

一 國分郡渡井古巨川 内屋 三ノ子 吉野

右板作四作

口 九ノ子夕ノ子 吉野作
吉野作夕ノ子 吉野作

右倉

板作吉野 吉野人 吉野板

口 吉野作夕ノ子 吉野作

口 吉野作夕ノ子 吉野作

口 吉野作夕ノ子 吉野作

口 吉野作夕ノ子 吉野作

口 吉野作夕ノ子 吉野作

弓

國本臣事

忠孝義廉

形事

その山に結成す。但此は其の、仕込結成す。

弓

國本臣事

忠孝義廉

形事

その山に結成す。但此は其の、仕込結成す。

弓

國本臣事

忠孝義廉

形事

その山に結成す。但此は其の、仕込結成す。

弓

國本臣事

忠孝義廉

形事

その山に結成す。但此は其の、仕込結成す。

字子孫利河臣務

以海月三首

他事

取中

右例板名中取、亦河臣下口に於て

取中

右例板名中取、亦河臣下口に於て

字子孫利河臣務

以海月三首

他事

口

取中

右例板名中取、亦河臣下口に於て

取中

右例板名中取、亦河臣下口に於て

字子孫利河臣務

以海月三首

他事

左八人

以海月三首

その山に結成す。但此は其の、仕込結成す。

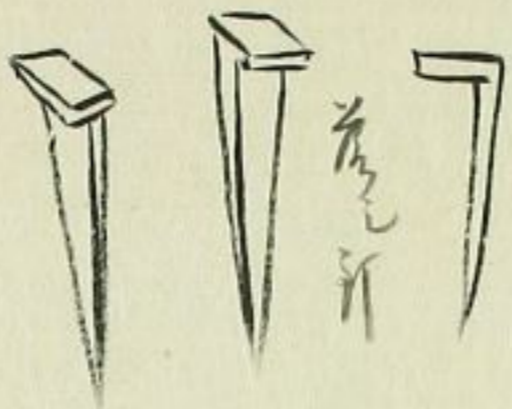


七寸半
 七寸半
 七寸半
 七寸半
 七寸半
 七寸半
 七寸半
 七寸半

海月
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日

○ 家訂海月事

右所訂海月事又本所訂海月事
 七寸半
 七寸半
 七寸半
 七寸半
 七寸半
 七寸半
 七寸半
 七寸半



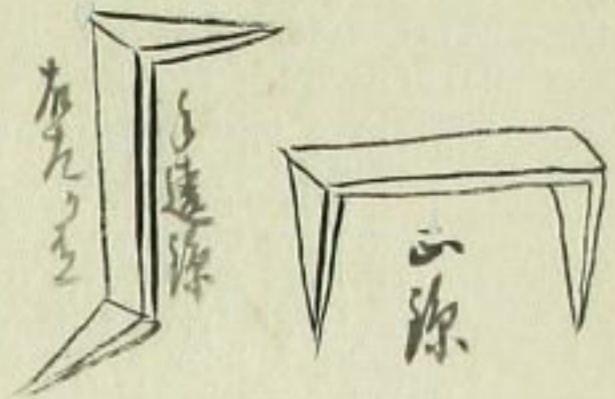
七寸半
 七寸半
 七寸半
 七寸半
 七寸半

海月
 日
 日
 日
 日

○ 平所訂海月事

七寸半
 七寸半
 七寸半
 七寸半
 七寸半

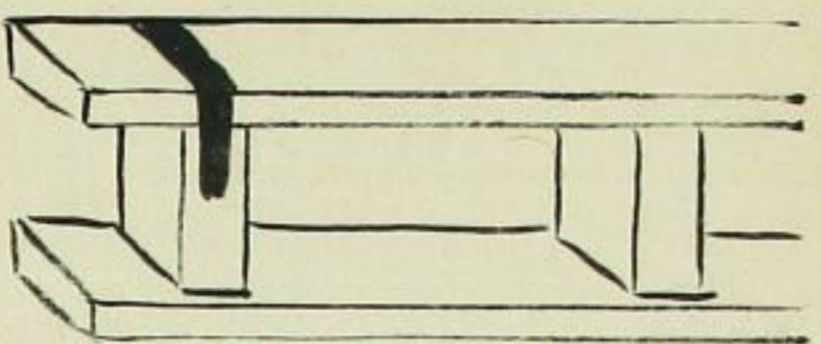
海月
 日
 日
 日
 日



○ 源事

七寸半
 七寸半
 七寸半
 七寸半
 七寸半

海月
 日
 日
 日
 日



○ 板波打の欄取の法也

等々小柱の甲波也

板波打の法也 中身 但法定亦八

此法用七寸半

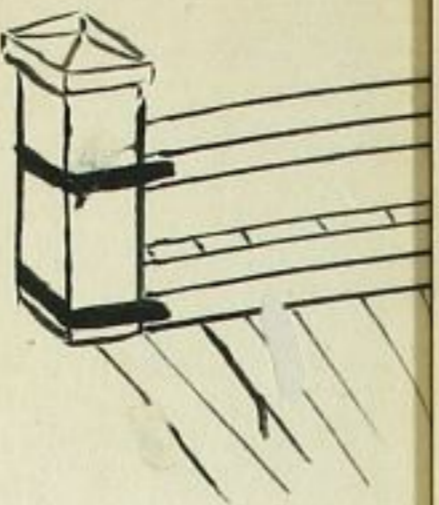
右の如

板波打の法也 中身 但法定亦八

此法用六寸半

口の法也 中身 但法定亦八

此法用六寸半



○ 男板の地盤 板波打の法也

板波打の法也 中身 但法定亦八

此法用六寸半

同女板の法也 中身 但法定亦八

此法用六寸半

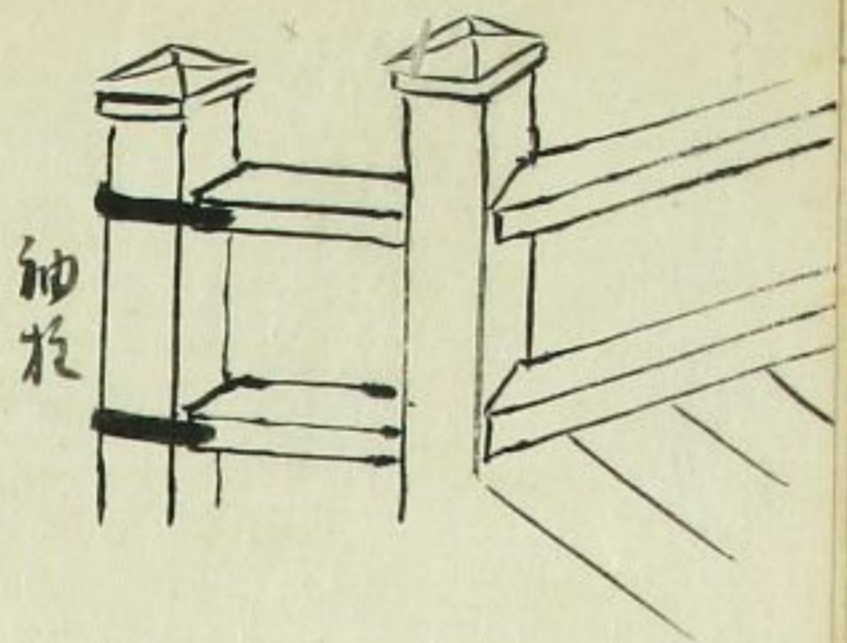
同女板の法也 中身 但法定亦八

此法用六寸半

○ 袖板の法也 板波打の法也

女板の法也 中身 但法定亦八

此法用六寸半



中身寸
 長三寸五分
 寸法月出右左取又
 中身寸
 長三寸五分
 寸法月百取目

但法元八

但法元六

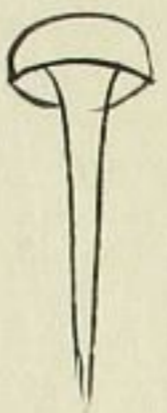
○地機終身取法

中身寸
 長三寸五分
 寸法月百取目
 中身寸
 長三寸五分
 寸法月百取目
 中身寸
 長三寸五分
 寸法月百取目

但法元六

但法元八

但法元八



○大取以法行法目

寸法月百取目
 長三寸五分
 寸法月百取目
 長三寸五分
 寸法月百取目
 長三寸五分

山下寸五分

山下寸五分

山下寸五分

○小法行法目

寸法月百取目
 長三寸五分
 寸法月百取目
 長三寸五分
 寸法月百取目
 長三寸五分

山下寸五分

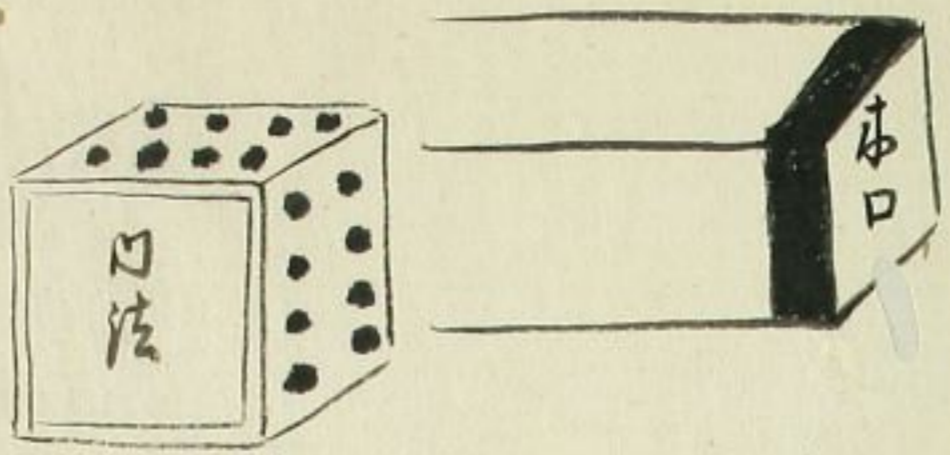
山下寸五分

山下寸五分



寸法月百取目

長三寸五分



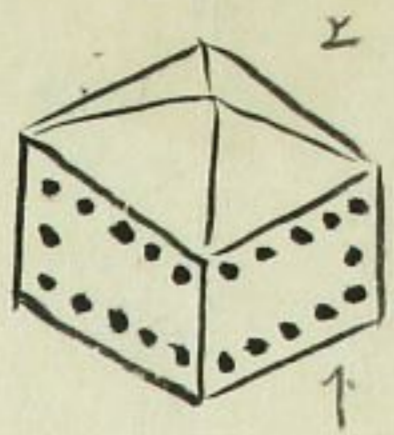
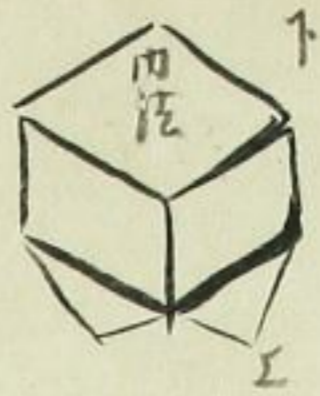
○ 口包料 法月

内法五寸口方箱 中寸 但法定亦
 时法月三寸八分月

内法三寸口方箱 中寸 但法定亦
 时法月三寸八分月

但法定亦

石物直七法月三寸口方箱月一割
 能、位、上、下、各、一、寸



○ 洞院 中頸

内法三寸口方箱 中寸 但法定亦
 时法月三寸八分月

内法二寸口方箱 中寸 但法定亦
 时法月三寸八分月

内法一寸口方箱 中寸 但法定亦
 时法月三寸八分月

○ 有るは物も水同らふ事も七九の別は角四の

○ 事は水も七九の事も左り此の

此の事ありあつた人の事ありんた
事ありんた事ありんた事ありんた
此の事ありんた事ありんた事ありんた
事ありんた事ありんた事ありんた
事ありんた事ありんた事ありんた
事ありんた事ありんた事ありんた

○ 此の事ありんた事ありんた事ありんた

事ありんた事ありんた事ありんた
事ありんた事ありんた事ありんた
事ありんた事ありんた事ありんた
事ありんた事ありんた事ありんた

○ 此の事ありんた事ありんた事ありんた

事ありんた事ありんた事ありんた
事ありんた事ありんた事ありんた
事ありんた事ありんた事ありんた
事ありんた事ありんた事ありんた

○ 此の事ありんた事ありんた事ありんた

事ありんた事ありんた事ありんた
事ありんた事ありんた事ありんた
事ありんた事ありんた事ありんた
事ありんた事ありんた事ありんた

事ありんた

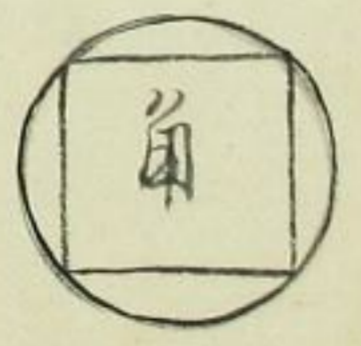
物列をうと加へて終末に及んた功あり

○ 事口お角五事

三ノ中ノ事

事角

けぬき事口に事口七事



有る事角の事口に事口七事

是事口に事口七事

三ノ中ノ事

事角

事角

けぬき事口に事口七事

有る事角の事口に事口七事

是事口に事口七事

○ 事口お角五事

三ノ中ノ事

事角

事角

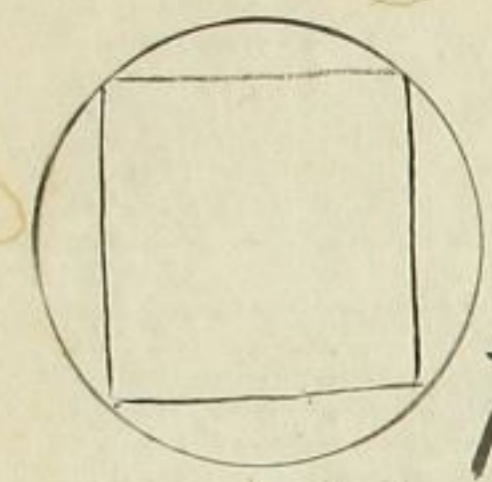
事角

けぬき事口に事口七事

事角

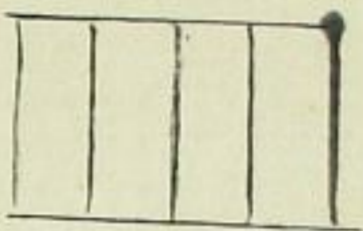
有る事角の事口に事口七事

是事口に事口七事



事口に事口七事

事角の事口に事口七事



中々人 存出寸五分
口板の積り

口板の積り

中々人 存出寸五分

口板の積り

中々人 存出寸五分

存出寸五分の積り

口板の積り

口板の積り

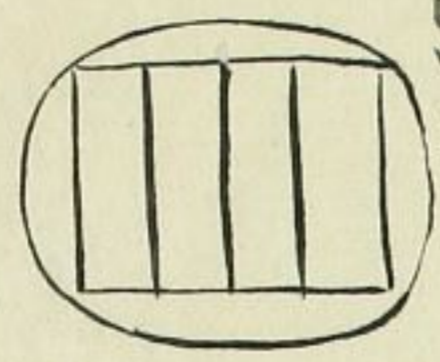
口板の積り

存出寸五分の積り

口板の積り

存出寸五分の積り

存出寸五分の積り

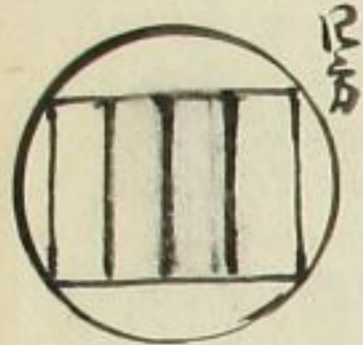


口板の積り

口板の積り

口板の積り

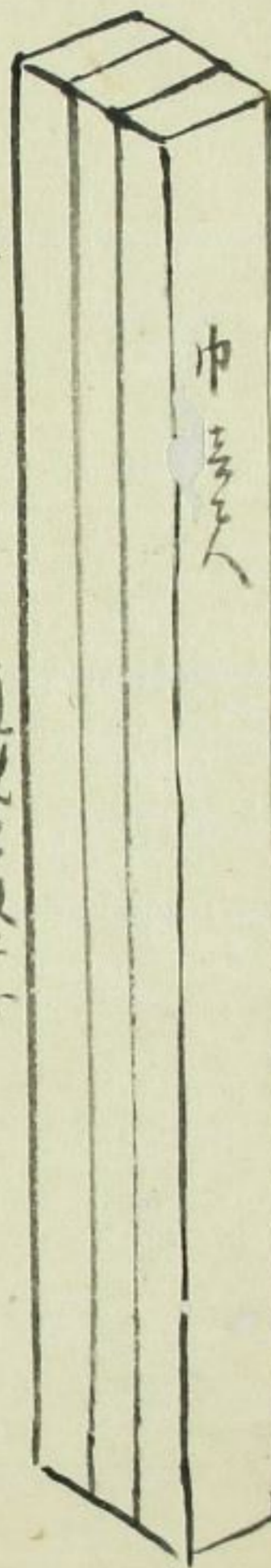
存出寸五分の積り



口板の積り

存出寸五分の積り

○ 廻り扱之事



板書りおちりて三廻扱は板に板

石の長法

石の長幅を三人とて三廻扱

廻り扱之事
石の長幅を三人とて三廻扱は板に板

石の長幅を三人とて三廻扱は板に板

石の長幅

中三入

石の長幅

石の長幅を三人とて三廻扱は板に板

石の長幅

中三入

石の長幅

石の長幅を三人とて三廻扱は板に板

石の長幅を三人とて三廻扱は板に板

石の長幅を三人とて三廻扱は板に板

石の長幅を三人とて三廻扱は板に板

石の長幅を三人とて三廻扱は板に板

石の長幅

此山の中を三人夜

一 市街を三人の道に指定して

一 山角を三人の道に指定して

但し山角の道は山角の道に指定して

一 古くは山角の道に指定して

大抵は山角の道に指定して

山角の道に指定して

一 山角の道に指定して

大三人
小四人

○ 山角の道に指定して

根付
持運

山角の道に指定して

但し山角の道に指定して

山角の道に指定して

山角の道に指定して

根付の事

一 山角の道に指定して

山角の道に指定して

一 山角の道に指定して

山角の道に指定して

山角の道に指定して

あはれ

一 女 成り 女 成り

いづれ 女 成り

女 成り 女 成り

いづれ 女 成り

女 成り

いづれ 女 成り

女 成り 女 成り

いづれ 女 成り

右 女 成り 仕 成り 女 成り 女 成り 女 成り
女 成り 女 成り 女 成り 女 成り 女 成り
女 成り 女 成り 女 成り 女 成り 女 成り

○ 中 女 成り 女 成り

あはれ

一 女 成り 女 成り

女 成り 女 成り

一 女 成り 女 成り

女 成り 女 成り

一 女 成り 女 成り

女 成り 女 成り

右 女 成り 仕 成り 女 成り 女 成り 女 成り
女 成り 女 成り 女 成り 女 成り 女 成り
女 成り 女 成り 女 成り 女 成り 女 成り

石版成抄道仕書人

石版成抄道仕書人
乃道成抄道仕書人

一 石版成抄道仕書人

石版成抄道仕書人

石版成抄道仕書人

石版成抄道仕書人

石版成抄道仕書人

石版成抄道仕書人

石版成抄道仕書人

石版成抄道仕書人

石版成抄道仕書人

石版成抄道仕書人

石版成抄道仕書人

石版成抄道仕書人

石版成抄道仕書人

石版成抄道仕書人

石版成抄道仕書人

石版成抄道仕書人

石版成抄道仕書人

石版成抄道仕書人

石版成抄道仕書人

石版成抄道仕書人

石版成抄道仕書人

石版成抄道仕書人

石版成抄道仕書人

石版成抄道仕書人

石版成抄道仕書人

石版成抄道仕書人

石版成抄道仕書人

石版成抄道仕書人

石版成抄道仕書人

有り
根成主人云々
一七九人

根成主人云々
根成主人云々

平西下
南西下

口下
口下

口下
口下

口下
口下

口下
口下

根成主人云々

根成主人云々

根成主人云々

根成主人云々

根成主人云々

根成主人云々

口下

口下

口下

口下

口下

口下

根成主人云々

根成主人云々

根成主人云々

根成主人云々

根成主人云々
一七九人

口下

口下

口下

根成主人云々

根成主人云々

根成主人云々

根成主人云々

口 辰巳下

口 辰巳下

口 辰巳下

口 辰巳下

口 辰巳下

口 辰巳下

口 辰巳下

口 辰巳下

口 辰巳下

口 辰巳下

口 辰巳下

口 辰巳下

辰巳下
辰巳下
辰巳下
辰巳下

一 辰巳下

辰巳下

辰巳下

辰巳下

辰巳下

辰巳下

辰巳下

辰巳下

辰巳下

辰巳下

辰巳下

辰巳下

辰巳下

辰巳下

辰巳下

辰巳下

辰巳下

辰巳下

辰巳下

辰巳下

辰巳下

辰巳下

辰巳下

辰巳下

辰巳下

辰巳下
辰巳下
辰巳下

辰巳下

辰巳下

辰巳下

辰巳下

辰巳下

辰巳下

辰巳下

辰巳下

辰巳下

辰巳下

辰巳下

辰巳下

口平三平九下九

口平

口平三平

口平

口平三平九下九

口平

口平三平九下

口平

口平三平九下九

口平

元平
口平三平九下九
口平三平九下九

口平三平九下九
口平三平九下九

口平三平九下九

口平

口平三平九下九

口平

口平三平九下九

口平

口平三平九下九

口平

口平三平九下九

口平

口平三平九下九

口平

口平三平九下九

口平

口平三平九下九

口平

口平三平九下九

口平

口平三平九下九

口平

口平三平九下九

口平

口平三平九下九

口平

口平三平九下九

口平

口平三平九下九

口平

口平三平九下九

口平

口平三平九下九

口平

口平三平九下九

口平

口平三平九下九

口平

口平三平九下九

口平

日百四十...

口...

口...

一七之月
雅...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

石段上人の御方付
乃道より御方付
但去す二寸入

一 大之洞

御方付 御方付

御方付

御方付 御方付

御方付

御方付 御方付

御方付

御方付 御方付

御方付

御方付 御方付

御方付

御方付 御方付

御方付

御方付 御方付

御方付

根付上人の御方付
乃道より御方付

一 大之洞

御方付 御方付

御方付

御方付 御方付

御方付

御方付 御方付

御方付

御方付 御方付

御方付

御方付 御方付

御方付 御方付

御方付 御方付

御方付 御方付

御方付 御方付

御方付 御方付
乃道より御方付

御方付 御方付

御方付 御方付

御方付 御方付

御方付 御方付

口吉 七人

口吉

口吉 八人

口吉

口吉 七人

口吉

口吉 七人

口吉

根付 七人 他より 四下人

一 廿四間半

口吉 七人

口吉

口吉 七人

口吉

口吉 七人

口吉

口吉 七人

口吉

口吉 七人

口吉

口吉 七人

口吉

根付 七人 他より 四下人

一 廿四間

口吉 七人

口吉

口吉 七人

口吉

口吉 七人

口吉

口吉 七人

口吉

口字 四下

口字

口字 七下

口字

口字 七下

口字

口字 七下

口字

口字 七下

口字

口字 七下

口字 七下

口字 七下

口字 七下

口字 七下

口字 七下

口字 七下

口字 七下

口字 七下

口字 七下

口字 七下

口字 七下

口字 七下

口字 七下

口字 七下

口字 七下

口字 七下

口字 七下

口字 七下

口字 七下

日木三斤

中三人

中三人

そのうち伐り出さるるは九ヶ所

日木三斤

中三人

中三人

古板三枚

中三人

中三人

日木三斤

中三人

中三人

中三人

そのうち伐り出さるるは九ヶ所

日木三斤

中三人

中三人

そのうち伐り出さるるは九ヶ所

日木三斤

中三人

そのうち伐り出さるるは九ヶ所

日木三斤

中三人

そのうち伐り出さるるは九ヶ所

一會只語文下

口

三句一

此句為事之起也其言人與事之合

三句七人下

大由事之起也其言人與事之合

三句一

此句為人與事之起也其言人與事之合

即人七下

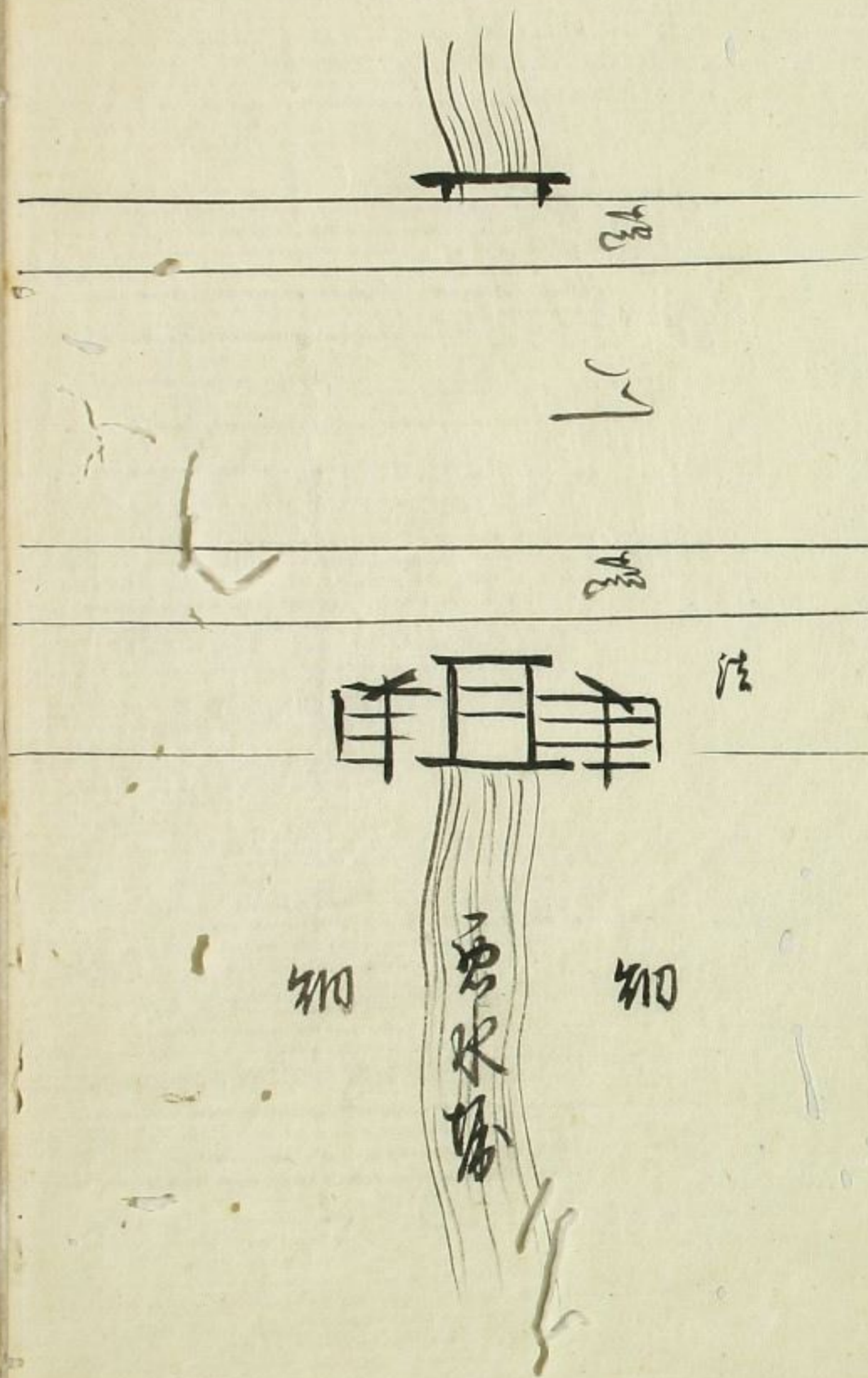
大由事之起也其言人與事之合

即一

此句為人與事之起也其言人與事之合

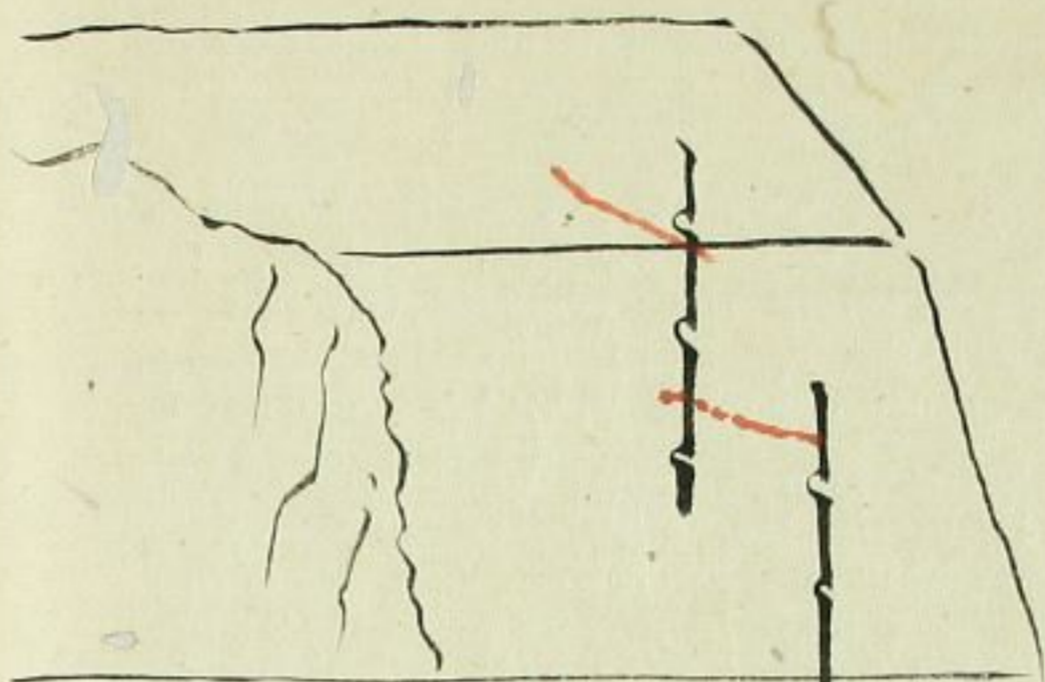
即人

大由事之起也其言人與事之合



○ 竹紙甲蓋掘り

甲別分



竹紙甲蓋掘りとは、竹紙の甲蓋を掘り出すことである。この甲蓋は、竹紙の表面を保護する役割を果たす。掘り出すには、専用の工具を用いて、甲蓋を丁寧に剥がす必要がある。この作業は、竹紙の質を損なわずに行うことが重要である。

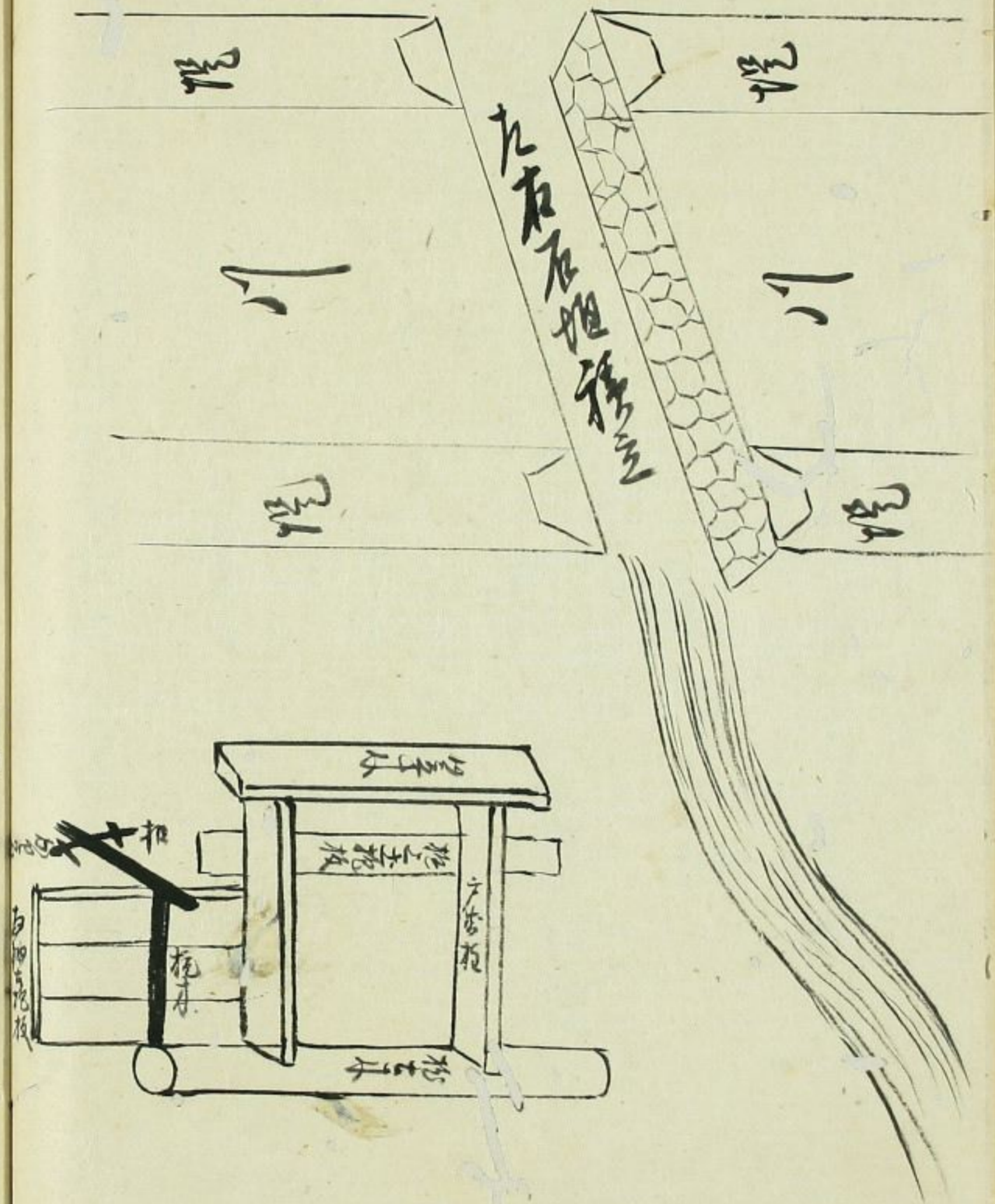
堀
 竹紙甲蓋掘り

一 田舎
 甲斐屋極 長九尺 内長三尺
 横方八尺
 右八尺

右有尺三極至一尺五分好と申す也



甲斐屋入達九尺五分



口本日記

申主人
申主人

申主人
申主人

口本日記

申主人
申主人

申主人
申主人

その日記の三巻目下

口本日記

申主人
申主人

申主人
申主人

口本日記

申主人
申主人

申主人
申主人

その日記の三巻目下

口本日記

申主人
申主人

申主人
申主人

その日記の三巻目下

口本日記

申主人
申主人

申主人
申主人

口本日記

申主人
申主人

申主人
申主人

口本日記

申主人
申主人

申主人
申主人

その日記の三巻目下

口本日記

申主人
申主人

申主人
申主人

その日記の三巻目下

宇野村門前

此屋月日名

中

日

之

早

左七人

管

平之方之

但

身地

以

孫

出

合

平之方之

右

石

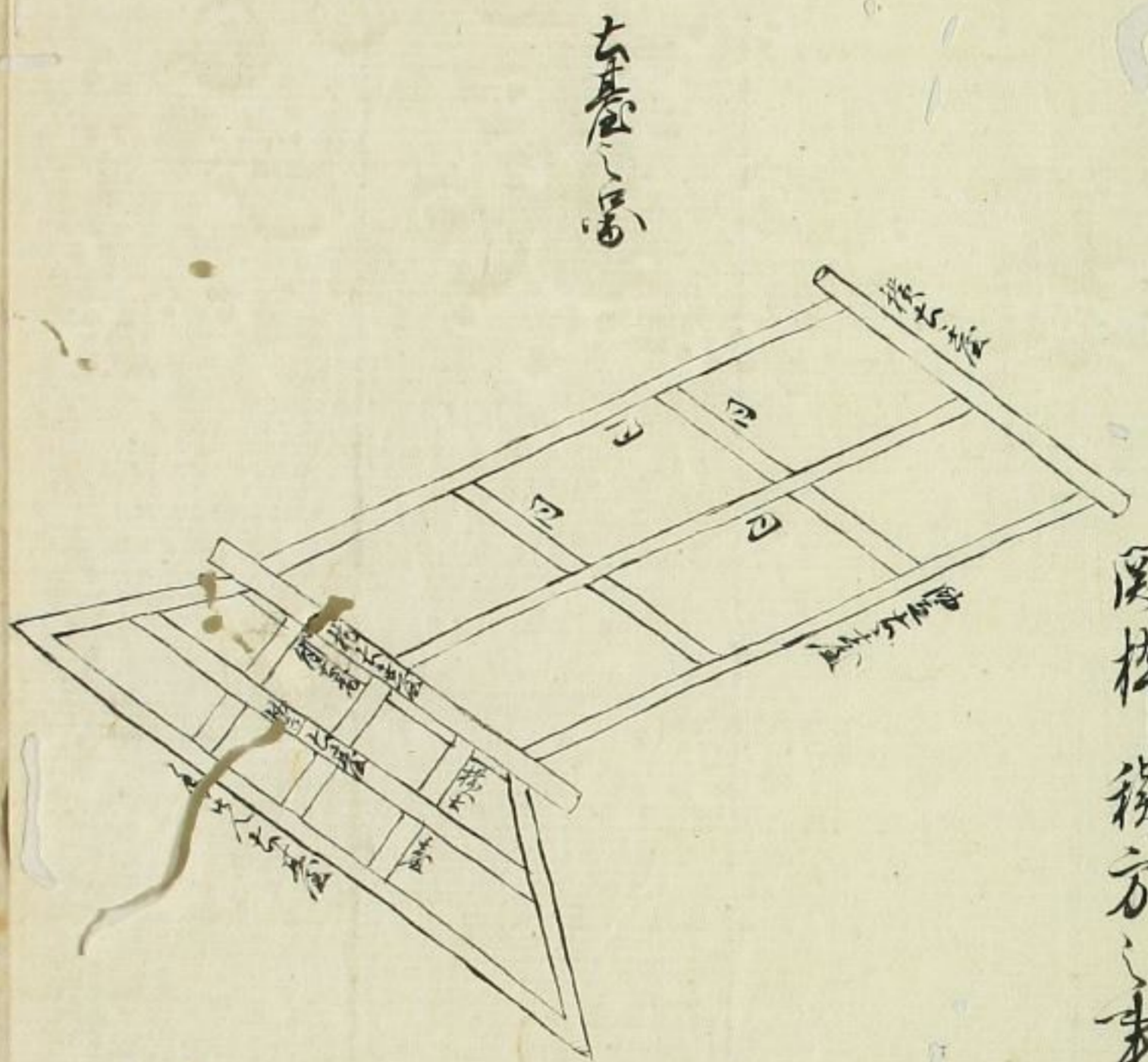
厚

以

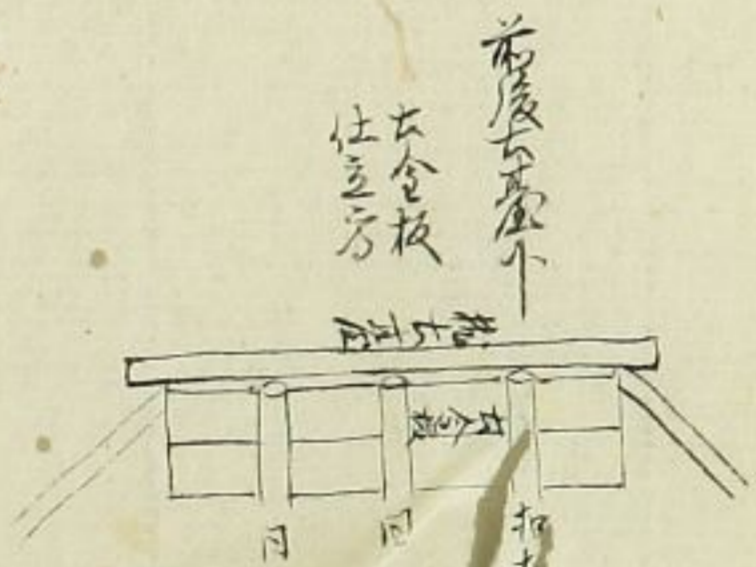
合

但

右



圓柱柱方之事



一 廻竹物別

以諸理去板七作之入

長九尺半

深九尺

心

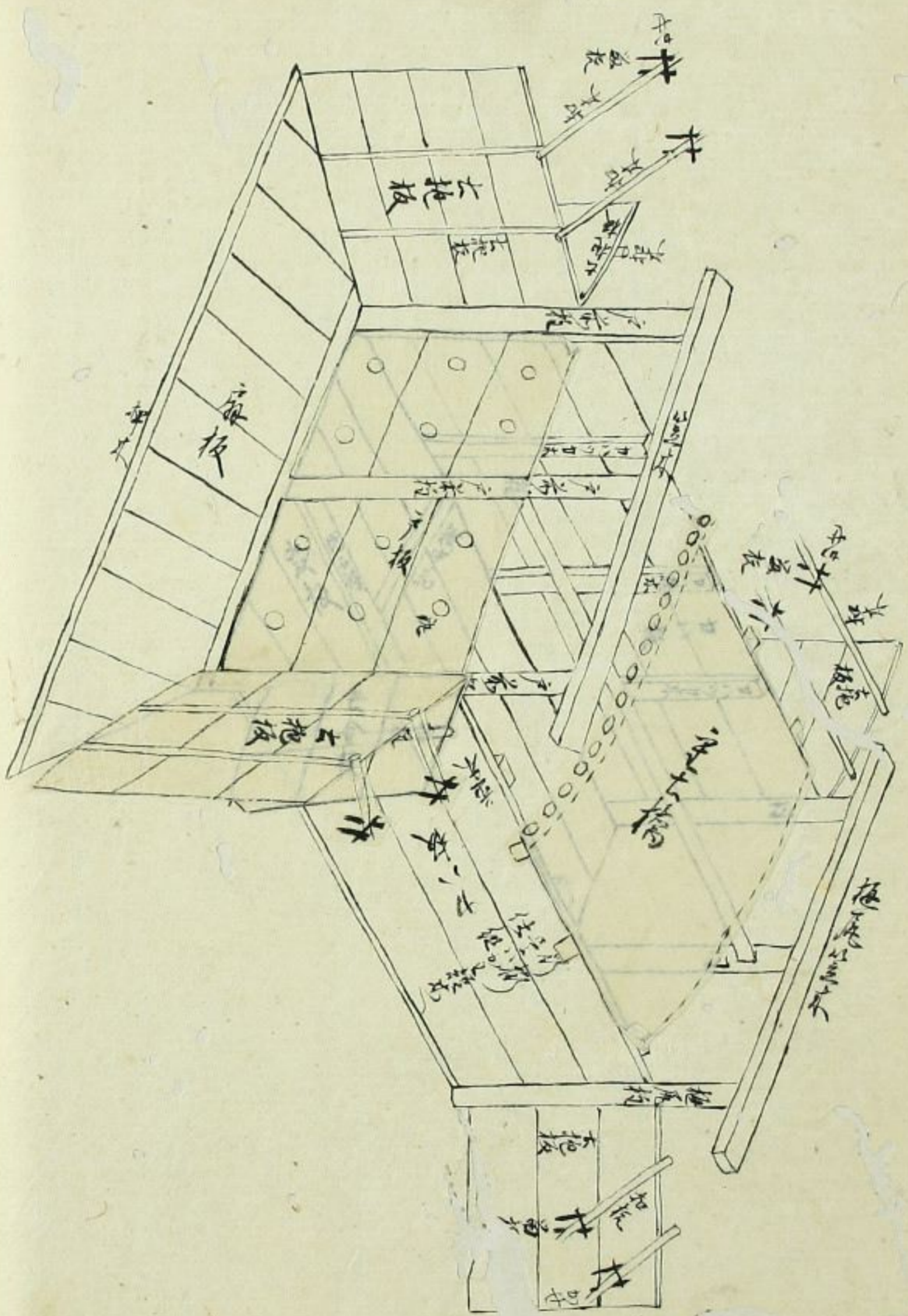
板五作 長九尺 深九尺

抱坪

張五板作之入 材段

實五板作之入

但長九尺半 深九尺



一 圖梓水流之間

抄板坪或抄少坪六分全

內法 橫或留
言三尺

去之所

六坪六分

六坪

二坪

日 去坪谷分全

或坪六分

山谷之分

去坪六分七分全

或板坪

五側板坪

戶前古抱板坪

梓裏古抱板坪

在足板坪

戶前古合板坪

在幕下古合板坪

張言
長三尺五分

張言
長三尺

張言
長三尺

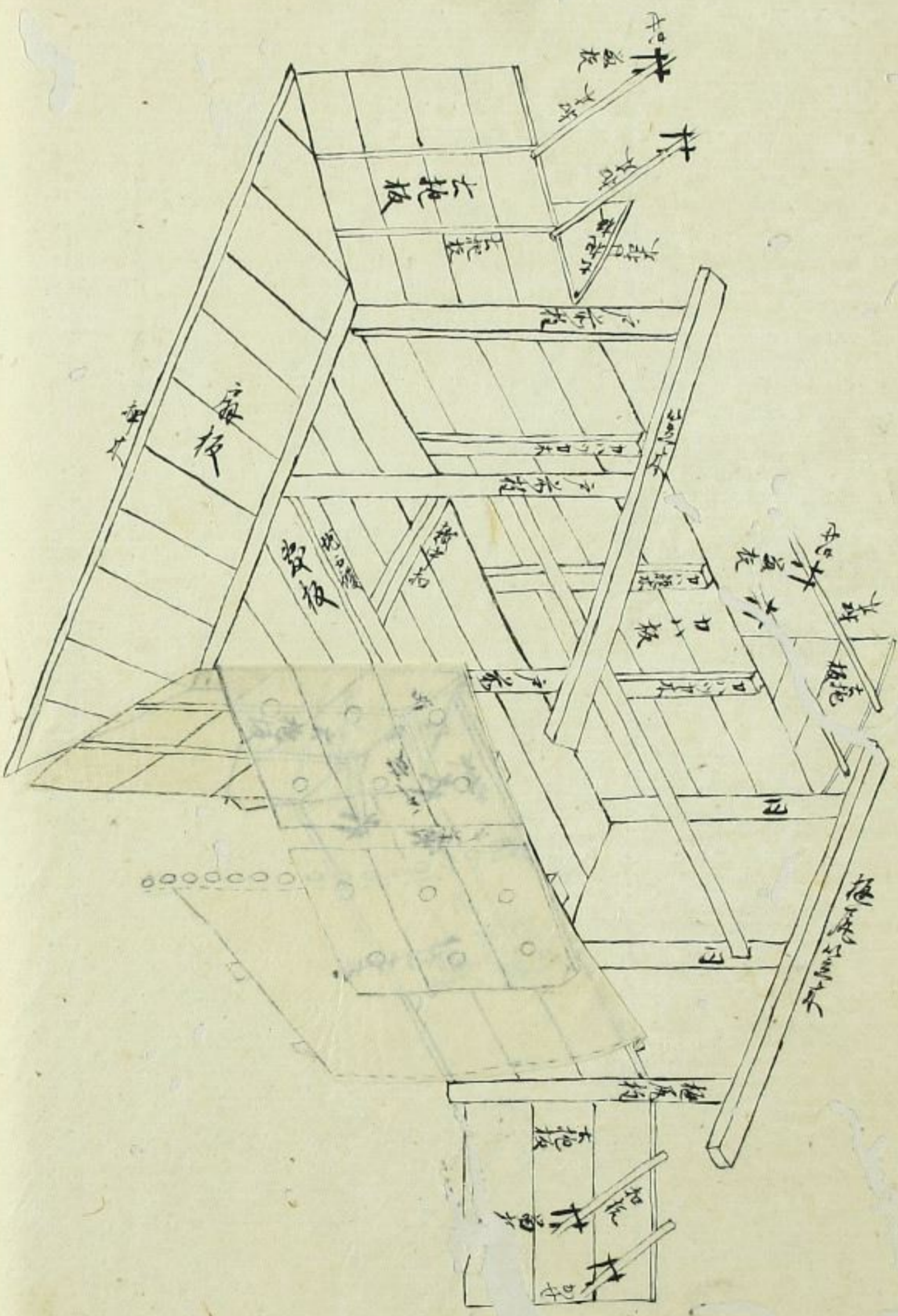
張言
長三尺

張言
長三尺

張言
長三尺

張言
長三尺

右入用



一 園梓水流之間 內法 橫或留
 抄板坪或抄少坪六分全形

去之所

六坪六分

六坪

二坪

日 六坪六分全形

抄板六分

六分六分全形

六分六分全形

安板坪

五側板坪

戶前六分板坪

樺裏六分板坪

在足板坪

戶前六分板坪

六分六分全形板坪

張二台

張二台

張二台

張二台

張二台

張二台

張二台

即之所

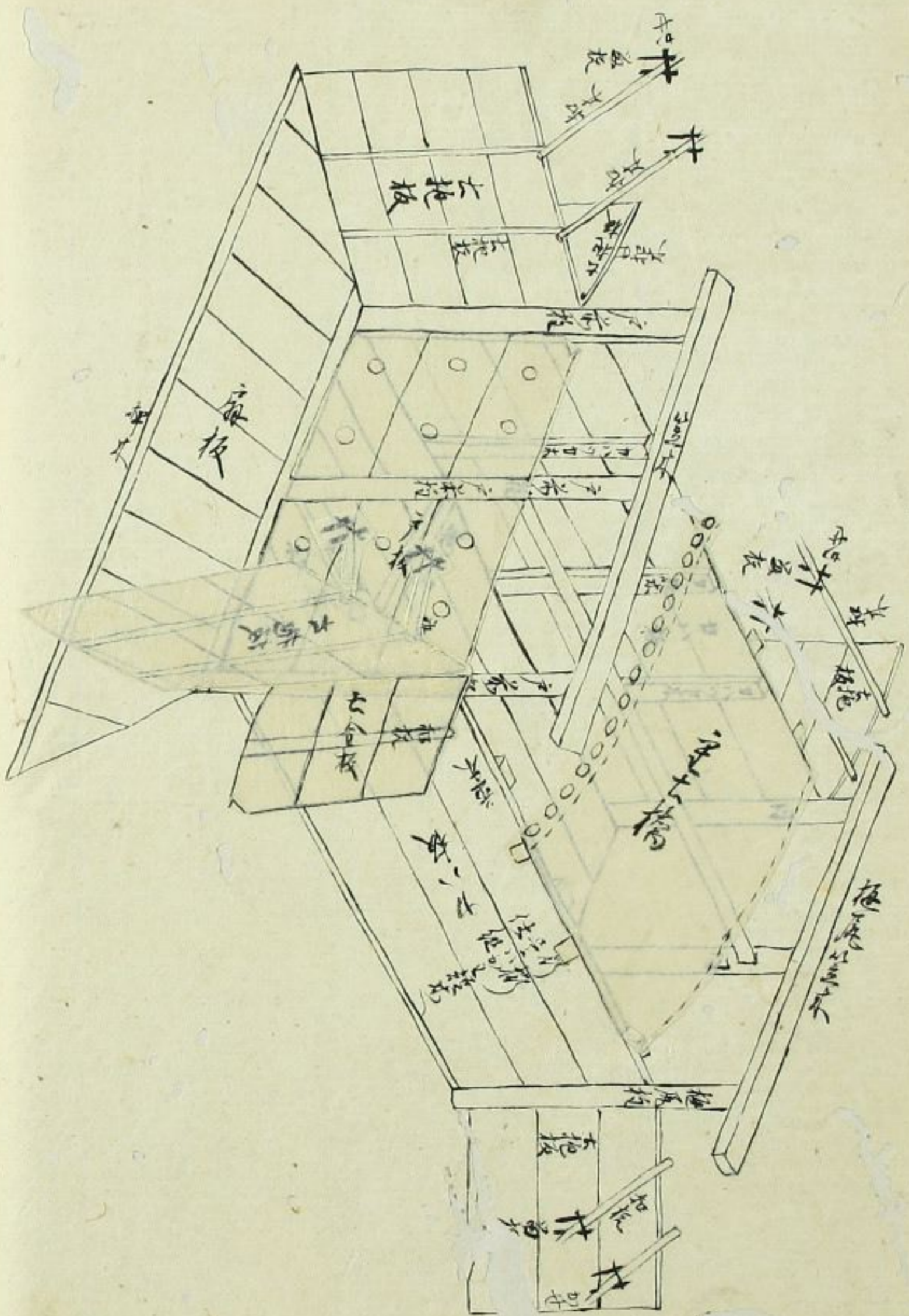
即之所

即之所

即之所

即之所

右入用



一 園梓水流之間
 抄板坪或抄少坪六分全形

內法 橫或直
 三寸五分

去之所

六坪六分	六分板坪	張三寸五分
六坪	五分板坪	張三寸五分
三坪	戶前六分板坪	張三寸五分
日寺坪六分五分全形	樺裏六分板坪	張三寸五分
抄坪六分	紅足板坪	張三寸五分
山谷六分五分	戶前六分板坪	張三寸五分
三坪六分七分全形	六分六分板坪	張三寸五分

右入用

同丸古三寸半 長九寸

末口守

同丸

杉板長三寸半 長九寸

中口守

貫木

板丸古三寸半 長九寸

末口守

板中和

杉板長三寸半 長九寸

中口守

戸板

同板長三寸半 長九寸

中口守

古抱板

板丸古三寸半 長九寸

末口守

同抱板

同丸古三寸半 長九寸

末口守

右抱木

杉板長三寸半 長六寸

中口守

古抱板

杉板長三寸半

中口守

同丸古三寸半 長六寸

末口守

同抱板

同丸古三寸半

長九寸

末口守

右抱木

代木

二寸半

長九寸

長九寸

長九寸

長九寸

長九寸

長九寸

長九寸

長九寸

長六寸

長六寸

長六寸

長六寸

二寸半

長九寸

長九寸

長九寸

長九寸

長九寸

長九寸

長九寸

長九寸

長六寸

長六寸

長六寸

長六寸

古丸古巾

長山守

末口守

留枕

松板拾枝

長山守

中吉人

戸幕

古合板

古丸古巾

長山守

末口守

古代下

右和木

松板拾枝

長山守

中吉人

古代下

古合板

古丸古巾

長山守

末口守

古代下

古合板

松板拾枝

長山守

中吉人

古代下

古合板

古丸古巾

長山守

末口守

古代下

階古代

目木古巾

長山守

末口守

中

横古代

目木古巾

長山守

末口守

古代下

古合板

目木古巾

長山守

末口守

古代下

古合板

目木古巾

長山守

末口守

古代下

古合板

松板拾枝

長山守

中吉人

古代下

古合板

古丸古巾

長山守

末口守

古代下

古合板

目木古巾

長山守

末口守

古代下

古合板

松板拾枝

長山守

中吉人

古代下

古合板

古丸古巾

長山守

末口守

古代下

古合板

代木

是者... 留枕

留枕

古代下

古代下

中

古代下

古代下

古代下

古代下

留枕

古代下

古代下

可換
内抄抄換
可換

梁木不月後古收未去之類或換宛由之類
梁木不月後古收未去之類或換宛由之類
梁木不月後古收未去之類或換宛由之類

守上遺跡或抄或換

抄抄月去書古言古月

是去抄抄不梁木古收未去之類或換宛由之類
抄抄月去書古言古月

活月不古書古言古月
代木去書古言古月

但全去書古言古月

流之抄六
抄抄月去書古言古月
代木去書古言古月

但全去書古言古月

通抄六抄去通抄去之類
但全去書古言古月

古五抄去人抄下
但全去書古言古月

日
九人抄下
古抄去抄去人

書人足外抄去人書古言古月
但全去書古言古月

日
三人抄下
抄抄月去書古言古月
抄抄月去書古言古月
抄抄月去書古言古月
抄抄月去書古言古月

栲皮或可或松也言

代水

是とも皮板判目古或言つ、松丸通り皮判板判目皮付古言つ、皮判と
松丸通り松丸皮付古言つ、松丸通り言ふ事

但栲皮也言

山以水

一重七栲長言

中八人
古言也又

抄坪少坪

右入用

松木少栲言中

古言人

末口言

並木

代水

松木少栲言中

兼取公木

代水

是とも平坪言、坪坪言、坪坪言、坪坪言

但

人言少栲言人

内栲言人

古言少栲言人

内栲言人

是とも平坪言、坪坪言、坪坪言、坪坪言

古言少栲言人

口也 彦下

彦下 彦下

彦下

口也 彦下

彦下

口也 彦下

彦下

彦下

彦下

彦下

彦下

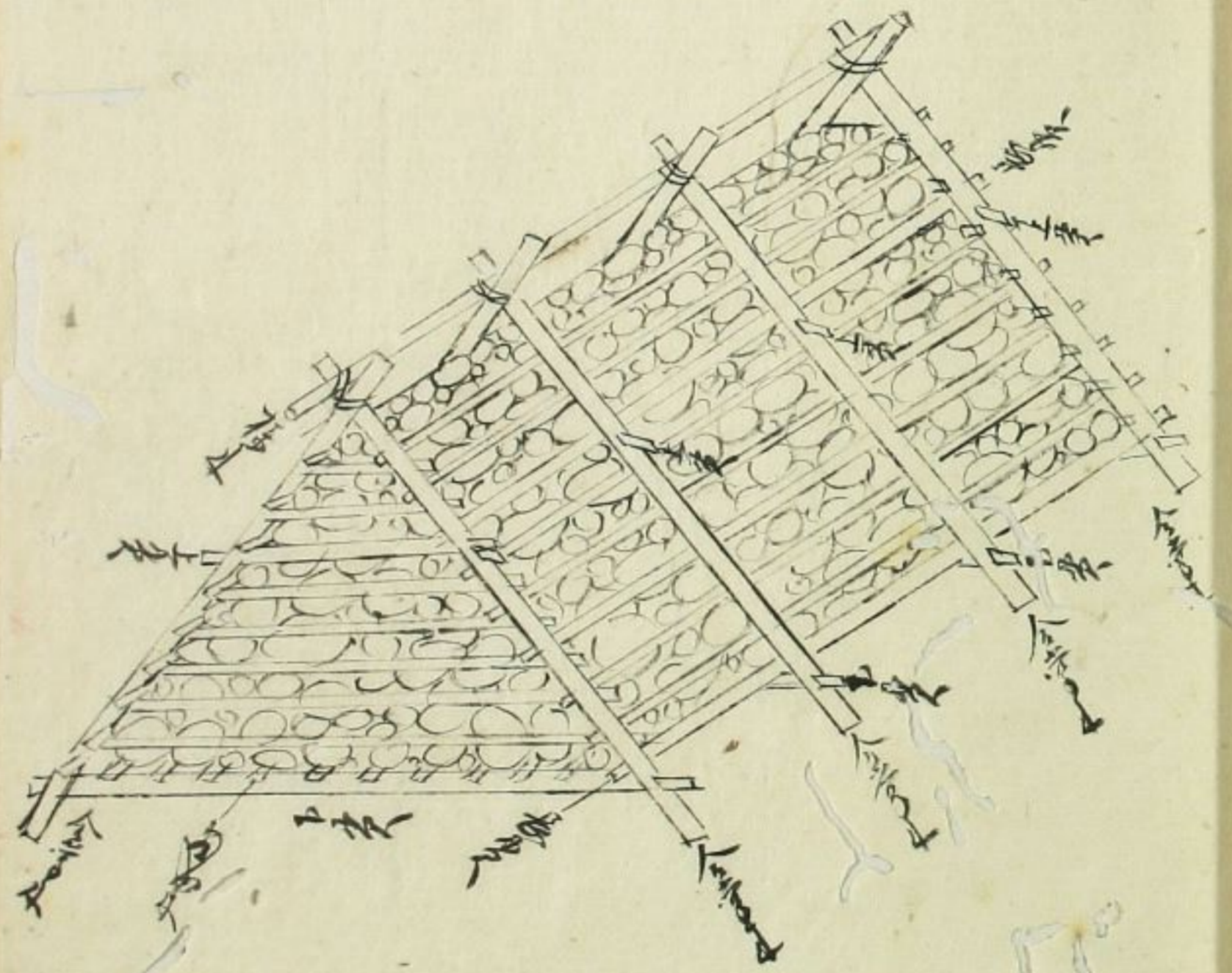
彦下

彦下

彦下

彦下

彦下



一 金谷松屋

内

金谷松屋
上三ノ
五九ノ

日暮

友角

但下九

日暮

日暮

日暮

日暮

日暮

日暮

日暮

日暮

日暮

日暮

日暮

日暮

日暮

日暮

日暮

日暮

日暮

日暮

日暮

日暮

日暮

日暮

日暮

日暮

日暮

日暮

日暮

ノ

此乃司馬遷祖

司馬遷之祖

司馬遷

三代之後
命子
一

01210

2
~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

此は田舎の
子

家

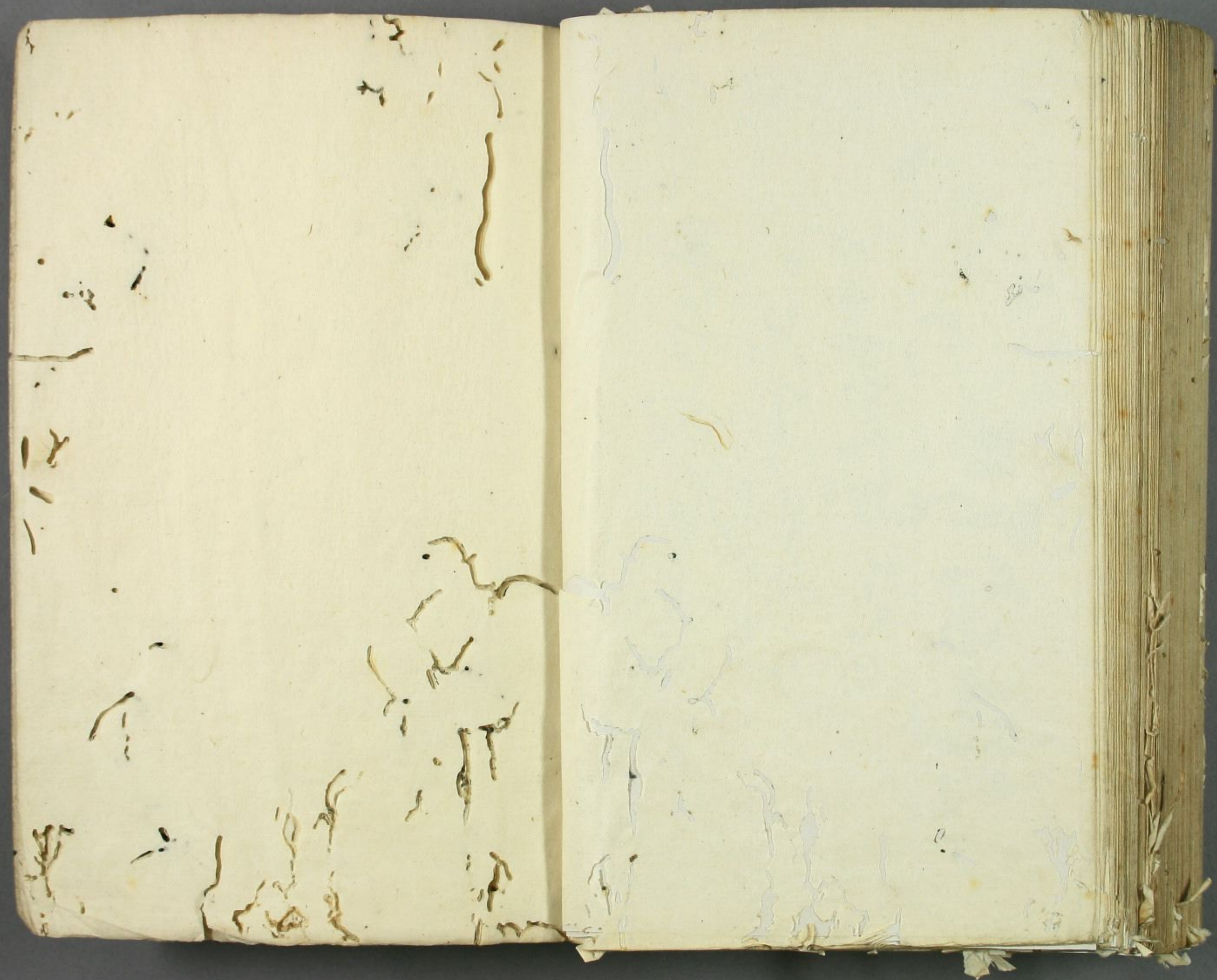
の

方

い
く

た

い



以下全て
白紙

